

平 成 3 1 年 度
当 初 予 算 案 概 要 説 明 資 料

仙 台 市

目 次

○ 平成31年度仙台市当初予算案概要資料

- ・ 各会計別予算総括表 …………… (1)
- ＜一般会計歳入歳出当初予算＞
- ・ **歳入** …………… (2)
- ・ 市税内訳 …………… (3)
- ・ 市債残高の推移 …………… (3)
- ・ **歳出** 目的別 …………… (4)
- ・ **歳出** 性質別 …………… (5)
- ・ **歳出** 通常分・震災分内訳 …………… (6)
- ・ 地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充当される経費 …… (7)

○ 主要事業一覧

- ・ 人が集い、成長し続けるまちづくり(まちづくり) …………… (8)
- ・ まちと地域を支える人づくり(人づくり) …………… (9)
- ・ 未来を守る、防災環境都市づくり(防災環境都市) …………… (10)
- ・ 都市経営の推進等(都市経営等) …………… (11)

○ 主要事業説明資料 …………… 1～110

平成31年度仙台市当初予算

各会計別予算総括表

(単位：千円、%)

会計区分		(参考) 平成29年度 歳出決算額	平成30年度	平成31年度	比較	
					増	減
一 般 会 計		507,812,741	539,032,000	556,342,000	17,310,000	103.2
特 別 会 計	都市改造事業	6,838,857	6,359,859	5,366,318	△ 993,541	84.4
	国民健康保険事業	102,612,138	91,579,865	90,993,331	△ 586,534	99.4
	中央卸売市場事業	3,668,130	2,754,290	3,283,762	529,472	119.2
	公共用地先行取得事業	1,407,735	1,797,369	1,215,198	△ 582,171	67.6
	駐車場事業	240,071	254,819	254,131	△ 688	99.7
	公債管理	114,824,268	111,775,440	127,552,978	15,777,538	114.1
	母子父子寡婦福祉 資金貸付事業	218,708	182,906	80,273	△ 102,633	43.9
	新墓園事業	769,377	972,610	1,063,555	90,945	109.4
	介護保険事業	68,904,942	73,829,757	75,418,927	1,589,170	102.2
	後期高齢者医療事業	11,116,094	11,528,468	11,748,225	219,757	101.9
	小 計	310,600,320	301,035,383	316,976,698	15,941,315	105.3
一般会計・特別会計合計		818,413,061	840,067,383	873,318,698	33,251,315	104.0
企 業 会 計	下水道事業	69,274,747	77,315,064	70,187,621	△ 7,127,443	90.8
	自動車運送事業	12,315,079	13,025,595	13,138,422	112,827	100.9
	高速鉄道事業	36,940,091	37,712,981	37,282,047	△ 430,934	98.9
	水道事業	42,436,952	45,281,671	45,298,663	16,992	100.0
	ガス事業	41,187,790	45,882,752	49,058,435	3,175,683	106.9
	病院事業	19,172,044	19,840,222	21,016,459	1,176,237	105.9
	小 計	221,326,703	239,058,285	235,981,647	△ 3,076,638	98.7
総 計		1,039,739,764	1,079,125,668	1,109,300,345	30,174,677	102.8

平成31年度一般会計歳入歳出当初予算

〔歳 入〕

(単位：千円、%)

科 目		平成30年度		平成31年度		比 較	
		金 額	構成比	金 額	構成比	増 減	対前年度比
自 主 財 源	市 税	211,308,000	39.2	218,949,000	39.4	7,641,000	103.6
	分 担 金 及 び 負 担 金	4,520,654	0.9	4,024,106	0.7	△ 496,548	89.0
	使 用 料 及 び 手 数 料	15,836,164	2.9	16,035,604	2.9	199,440	101.3
	財 産 収 入	5,574,831	1.0	6,061,890	1.1	487,059	108.7
	寄 附 金	170,000	0.0	120,000	0.0	△ 50,000	70.6
	繰 入 金	45,157,363	8.4	49,506,607	8.9	4,349,244	109.6
	繰 越 金	1	0.0	1	0.0	0	100.0
	諸 収 入	31,583,159	5.9	37,401,037	6.7	5,817,878	118.4
	小 計	314,150,172	58.3	332,098,245	59.7	17,948,073	105.7
依 存 財 源	地 方 譲 与 税	2,939,002	0.6	3,032,001	0.6	92,999	103.2
	利 子 割 交 付 金	204,000	0.0	144,000	0.0	△ 60,000	70.6
	配 当 割 交 付 金	344,000	0.1	607,000	0.1	263,000	176.5
	株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	204,000	0.0	539,000	0.1	335,000	264.2
	分 離 課 税 所 得 割 交 付 金	188,000	0.0	190,000	0.0	2,000	101.1
	県 民 税 所 得 割 臨 時 交 付 金	2,646,000	0.5	0	0.0	△ 2,646,000	皆減
	地 方 消 費 税 交 付 金	22,225,000	4.1	21,287,000	3.8	△ 938,000	95.8
	ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	127,000	0.0	119,000	0.0	△ 8,000	93.7
	自 動 車 取 得 税 交 付 金	867,000	0.2	449,000	0.1	△ 418,000	51.8
	環 境 性 能 割 交 付 金	0	0.0	195,000	0.0	195,000	皆増
	軽 油 引 取 税 交 付 金	7,536,000	1.4	7,426,000	1.3	△ 110,000	98.5
	国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 助 成 交 付 金	218,000	0.0	221,000	0.1	3,000	101.4
	地 方 特 例 交 付 金	740,000	0.1	1,864,000	0.3	1,124,000	251.9
	地 方 交 付 税	22,390,904	4.2	21,274,544	3.8	△ 1,116,360	95.0
	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	333,000	0.1	313,000	0.1	△ 20,000	94.0
	国 庫 支 出 金	85,215,106	15.8	91,651,463	16.5	6,436,357	107.6
	県 支 出 金	23,004,916	4.3	25,141,047	4.5	2,136,131	109.3
市 債	55,699,900	10.3	49,790,700	9.0	△ 5,909,200	89.4	
小 計	224,881,828	41.7	224,243,755	40.3	△ 638,073	99.7	
合 計	539,032,000	100.0	556,342,000	100.0	17,310,000	103.2	

○主な増減 (単位：千円)

- ・ 市税 個人市民税90,325,000 (+6,581,000) 固定資産税74,329,000 (+2,301,000)
 法人市民税24,410,000 (△1,793,000)
- ・ 繰入金 公共施設保全整備基金14,026,629 (+11,546,955) 財政調整基金20,166,806 (+2,748,218)
 復興交付金基金5,020,435 (△5,756,848) 震災復興基金4,063,896 (△3,814,969)
- ・ 諸収入 プレミアム付商品券販売収入4,500,000 (皆増)
- ・ 地方交付税 震災復興特別交付税3,874,544 (△1,516,360)
- ・ 国庫支支出金 子ども・子育て支援新制度関連13,527,784 (+2,995,007)
 幼児教育無償化制度関連1,786,250 (皆増)
 プレミアム付商品券補助金1,463,460 (皆増)
- ・ 市債 総合防災情報システム整備31,200 (△2,221,900) 松森工場整備55,000 (△1,274,200)
 道路整備8,056,200 (△1,176,900)

○市税内訳

(単位：千円、%)

科 目	平成30年度		平成31年度		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増 減	対前年度比
市 民 税	109,947,000	52.0	114,735,000	52.4	4,788,000	104.4
個 人	83,744,000	39.6	90,325,000	41.3	6,581,000	107.9
法 人	26,203,000	12.4	24,410,000	11.1	△ 1,793,000	93.2
固 定 資 産 税	72,028,000	34.1	74,329,000	34.0	2,301,000	103.2
土 地	24,923,000	11.8	26,386,000	12.1	1,463,000	105.9
家 屋	34,887,000	16.5	36,083,000	16.5	1,196,000	103.4
償 却 資 産 等	12,218,000	5.8	11,860,000	5.4	△ 358,000	97.1
軽 自 動 車 税	1,584,000	0.8	1,641,000	0.7	57,000	103.6
市 た ば こ 税	7,649,000	3.6	7,408,000	3.4	△ 241,000	96.8
鉦 産 税	1,000	0.0	1,000	0.0	0	100.0
特 別 土 地 保 有 税	2,000	0.0	4,000	0.0	2,000	200.0
入 湯 税	202,000	0.1	202,000	0.1	0	100.0
事 業 所 税	5,462,000	2.6	5,561,000	2.5	99,000	101.8
都 市 計 画 税	14,433,000	6.8	15,068,000	6.9	635,000	104.4
合 計	211,308,000	100.0	218,949,000	100.0	7,641,000	103.6

○市債残高の推移

(単位：千円、%)

	平成30年度末 (2月補正)	平成31年度末 (当初予算)	増減額	対前年度比
年度末市債残高 (一般会計)	875,616,651	873,275,406	△ 2,341,245	99.7
年度末市債残高 (普通会計) ※1	791,094,237	788,041,676	△ 3,052,561	99.6
うち通常債残高 ※2	516,943,454	507,939,301	△ 9,004,153	98.3

※1 普通会計の市債残高とは、一般会計（一部を除く）並びに都市改造事業（一部を除く）、公共用地先行取得事業及び新墓園事業の各特別会計の市債残高の合計から、満期一括償還に備えて市債管理基金に積み立てている額を控除したものである。

※2 通常債残高とは、普通会計の市債残高から、臨時財政対策債等の特別な市債を除いた、建設事業等のための市債の残高である。

〔歳出〕目的別

(単位：千円、%)

科 目	平成30年度		平成31年度		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増 減	対前年度比
議 会 費	1,566,631	0.3	1,576,553	0.3	9,922	100.6
総 務 費	33,402,080	6.2	48,664,347	8.7	15,262,267	145.7
市 民 費	17,497,962	3.2	15,932,669	2.9	△ 1,565,293	91.1
健 康 福 祉 費	191,713,205	35.6	200,005,506	36.0	8,292,301	104.3
環 境 費	17,582,247	3.3	17,808,454	3.2	226,207	101.3
経 済 費	24,523,093	4.5	30,929,022	5.6	6,405,929	126.1
土 木 費	75,876,116	14.1	63,107,213	11.3	△ 12,768,903	83.2
消 防 費	16,225,972	3.0	14,557,488	2.6	△ 1,668,484	89.7
教 育 費	93,053,566	17.3	96,367,938	17.3	3,314,372	103.6
公 債 費	56,931,353	10.6	57,751,466	10.4	820,113	101.4
災 害 復 旧 費	1,080,820	0.2	834,500	0.1	△ 246,320	77.2
諸 支 出 金	9,278,955	1.7	8,506,844	1.5	△ 772,111	91.7
予 備 費	300,000	0.0	300,000	0.1	0	100.0
合 計	539,032,000	100.0	556,342,000	100.0	17,310,000	103.2

○主な増減 (単位：千円)

- ・総務費 市庁舎整備基金造成積立12,350,000(皆増) 震災復興基金造成積立3,387,506(+3,197,850)
- ・市民費 市民会館施設整備7,744(△785,275) スポーツ施設整備371,806(△585,437)
- ・健康福祉費 幼児教育無償化制度関連3,247,703(皆増)
子ども・子育て支援新制度関連34,615,117(+2,681,279)
児童扶養手当4,867,170(+991,327) 幼稚園奨励費補助金807,147(△732,230)
- ・環境費 今泉工場施設整備4,217,369(+2,098,294) 西田中工場解体等470,517(+262,318)
松森工場施設整備6,372(△1,754,137) 埋立処分場施設整備0(△711,259)
- ・経済費 低所得者・子育て世帯向けプレミアム付商品券発行5,963,460(皆増)
次世代放射光施設関連産業振興555,690(皆増) 中小企業融資預託金16,800,000(△436,000)
- ・土木費 道路新改7,845,664(△13,782,494) 下水道事業会計繰出金8,231,663(△1,692,536)
都市改造特会繰出金4,924,759(△1,129,527) 津波被災地域関連事業3,330,665(+1,696,455)
道路維持4,916,647(+932,517) 市営住宅管理2,415,929(+837,330)
- ・教育費 学校建設4,570,209(+1,879,279) 学校給食賄材料費4,097,353(+1,763,272)
市民センター建設101,744(△465,203)
- ・諸支出金 高速鉄道事業1,414,079(△499,626) 水道事業814,423(△309,772)

〔歳出〕 性質別〕

(単位：千円、%)

科 目	平成30年度		平成31年度		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増 減	対前年度比
人 件 費	114,813,279	21.3	117,217,003	21.1	2,403,724	102.1
扶 助 費	113,469,173	21.1	119,522,275	21.5	6,053,102	105.3
公 債 費	56,680,618	10.5	57,496,661	10.3	816,043	101.4
義 務 的 経 費 計	284,963,070	52.9	294,235,939	52.9	9,272,869	103.3
普 通 建 設 事 業 費	70,413,283	13.1	59,220,584	10.6	△ 11,192,699	84.1
補 助	31,603,341	5.9	28,602,896	5.1	△ 3,000,445	90.5
単 独	38,028,942	7.1	29,836,688	5.4	△ 8,192,254	78.5
国直轄事業負担金	781,000	0.1	781,000	0.1	0	100.0
災 害 復 旧 事 業 費	1,080,820	0.2	834,500	0.2	△ 246,320	77.2
投 資 的 経 費 計	71,494,103	13.3	60,055,084	10.8	△ 11,439,019	84.0
維 持 補 修 費	10,510,632	1.9	10,669,915	1.9	159,283	101.5
物 件 費	70,328,894	13.0	78,964,617	14.2	8,635,723	112.3
補 助 費 等	37,778,214	7.0	33,736,114	6.1	△ 4,042,100	89.3
積 立 金	5,952,521	1.1	21,933,703	3.9	15,981,182	368.5
投 資 及 び 出 資 金	3,415,842	0.6	2,891,609	0.5	△ 524,233	84.7
貸 付 金	17,638,407	3.3	17,149,925	3.1	△ 488,482	97.2
繰 出 金	36,650,317	6.8	36,405,094	6.5	△ 245,223	99.3
予 備 費	300,000	0.1	300,000	0.1	0	100.0
合 計	539,032,000	100.0	556,342,000	100.0	17,310,000	103.2

〔歳出〕 通常分・震災分内訳

(単位：千円)

科 目	金 額	通常分		震災分	備考
		通常分	震災分		
議 会 費	1,576,553	1,576,553			
総 務 費	48,664,347	44,949,179	3,715,168		
市 民 費	15,932,669	15,756,703	175,966		
健 康 福 祉 費	200,005,506	199,522,620	482,886		
環 境 費	17,808,454	17,778,919	29,535		
経 済 費	30,929,022	30,025,534	903,488		
土 木 費	63,107,213	55,535,468	7,571,745		
消 防 費	14,557,488	14,519,180	38,308		
教 育 費	96,367,938	96,310,002	57,936		
公 債 費	57,751,466	54,831,918	2,919,548		
災 害 復 旧 費	834,500	834,500			
諸 支 出 金	8,506,844	8,354,512	152,332		
予 備 費	300,000	300,000			
合 計	556,342,000	540,295,088	16,046,912		

※循環型社会形成推進交付金が充当される清掃工場整備及び資源化センター施設整備を除く

地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充当される経費

(歳入)・引上げ分の地方消費税交付金 83.8 億円

(歳出)・社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 760.9 億円

(単位:千円)

款項目	一般財源額	主なもの
4 健康福祉費		
1 健康福祉費		
1 健康福祉総務費	229,944	民生委員事業に要する経費220,637
2 社会福祉費	1,355,334	仙台市社会福祉協議会補助金289,641 シルバーセンター運営管理費224,163 福祉プラザ運営管理費180,702
5 国民健康保険事業特別会計繰出金	2,700,238	保険基盤安定制度分917,926 保険給付費351,028
2 障害保健福祉費		
1 障害者福祉費	2,706,184	障害者交通費助成974,151 心身障害者医療費助成969,414
2 障害者自立支援費	7,534,587	介護給付・訓練等給付費4,978,179 障害者自立支援医療給付1,360,662
3 障害福祉施設費	401,244	児童発達支援施設運営管理費132,096 精神障害者社会復帰施設運営管理費76,377
3 高齢保健福祉費		
1 高齢保健福祉総務費	32,642	ボランティア団体等支援育成事業費32,642
2 高齢福祉費	11,498,680	後期高齢者医療給付費負担金7,607,785 敬老乗車証交付事業費2,744,427
3 高齢福祉施設費	320,602	老人福祉センター運営管理費302,490
4 介護保険事業特別会計繰出金	9,313,877	保険給付費8,601,051 地域支援事業費671,327
5 後期高齢者医療事業特別会計繰出金	358,921	保険基盤安定制度分392,967
4 児童保健福祉費		
1 児童保健福祉総務費	6,706	子ども・子育て支援制度認定給付に要する経費6,706
2 児童福祉費	21,713,452	私立保育所運営委託費3,917,163 児童扶養手当支給費3,233,114 子ども医療費助成2,997,511 児童手当支給費2,394,380
3 母子福祉費	152,363	母子・父子家庭医療費助成109,820
4 母子保健費	1,414,570	妊婦健康診査費792,568 小児慢性特定疾病対策事業費156,524
5 児童福祉施設費	2,153,777	児童厚生施設運営管理費1,576,517 市立保育所運営管理費353,380
5 生活保護費		
1 生活保護総務費	16,647	被保護者就労支援事業費16,302
2 扶助費	7,373,963	生活保護各種扶助費及び中国残留邦人等支援給付費7,373,963
7 保健衛生費		
1 保健衛生総務費	3,349,127	健康診査費1,542,662 難病対策725,325 仙台オープン病院救急センター運営費補助金470,887
2 保健所費	65,632	健康づくり推進事業費58,279
3 予防費	3,020,780	予防接種費2,958,271
4 環境衛生費	81,754	広域食品監視事業費41,495 食肉衛生検査事業費29,783
7 診療所費	292,298	休日夜間診療所運営管理費280,304
合計	76,093,322	

主要事業一覧

人が集い、成長し続けるまちづくり（まちづくり）

（単位：千円）

事業名	事業費	頁
産業活性化・雇用対策推進 (一部再掲)	19,672,684	1-6
経済産業政策推進	35,213	1
中小企業経営基盤強化	33,064	1
地元企業成長促進	54,441	2
起業支援	133,886	2
中小企業人材確保・雇用対策	69,951	3
成長産業振興	190,877	4
次世代放射光施設関連産業振興	555,690	5
農林業振興 (一部再掲)	1,700,586	7-9
農食ビジネス推進	132,252	7
観光振興 (一部再掲)	784,192	10-12
仙台観光魅力創出	77,607	10
観光客誘致宣伝	143,794	10
インバウンド推進	161,775	11
コンベンション誘致	63,844	11
東北連携推進 (一部再掲)	260,583	12-14
仙山連携推進 (再掲)	21,447	14
国際姉妹都市等との交流	9,678	15
国内姉妹都市との交流 (一部再掲)	8,618	16
スポーツ推進 (一部再掲)	602,799	17-18
文化振興 (一部再掲)	693,275	18-19
せんだい・アート・ノード・プロジェクト	30,000	19
ミュージアム連携	3,615	20
八木山動物公園整備 (一部再掲)	73,006	20
学都推進 (一部再掲)	6,246	21
文化財史跡整備推進	164,550	22
科学館展示リニューアル推進等 (一部再掲)	155,760	23
市有施設のトイレ洋式化 (一部再掲)	123,574	23
中央卸売市場運営管理 [特別会計]	998,120	24
墓園整備 [一部特別会計]	1,139,895	25
有害鳥獣対策 (一部再掲)	69,499	25
百年の杜づくり推進 (一部再掲)	407,073	26
本庁舎建替・定禅寺通活性化推進 (一部再掲)	175,978	27
市役所本庁舎建替	131,472	27
定禅寺通活性化推進	40,177	27
機能集約型市街地の形成と良好な居住地域づくり (一部再掲)	1,249,004	28-29
都市計画マスタープラン策定調査	9,800	28
公共交通活性化等推進 (一部再掲)	621,909	30
杜の都の風土を育む景観形成推進	38,809	31
都市計画街路整備	4,572,691	31
道路新設改良 (一部再掲)	8,663,609	32

橋りょう整備	(一部再掲)	2,736,680	33
河川改修		287,000	34
東西線沿線にぎわい・まちづくり推進	(一部再掲)	692,023	35
青葉山公園整備	(再掲)	234,500	36
公園整備	(一部再掲)	2,145,807	37

まちと地域を支える人づくり(人づくり)

(単位：千円)

事業名		事業費	頁
確かな学力育成	(一部再掲)	959,744	38-39
仙台自分づくり教育推進	(再掲)	81,455	40
放課後子ども教室推進	(再掲)	34,668	40
いじめ・不登校防止対策推進	(一部再掲)	1,462,582	41-42
いじめ防止対策推進		1,434,190	41
不登校防止対策推進		28,392	42
35人以下学級の拡充	(再掲)	617,253	43
教職員の多忙化解消の推進	(一部再掲)	1,701,811	43-44
学校教育施設整備	(一部再掲)	9,116,246	45
学校支援地域本部事業推進等		42,981	46
市営住宅建設等		2,006,701	46
男女共同参画の総合的推進	(一部再掲)	680,079	47
市民健康づくり推進	[一部特別会計] (一部再掲)	2,944,640	48
感染症対策		3,188,626	49
地域福祉の推進	(一部再掲)	699,514	50
介護予防・日常生活支援総合事業	[特別会計]	3,112,508	51
介護サービス基盤整備促進		1,564,530	52
高齢者保健福祉の推進	[一部特別会計]	4,870,496	53-54
障害者保健福祉の推進	(一部再掲)	26,869,007	55-56
障害者差別解消		7,882	55
障害児支援の充実		4,347,323	55
自殺総合対策推進		24,470	56
すこやか子育てプラン推進	(一部再掲)	68,615,073	57-59
母子保健の充実		1,328,222	58
幼児教育の無償化		3,247,703	59
子どもの貧困対策		108,320	59
地域安全対策		77,008	60
消費者支援		31,005	61
杜の都の自転車プラン推進	(一部再掲)	367,966	62
未来をつくる市民力の拡大と新しい市民協働の推進	(一部再掲)	216,454	63
市民協働推進		38,007	63
市民協働による地域づくりの推進	(一部再掲)	192,659	64
郊外住宅地・西部地区まちづくりプロジェクト推進		50,178	64
地域コミュニティ体力強化		6,500	64
ふるさと底力向上プロジェクト	(一部再掲)	146,528	65-66
市民センターによる地域づくり支援		40,416	67-68
地域施設整備	(一部再掲)	1,424,903	69-70

未来を守る、防災環境都市づくり（防災環境都市）

（単位：千円）

事業名	事業費	頁
震災の経験と教訓の継承・発信に向けた取り組み（一部再掲）	265,141	71-72
防災環境都市づくり推進	53,774	71
震災復興メモリアル事業	137,583	71
防災・減災対策の推進（一部再掲）	333,111	73-74
消防団緊急強化	15,509	75
消防力の整備	1,775,645	75-76
救急体制整備〔一部特別会計〕	643,339	76-77
民間建築物耐震化等促進	432,916	78
低炭素都市づくり等推進（一部再掲）	692,586	79-80
ごみ減量・リサイクル推進	4,053,006	81-82
生物多様性保全推進～せんだい生きもの交響曲～	2,461	82
暮らしや経済の再建に向けた取り組み〔一部特別会計〕（一部再掲）	8,584,038	83-85
被災者生活再建支援	38,960	83
被災者の健康支援	26,919	83
復興まちづくりに向けた町内会等支援	5,621	84
津波被災地域住宅再建支援	52,200	84
仙台港周辺地区復興支援	362,481	84
被災者の雇用促進	78,697	84
ふるさとの杜再生プロジェクト	35,777	84
海岸公園整備	597,336	85
東部地域移転跡地利活用推進	3,330,665	85
蒲生北部地区復興再整備	3,482,536	85
安全・安心確保の取り組み（一部再掲）	1,355,264	86-87
東部復興道路整備	570,250	86
上水道施設災害対策〔企業会計〕	6,066,562	88
下水道耐震化・長寿命化推進〔企業会計〕	1,447,582	89
下水道浸水対策〔企業会計〕	1,775,087	90
都市ガス防災対策強化〔企業会計〕	1,267,871	90

都市経営の推進等（都市経営等）

（単位：千円）

事業名	事業費	頁
公共施設等マネジメントの推進（一部再掲）	18,045,099	91
市税等の収納率向上対策	133,741	92
総合計画の推進（一部再掲）	57,883	93
市制施行130周年、政令指定都市・区制移行30周年記念事業（一部再掲）	22,813	94
人材育成機能・組織力の強化（一部再掲）	25,829	95
コールセンター等整備	9,426	96
クラウド・RPA導入利活用推進	29,787	96
公文書館整備	29,251	97
選挙事務改善	84,137	98
低所得者・子育て世帯向けプレミアム付商品券発行	5,963,460	98
仙台市経済成長戦略2023（再掲）	19,218,405	99-103
仙台市交流人口ビジネス活性化戦略（再掲）	1,349,996	104-106
公共用地先行取得	733,112	107
区関係予算（再掲）		108-110
青葉区		108
宮城野区		108-109
若林区		109
太白区		109-110
泉区		110

※ 複数の分野（まちづくり、人づくり、防災環境都市、都市経営等）に該当する事業は、主なものへ分類している。

※ 次頁以降、組織名称は平成31年1月現在のものである。

<本文中の記号について>

新： 新規事業マーク

当該事業が平成31年度からの新規事業である場合、事業名の前に表示

(※)： 再掲マーク

当該事業が他のページにも重複して掲載されている場合、事業名の後に表示

(※一部)： 一部再掲マーク

当該事業の一部が他のページにも重複して掲載されている場合、事業名の後に表示

ただし、「仙台市経済成長戦略2023」「仙台市交流人口ビジネス活性化戦略」との重複掲載については、再掲マークの表示を省略している。

1 事業名	産業活性化・雇用対策推進		まちづくり
2 当初予算額	19,672,684 千円	3 担当課	まちづくり政策局防災環境都市・震災復興室、プロジェクト推進課、情報政策課、市民局男女共同参画課、経済局経済企画課、地域産業支援課、産業振興課、企業立地課、文化観光局交流企画課
4 事業目的	<p>新たな成長産業及び意欲ある地域産業の支援や企業誘致を図ること等により、多様な産業を創出する。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 国家戦略特区 21,213 千円 広報・啓発事業を通じて規制改革の機運の醸成や規制改革メニューの更なる活用に向けた担い手の掘り起しを行うとともに、近未来技術実証などの本市特区に関連する施策を推進する。</p> <p>(2) 経済産業政策推進 35,213 千円 地域経済の持続的な発展のため、「仙台市経済成長戦略2023」の推進に向けた取り組みを実施する。また、中小企業活性化条例に基づく中小企業活性化会議を開催し、中小企業経営者との意見交換を踏まえ具体の地元中小企業のニーズを把握し施策に反映する。</p> <p>① 「仙台未来創造企業」創出プログラム 12,106 千円 上場等を目指す成長意欲の高い市内中小企業を選定し、大企業の経営経験者等の専門家による経営全般のサポートを集中的・継続的に実施することにより、地域経済を牽引する「仙台未来創造企業」を輩出する。</p> <p>② 地元企業交流活性化推進 599 千円 中小企業の経営者同士が学び合い、企業間連携につながるようなネットワークの創出を目指し、ターゲット・テーマ別の交流の場を開催する。</p> <p>③ 経済成長戦略等推進 3,859 千円 「仙台市経済成長戦略2023」に基づく各般の経済施策をより効果的に実施するため、戦略推進の機運を醸成するイベントの開催や、本市経済施策に関する情報発信の強化を図る。</p> <p>④ 仙台市中小企業活性化会議運営等 4,422 千円 ⑤ 仙台「四方よし」企業大賞 8,878 千円 ⑥ その他経済産業政策推進 5,349 千円</p> <p>(3) 中小企業経営基盤強化 33,064 千円 中小企業の課題解決や経営革新に対して適切な支援を行い、経営の安定化と強化、生産性の向上などのほか、人材育成、事業承継といった組織制度に関する課題に対しても支援を行う。</p> <p>① 販路開拓支援 1,716 千円 ② 「新東北みやげコンテスト」開催（※） 5,069 千円 ③ 先輩経営者による次世代経営者支援 516 千円 ④ 事業承継促進 4,270 千円 ⑤ その他中小企業経営基盤強化 21,493 千円</p>		

(4) 地元企業成長促進 54,441 千円
 成長・拡大を志向する中小企業をターゲットとして、人材の育成や新規事業の創出支援、業務の効率化、商品企画から販路開拓までの一連の支援などを通じた稼ぐ力の醸成等、地元企業の成長を促すような各種支援を行う。

新① 中小企業の中核人材育成支援 5,500 千円
 各社の実情に応じた人材育成制度の構築を支援するとともに、ベンチャー企業への留学により、中小企業の中核人材を育成する。

新② 地域イノベーター創出 6,000 千円
 主に第二創業に意欲のある若手経営者を対象として、講義及び実習により、高い市場創造力を持つ新規事業の創出を支援する。

③ 外部人材による中小企業の新事業創出促進 14,240 千円

新④ デザイン活用による中小企業競争力強化 6,000 千円
 プロデューサー及びプロデザイナーとの協業により、中小企業の持つ魅力や強みを分析し、新商品開発を支援する。

新⑤ 企業間連携による中小企業の課題解決事業 11,000 千円
 様々な業種の大企業、地元中小企業のプラットフォームを構築し、企業間連携による中小企業の経営改善に関する支援を行うとともに、取引あっせんにより域内経済を活性化する。

⑥ 地域ブランド構築 10,000 千円

⑦ その他地元企業成長促進 1,701 千円

(5) ものづくり産業支援 24,062 千円
 ものづくり産業の振興を図るため、企画、製品開発、販路開拓の各段階において、中小企業に不足する人材、情報の提供等による支援を行う。

① 御用聞き型企業訪問 2,896 千円

② ものづくり企業の新規事業実現可能性調査 4,738 千円

新③ ものづくり企業に対するハンズオン型支援 2,491 千円
 ものづくり企業の新規事業実現可能性調査により事業展開の方向性が確定した事業者に対し、製品開発、マーケティング、販路開拓等のフォローアップ支援を行う。

新④ 東北地域ものづくり企業連携（※） 1,000 千円
 東北地域の支援機関と連携し、ものづくり企業間のマッチングを行い、新事業展開や新商品開発、販路開拓などを促進する。

⑤ その他ものづくり産業支援 12,937 千円

(6) (公財) 仙台市産業振興事業団補助 306,449 千円

(7) 中小企業活性化センター運営管理等 323,661 千円

(8) 起業支援 133,886 千円
 起業や起業後の事業継続、成長を支援するとともに、成長志向の高い雇用創出力のある起業家の創出に向けた取り組みを行う。

① 起業支援センター 39,385 千円

・起業家セミナー開催 2,663 千円

・起業ワンストップ相談 1,300 千円

・先輩起業家によるメンタリング 400 千円

新・起業家相互モニター 410 千円

商品力のブラッシュアップと同時に起業家間の相互刺激・自己研鑽を図るため、起業家相互の試作品モニター調査を行う。

・その他起業支援センター運営等 34,612 千円

② 起業啓発・促進	94,501 千円
・起業啓発・促進イベント開催 (※)	7,327 千円
・プロボノ活用型起業家支援	3,000 千円
・グローバルスタートアップ創出 (※)	34,787 千円
・グローバル人材育成支援	2,825 千円
・外国人起業人材誘致促進	8,468 千円
・ソーシャルイノベーター育成・支援 (※)	19,322 千円
・小中高生向け起業体験ワークショップ	2,636 千円
・課題解決 I C T プロダクト実証支援	6,855 千円
・東北大学連携型起業家育成	6,666 千円
・その他起業支援	2,615 千円
(9) 地域産業金融支援	16,965,800 千円
① 中小企業融資預託	16,800,000 千円
※ 預託による融資枠 50,527,000千円	
② 中小企業融資損失補償	145,800 千円
③ 中小企業融資利子補給 (※)	15,000 千円
④ 中小企業融資保証料補給 (※)	5,000 千円
(10) 中小企業人材確保・雇用対策	69,951 千円
① 地元就職啓発促進	34,310 千円
・地元企業と求職者の交流の機会づくり	1,900 千円
・学生による地元企業情報発信	20,700 千円
・仙台で働きたい！プロジェクト	10,000 千円
新 ① 奨学金返還支援	1,710 千円
※ 奨学金返還支援基金造成のための積立金 30,000千円	
市内の中小企業に就職した奨学金の返還を要する若者に対し、奨学金返還支援を行う。	
② 人材確保・定着支援	3,150 千円
③ U I J ターン就職促進	15,059 千円
・U I J ターン就職促進 (※一部)	5,059 千円
新 ③ わくわく地方生活実現助成	10,000 千円
東京圏からのU I J ターン転職促進のため、地元中小企業等の魅力を発信しマッチングを図り、市内への移住・就業者に対し移住支援金の給付を行う。	
④ 雇用対策	17,432 千円
・無料職業紹介	5,214 千円
・合同企業説明会 (※)	4,097 千円
新 ④ 多様な人材活躍推進	8,020 千円
女性やシニア、外国人、障害者などの就業や多様な働き方をサポートするビジネス開発を行う事業者への支援を行うとともに、高度外国人材と地元企業とのマッチングを支援し、多様な人材の活躍を促す。	
・その他雇用対策	101 千円
(11) 働く女性の活躍推進 (※)	2,628 千円

	(12) 商店街にぎわい創出・基盤整備	12,370 千円
新	① 頑張る商店街応援 商店街等が行うイベント事業の助成メニューに加え、商店街やその地域の様々な情報の発信や商店街全体の統一的形象の創出など、商店街の魅力向上に寄与する取り組みを支援する。	10,400 千円
	② 商店街交流促進	470 千円
	③ 商店街集客力向上	1,500 千円
	(13) 中心部商店街活性化促進	53,430 千円
	① 中心部商店街活性化促進	49,930 千円
	・ 中心部商店街活性化協議会運営支援	44,530 千円
	・ 来街機会向上に向けたイベント開催等	3,500 千円
	・ その他中心部商店街活性化促進	1,900 千円
新	② 中心部商店街来街者実態調査 中心部商店街の賑わい促進や来街者の増加を図るため、中心部商店街エリアへの来街者の属性や来街目的等の調査を行う。	3,500 千円
	(14) クリエイティブ産業振興	15,007 千円
	クリエイティブ産業と他産業の融合・連携を通し、地域企業の高付加価値化、新たな価値の創造につながるビジネスの創出、地域課題の解決等を推進し、クリエイティブ産業の集積および地域経済活性化を図る。	
	(15) 成長産業振興	190,877 千円
	本市に集積するIT企業の成長分野（IoT、AI、AR/VR、5G等）への参入を促進するとともに、IT人材の育成・確保を支援する。また、地域の産学官連携プロジェクトへの支援を通して新産業創出を図る。	
	① 仙台発ITビジネス創出支援	92,258 千円
	・ X-TECHイノベーション推進	51,916 千円
	地域でITイノベーションが生まれるエコシステム形成に向けて、市内IT企業と異業種のマッチング及びその先の新たな事業開発を支援する。	
	X-TECHビジネス参入促進イベント	6,196 千円
	X-TECHイノベーション創出プログラム	27,000 千円
	首都圏IT人材誘致推進	8,970 千円
	ITコミュニティ活性化促進	9,750 千円
	・ 中小企業新製品等開発支援補助（※一部）	12,500 千円
	・ 東北大学IIS研究センター運営支援	27,842 千円
	② IT人材育成・確保支援	22,354 千円
	・ グローバルラボ仙台コンソーシアム運営等	18,000 千円
	・ 地域IT人材確保支援	4,354 千円
	③ IT企業プロモーション支援	11,586 千円
新	④ BOSAITECHイノベーション創出促進 産学官連携の下、大規模災害に対応するプライベートLTE通信網の沿岸部への社会実装に向けた取り組みを推進するとともに、それを活用した産業創出を促進することで被災地からの新しい経済成長モデルの構築に取り組む。	43,000 千円
	・ 大規模災害対応プライベートLTE通信網の技術実証（※）	38,000 千円
	・ 平常時の利活用に向けた用途開発・条件整理	5,000 千円
	⑤ IT活用推進事業補助	10,282 千円
	⑥ その他成長産業振興	11,397 千円

- (16) 次世代放射光施設関連産業振興 555,690 千円
 次世代放射光施設の立地を仙台・東北の産業におけるイノベーションや付加価値の創造などにつなげ、地域経済への波及効果を最大限に生み出す。
- ① 施設利用権付加入金への資金拠出 540,000 千円
 ② 東北各県公設試験研究機関との連携体制構築 (※) 504 千円
 ③ 既存放射光施設におけるトライアルユース実施 10,000 千円
 ④ 次世代放射光施設の利活用に向けた普及啓発 5,186 千円
- (17) CareTech・HealthTech・フィンランド連携 65,466 千円
 地元企業と国内外の企業、大学との連携により、健康福祉とその周辺分野までを幅広く対象としたウェルビーイング産業や医療分野の関連企業の製品・サービス開発・事業化を促進し、関連産業の集積と本市企業の国際化を図る。
- ① CareTech推進 7,000 千円
 ② HealthTech推進 10,000 千円
 ニーズ把握のための医療現場へのヒアリングや、生産性向上などに資する新たな製品・サービスの開発・実証への支援などを行うと同時に、人材育成プログラムにも取り組む。
- ③ その他ウェルビーイング産業創出 48,466 千円
- (18) 国際経済交流 17,470 千円
 市内企業等の海外輸出・進出の支援により成長機会の創出に貢献するため、海外との輸出入にかかる経費の一部を助成するほか、セミナー開催による海外展開に役立つ情報の提供、また見本市出展を通じた商談機会の提供やタイサポートデスクによる輸出相談対応など、市内企業の海外展開を支援する。
- ① 仙台輸出入チャレンジ支援助成 6,600 千円
 ② 福祉機器等アジアビジネス展開支援 3,100 千円
 ③ 仙台-タイ経済交流サポートデスク運営 1,734 千円
 ④ タイ食品輸出物産展・展示会への出展支援 (※) 1,940 千円
 食品、飲料を扱う市内・東北域内企業の輸出機会・成長機会の創出を図るため、タイへの物産展・展示会への出展を支援する。
- ⑤ ジェトロ仙台貿易情報センター運営負担金 2,894 千円
 ⑥ その他国際経済交流推進 1,202 千円
- (19) 企業立地促進 (※) 426,334 千円
- ① 企業立地促進助成 396,620 千円
 ② リサーチコンプレックス形成推進 5,212 千円
 リサーチコンプレックス形成に係る先進自治体及び次世代放射光施設の利活用が見込まれる関連企業にヒアリングを実施し、今後の企業支援施策を検討する。
- ③ 市内中心部におけるオフィスニーズ調査 5,675 千円
 本市への企業や産業の集積を加速させるため、誘致企業及び市内企業に対してオフィスニーズを調査し、オフィスの建て替えなど民間投資を促進する。
- ④ その他企業立地促進 18,827 千円
- (20) 仙台港周辺地区復興支援 (※) 362,481 千円
 防災集団移転事業及び区画整理事業により産業用地が創出される蒲生北部地区について、市有地の利活用を希望する事業者の募集や契約に関する手続きを円滑に実施するとともに、当地区全体に産業集積を図るため、本格的な企業誘致活動を実施する。また、仙台港区のコンテナ取扱量のさらなる増加を図るため、官民一体となった枠組みによって各種事業を実施する。

(21) 次世代エネルギー創出促進 2,191 千円

民間事業者によるクリーンエネルギーを使った発電設備等の設置や次世代エネルギーの研究開発プロジェクト等の誘致を図るとともに、藻類バイオマスプロジェクトをはじめとした次世代エネルギーに関する研究開発・実証実験を企業や大学等との連携の下で推進し、新たな産業の創出を図る。

(22) 官民データ活用推進 1,000 千円

産学官協働によるデータ利活用を推進する取り組みや推進体制のあり方等について検討を行う。また、データ利活用を推進するため、民間事業者、市民団体等を対象にしたセミナーの開催などによる普及・啓発を行う。

1 事業名	農林業振興		まちづくり
2 当初予算額	1,700,586 千円	3 担当課	経済局農政企画課、農業振興課、農林土木課
4 事業目的	<p>農業所得の向上を図るため、6次産業化の推進等による農業の高付加価値化・高度化を支援するとともに、食料自給力の向上及び安全で安心な農業生産を目指す。</p> <p>また、地域農業の中心的な役割を担う集落営農組織や認定農業者等の人材育成及び経営体の法人化等を支援し、競争力を高める。</p> <p>さらに、幹線水路等の農業基盤の更新等を進め、安定的、効率的な生産基盤の確保・強化等に努めるとともに、農山村の美しい景観や水源かん養、洪水防止など、農林業がもつ多面的機能を維持・保全し、農林業の活性化を図る。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 農食ビジネス推進 132,252 千円</p> <p>① 6次産業化推進 108,332 千円</p> <p>6次産業化や農商工連携の推進による地域経済の活性化を図る。</p> <p>新・せんだい農食チャレンジ支援 101,979 千円</p> <p>民間事業者が行う6次産業化や農商工連携の拠点施設整備や新たな取り組みへのチャレンジを支援するほか、農産物の高付加価値化、消費拡大につながる新たな加工品開発やビジネスモデルの構築・実証等に取り組む。</p> <p>・その他6次産業化推進 6,353 千円</p> <p>② 地産地消推進 17,790 千円</p> <p>消費者へ農産物や生産者についての情報発信を行うほか、各種イベントや広報物を活用した地産地消の啓発などを通して、仙台産農産物の地元での消費を促進する。</p> <p>③ その他農食ビジネス推進 6,130 千円</p> <p>(2) 農業収益向上推進 144,167 千円</p> <p>① 拠点施設活用 133,264 千円</p> <p>民間事業者が運営する農業園芸センターについて、関連事業への補助等を行い、農業者等の人材育成及び市民が農と触れ合える拠点施設としての活用を進める。</p> <p>② 高付加価値農業推進 6,193 千円</p> <p>環境にやさしい農業の推進や野菜・花き・畜産の振興など、農業の高付加価値化に向けた取り組みを支援する。</p> <p>・農業生産工程管理（GAP）の普及促進 1,116 千円</p> <p>・その他高付加価値農業推進 5,077 千円</p> <p>③ 農水産業振興 4,710 千円</p> <p>(3) 農業経営体育成支援 85,318 千円</p> <p>① 水田フル活用推進 38,836 千円</p> <p>需要動向を踏まえた米の計画的な生産を推進するため、米生産農業者等を支援する経営所得安定対策の円滑な実施のほか、農地中間管理機構等を通じた農地の集積・集約を進める。</p> <p>② 農業担い手総合支援 31,264 千円</p> <p>地域農業の中心的な役割を担う集落営農組織、認定農業者、女性農業者や次世代を担う新規就農者など、幅広い担い手への支援を実施する。</p> <p>・農業次世代人材投資 15,000 千円</p> <p>・担い手確保・経営強化支援 8,375 千円</p> <p>・認定農業者経営力強化 5,050 千円</p>		

<p>① 新規就農・人材育成推進 就農体験の機会を創出することにより、雇用就農や新規就農者の定着を支援する。</p> <p>・アグリヒロイン支援 ・その他農業担い手総合支援</p>	<p>750 千円 200 千円 1,889 千円</p>
<p>③ 経営体育成 集落営農組織の法人化や法人経営の多角化・複合化を支援し、競争力の高い農業経営体を育成する。</p>	<p>6,300 千円</p>
<p>① スマート農業推進 農業用ドローン操縦者の育成確保に対する補助を行う。</p> <p>・農業法人等育成支援 ・その他経営体育成</p>	<p>1,000 千円 2,300 千円 3,000 千円</p>
<p>④ 農業用機械・施設等整備費補助 農業所得の向上と安定的な生産を推進するため、パイプハウスの設置や集団転作等に必要な機械、施設の整備に対する補助を行う。</p>	<p>8,918 千円</p>
<p>(4) 東部地域農業生産基盤整備 (※) 大区画化された農地を担い手に集積・集約し、生産性の向上を図るための支援を実施する。</p>	<p>20,343 千円</p>
<p>(5) 農業用施設長寿命化 (※)</p>	<p>943,883 千円</p>
<p>① 農業用施設管理 農業用施設を適切に維持管理するため、施設管理委託や修繕等の工事を行う。</p>	<p>101,558 千円</p>
<p>② 農業用施設整備 (※一部) 地域内の幹線水路の改修整備や用排水路を整備し、生産基盤を強化するとともに災害に強い農村環境の向上を図る。</p> <p>・農業用施設長寿命化対策工事 ・その他農業用施設整備</p>	<p>788,517 千円 446,000 千円 342,517 千円</p>
<p>③ 農業用施設調査・計画策定 ・仙台東地区かんがい用水水利権更新 ・その他農業用施設調査・計画策定</p>	<p>15,320 千円 7,000 千円 8,320 千円</p>
<p>④ 土地改良事業 (※一部) 良好な営農条件確保のため、ほ場整備事業の基礎資料策定や事業費の負担、土地改良区における維持管理体制の強化促進に向けた負担金の交付を行う。</p> <p>・西部地域農業生産基盤整備 ・その他土地改良事業</p>	<p>38,488 千円 10,100 千円 28,388 千円</p>
<p>(6) 水管理システム整備 (※) 仙台東土地改良区及び名取土地改良区を対象に取水、分水に関する水管理の自動化を図り、集中管理システムによる効率的な用水利用と省力化に取り組む。</p>	<p>68,560 千円</p>
<p>(7) 農地保全対策</p>	<p>188,444 千円</p>
<p>① 多面的機能維持 国の日本型直接支払制度を活用し、地域の基礎的保全活動や中山間地等での耕作放棄地の発生を抑制するための地域共同活動等を支援する。</p>	<p>129,812 千円</p>
<p>② 農作物有害鳥獣対策 (※) 野生鳥獣による農作物被害の軽減を図るため、防護柵の設置支援等と併せて地域ぐるみの捕獲対策の推進など捕獲体制の充実を図る。</p> <p>・農作物有害鳥獣対策防除支援 ・鳥獣被害対策実施隊 ※うち人件費 31,030 千円 ・その他農作物有害鳥獣対策</p>	<p>57,353 千円 8,627 千円 34,421 千円 14,305 千円</p>

③ 農業振興地域整備計画 1,279 千円
優良な農地を保全・確保するため、農業振興に関する施策の計画的な推進を図る。

(8) 森林整備活用 117,619 千円

① 森林管理 25,545 千円

市有林の経済的価値の向上と森林の公益的機能の維持に取り組む。

② 林業振興 42,700 千円

森林施業実施による森林の多面的機能の発揮と森林環境保全を図るため、松くい虫やナラ枯れの原因となる病害虫の駆除を実施するとともに、施業に必要な森林経営計画策定などに対する補助を行う。また、新たな森林管理システムの円滑な運用により私有林の整備促進を図る。

③ 林業基盤整備 49,374 千円

林業の生産基盤の整備や適正な維持管理を行うことにより、生産性や森林の経済価値の向上を図る。

1 事業名	観光振興		まちづくり
2 当初予算額	784,192 千円	3 担当課	文化観光局観光課、誘客戦略推進課、太白区秋保総合支所総務課
4 事業目的	国内外に向けた各種情報発信や、観光客受け入れ環境整備を進め、広域的な観光ゾーンとしての総合的な魅力を高めることなどにより、仙台・東北エリア内における交流人口の拡大を目指す。		
5 事業概要	<p>(1) 仙台観光魅力創出 77,607 千円 本市の多様な観光資源の魅力を高めるとともに、その魅力を旅行者が体験できるプログラムの発掘・創出に取り組み、誘客及び消費促進を図る。併せて民間事業者の新たな取り組みや新規参入事業者等の支援を行い、本市経済の活性化を図る。</p> <p>新① 体験プログラム創出 42,462 千円 1,000本の体験プログラムを発掘・創出するため、仙台観光国際協会内に専門家を設置し、新規プログラム創出事業者への支援を行う。</p> <p>新② 交流人口ビジネス表彰制度 5,723 千円 事業者の新たな取り組みや優良事例を表彰することにより、交流人口ビジネスの裾野拡大と担い手となる人材の育成を図る。</p> <p>③ VR等の活用による誘客促進 12,536 千円</p> <p>新④ 西部地区観光地域おこし協力隊 8,038 千円 国の制度を活用し、首都圏等から人材を受け入れ、西部地区における観光地域づくりの担い手を育成する。</p> <p>新⑤ 観光ガイドブックを活用した誘客促進 5,000 千円 女子旅をテーマとした観光ガイドブックを活用し、関連イベントの開催等で相乗効果を高め、誘客促進を図る。</p> <p>⑥ その他仙台観光魅力創出 3,848 千円</p> <p>(2) まつり等開催支援 119,500 千円 ① 仙台七夕まつり協賛会負担金 35,000 千円 ② 仙台・青葉まつり開催補助 32,000 千円 ③ SENDAI光のページェント開催補助 30,000 千円 ④ その他まつり等開催支援 22,500 千円</p> <p>(3) 観光客誘致宣伝 143,794 千円 ターゲットを明確化し、観光アンバサダーや伊達武将隊、すずめ踊りなど本市の強みを活かしたプロモーションを行うとともに、WEB等も効果的に活用し、国内からの誘客促進を図る。</p> <p>新① WEBプロモーション強化 14,000 千円 体験プログラムを一覧化して効果的に情報発信するとともに、仙台観光情報サイト「せんだい旅日和」のリニューアルを行う。</p> <p>② 伊達文化交流(※一部) 9,397 千円 ③ 伊達武将隊を活用した観光客誘致 32,476 千円</p>		

- ④ 観光アンバサダーを活用した観光プロモーション媒体製作 1,718 千円
 仙台観光アンバサダーの協力のもと、ポスター等のプロモーション媒体を制作し、東京オリンピック・パラリンピックを契機とした観光プロモーションを行う。
- ⑤ 修学旅行誘致等国内プロモーション 4,291 千円
- ⑥ 仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会負担金 20,000 千円
- ⑦ 観光消費額等調査 6,500 千円
 本市における観光消費額や交流人口ビジネスの現状等の調査を実施する。
- ⑧ 「仙台の夕べ」開催 12,966 千円
- ⑨ その他観光客誘致宣伝 42,446 千円
- (4) 受入環境整備 151,271 千円
 観光客が安心・快適に市内観光を楽しめるよう環境整備を行うことにより、旅行者の利便性と滞在中の満足度向上を図る。
- ① 西部地区受入環境整備 51,870 千円
- ② 市内中心部における受入環境整備 66,354 千円
- ③ 深沼海水浴場における親水イベント実施 33,047 千円
- (5) インバウンド推進 161,775 千円
 本市への外国人観光客の更なる誘客を図るため、外国人に訴求する観光コンテンツや受入環境の充実を図るとともに、国や地域別の嗜好やニーズ等に応じた効果的なプロモーションを展開する。
- ① インバウンド向け観光コンテンツの磨き上げ（※一部） 20,000 千円
 発信力の高い外国人や民間事業者等と連携し、市内の観光コンテンツの発掘・磨き上げを行い、誘客促進を図る。
- ② 外国人が好む観光コンテンツを活用した誘客促進 20,000 千円
 外国人視点により発掘した観光コンテンツ等を活用した観光ルートの動画を作成・配信するなどし、誘客促進を図る。
- ③ 外国人観光客消費拡大キャンペーン 5,000 千円
- ④ 首都圏プロモーション 5,008 千円
- ⑤ タイや台湾などを対象とした戦略的なプロモーション 47,066 千円
- ⑥ WEB及びSNS等による誘客促進 8,594 千円
- ⑦ インセンティブツアー等誘致 7,280 千円
- ⑧ インバウンド受入環境の充実 15,815 千円
 外国人観光客の市内滞在中の満足度や利便性を高めるため、買い物環境の向上などに向けた取り組みを行う。
- ⑨ その他インバウンド推進 33,012 千円
- (6) コンベンション誘致 63,844 千円
 国際会議等のコンベンション誘致を継続しながら、企業系会議等をターゲットとした誘致セールスにも取り組むとともに、会議等の受入環境の充実を図ることにより、更なる交流人口の拡大及び地域経済の活性化を図る。
- ① 企業内会議・研修会等の誘致 8,457 千円
 国際会議、学会等のコンベンションに加え、新たに企業内会議や研修会などの企業系会議等をターゲットとしたニーズ調査及び誘致セールスを行う。
- ② 誘致インセンティブ 31,500 千円
- ③ MICEサポートセンター運営 4,844 千円
- ④ その他コンベンション誘致 19,043 千円
- (7) 仙台国際センター施設整備 65,006 千円
 施設の老朽化に伴う修繕工事のほか、施設機能を向上させるための工事を行う。

- | | |
|--|----------|
| (8) 秋保ミュージアム環境整備支援 | 1,395 千円 |
| 秋保地区全体を中山間地ミュージアムととらえ、豊かな地域資源を活用した体験型観光・地域交流を推進するとともに、情報発信のためのパンフレット作成、地元町内会等と連携した資源の環境整備の取り組みを通して人材育成の推進、中山間地の活性化と地域力向上につなげる。 | |
| ① 秋保地区地域活動のつどい開催 | 112 千円 |
| ② 資源活用人材育成支援 | 827 千円 |
| ③ 地域資源環境整備支援 | 456 千円 |

1 事業名	東北連携推進		まちづくり
2 当初予算額	260,583 千円	3 担当課	文化観光局東北連携推進室、経済局地域産業支援課、産業振興課
4 事業目的	東北全体の発展に向けて、東北の各都市や関係団体等との連携を強化し、東北の交流人口の拡大及び地域経済活性化を図る。		
5 事業概要	<p>(1) 東北絆まつりの開催 7,501 千円 東北6市が連携して平成29年度より開催している「東北絆まつり」を、平成31年度は福島市で開催するとともに、祭り団体等を派遣する。</p> <p>(2) 東京オリンピック・パラリンピックに向けた首都圏共同プロモーション 5,449 千円 東京オリンピック・パラリンピックでの東北の復興や魅力の発信と東北への誘客を目指して、東北6市の連携のもと、祭り団体派遣等による首都圏プロモーションを行い、東北の観光情報の発信とともに、復興五輪としての機運醸成を図る。</p> <p>(3) 東北連携によるタイプロモーション 22,278 千円 東北6市のネットワークを活かし、バンコクで開催される旅行博等への出展及び旅行商品の販売を行い、東北への誘客を図る。</p> <p>新(4) 欧米市場におけるメディア等を活用した誘客促進 10,000 千円 JNTOの欧米を中心とした訪日グローバルキャンペーンや東京オリンピック・パラリンピックの開催で訪日旅行への関心や意欲が高まる機会に、仙台・東北への誘客を促進するため、東北運輸局、東北観光推進機構、JR東日本、宮城県、JR北海道、函館市と連携し、メディア等を活用したプロモーションを実施する。</p> <p>新(5) 東北の食材を活用するカフェ・レストランの設置等による東北の魅力発信 23,063 千円 東北の食材を活用するカフェ・レストランを勾当台公園に設置し、「食」をはじめとした東北の多様な魅力を発信するとともに、賑わい創出を図る。</p> <p>新(6) 東北の食の体験コンテンツ認定・発信 10,000 千円 来訪者の消費拡大や東北の「食」への興味喚起を図るため、東北の「食」の体験コンテンツを認定し、仙台から発信する。</p>		

- (7) 東北の美酒と食のツーリズム推進 15,000 千円
 東北の「美酒」と「食」に着目し、東北各都市、食材の生産者、ワイナリー、酒蔵、飲食店等と連携し、観光コンテンツ化の取り組みを進め、仙台・東北への誘客と周遊促進を図る。
- (8) 復興ツーリズム推進 32,400 千円
 東北6県と連携し、継続的な「TOHOKU」の観光情報の発信やインフルエンサー等を招請し、幅広い層に対する東北の認知度向上を図るとともに、東北太平洋沿岸部の復興の発信などを行うほか、県と連携して、防災の知見や取り組みを観光客誘致へ活かすための事業を実施する。
- (9) 東北の観光案内所のネットワーク化による東北周遊促進 26,000 千円
 東北の交流人口拡大や周遊促進に向けて、東北6県内の観光案内所をネットワーク化し、広域観光情報の提供やインバウンドへの対応を強化するとともに、首都圏からの誘客に向けた合同プロモーション等を行う。
- (10) 仙山観光交流促進 (※) 2,000 千円
 仙台・山形が連携して、両地域で行われる大型観光イベント等に観光や物産のブースを出展し、相互の交流推進や域外からの誘客を図る。
- (11) 「新東北みやげコンテスト」開催 (※) 5,069 千円
 東北の新しいお土産を発掘・表彰し、地域企業の新商品開発を促進するとともに、バイヤーや消費者に向けた商品PR、販路開拓を支援する。
- (12) 東北地域ものづくり企業連携 (※) 1,000 千円
 東北地域の支援機関と連携し、ものづくり企業間のマッチングを行い、新事業展開や新商品開発、販路開拓などを促進する。
- (13) 起業啓発・促進イベント開催 (※) 7,327 千円
 仙台・東北の起業機運醸成と、UIJターン起業や東北の起業家に対する支援等と呼び込むため、著名起業家の基調講演や東北の起業家によるプレゼンテーションを実施する。
- (14) グローバルスタートアップ創出 (※) 34,787 千円
 仙台・東北を拠点に世界に挑戦するビジネスプランを公募し、ブラッシュアップや投資家及び大企業等との連携の機会提供等の集中支援を行う。
- (15) ソーシャルイノベーター育成・支援 (※) 19,322 千円
 仙台を含む東北各地の地方創生に資する社会起業人材を輩出するため、先輩起業家等を講師としたレクチャーやワークショップ等を開催する。
- (16) 合同企業説明会 (※) 4,097 千円
 企業と学生等求職者のマッチングを図る合同企業説明会等を、山形市をはじめ東北の各都市と連携して開催する。
- (17) UIJターン就職促進 (※) 350 千円
 山形市と連携して、企業と学生等求職者のマッチングを図る合同企業説明会等を首都圏で開催する。
- (18) タイ食品輸出物産展・展示会への出展支援 (※) 1,940 千円
 食品、飲料を扱う市内・東北域内企業の輸出機会・成長機会を創出し、同時に東北域内への関心を喚起するため、タイでの物産展・展示会への出展を支援する。

新 (19) 東北各県公設試験研究機関との連携体制構築 (※) 504 千円
 東北の地場企業等による次世代放射光施設の利活用を促進するため、東北各県公設試験研究機関との連携体制を構築する。

(20) その他東北連携推進 32,496 千円
 東北観光推進機構等との連携による広域観光推進事業などを行う。

1 事業名	仙山連携推進		まちづくり
2 当初予算額	21,447 千円	3 担当課	経済局地域産業支援課、産業振興課、文化観光局東北連携推進室、誘客戦略推進課
4 事業目的	<p>平成28年11月2日に締結した「仙台市と山形市の連携に関する協定」に基づき、山形市と多様な分野で効果的に連携・協力することにより、両市の活力を高め、持続的な発展を図る。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 観光・交流、交通ネットワークに関する連携 15,000 千円</p> <p>① 仙山観光交流促進 (※) 2,000 千円 仙台山形が連携して、両地域で行われる大型観光イベント等に観光や物産のブースを出展し、相互の交流推進や域外からの誘客を図る。</p> <p>② 仙山連携による台南からの誘客促進 (※) 13,000 千円 台南市と友好都市協定を締結している山形市と連携し、台南の旅行代理店等の招請による観光コンテンツの磨き上げ及び仙台・山形への観光ツアーの造成促進を行うとともに、メディアを活用した情報発信等を実施する。</p> <p>(2) ビジネス支援に関する連携 6,447 千円</p> <p>① 中小企業新製品等開発支援補助 (※) 2,000 千円 本市の先端ロボティクス等開発支援補助金の評価項目に仙山連携に係る加点項目を設け、山形市内企業との協働・連携による応募を推奨する。</p> <p>② 合同企業説明会 (※) 4,097 千円 山形市と連携して、企業と学生等求職者のマッチングを図る合同企業説明会等を仙台市内で開催する。</p> <p>③ U I J ターン就職促進 (※) 350 千円 山形市と連携して、企業と学生等求職者のマッチングを図る合同企業説明会等を首都圏で開催する。</p>		

1 事業名	国際姉妹都市等との交流		まちづくり
2 当初予算額	9,678 千円	3 担当課	文化観光局交流企画課
4 事業目的	<p>国際姉妹・友好都市をはじめとする海外諸都市との交流事業を実施することにより、友好関係を促進する。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 国際姉妹都市・友好都市等との交流 5,953 千円 各都市からの訪問団を受け入れるなど、両市の交流を深める。</p> <p>① リバサイド市との交流 1,123 千円 ② レンヌ市との交流 630 千円 ③ ミンスク市との交流 443 千円 ④ アカプルコ市との交流 399 千円 ⑤ 長春市との交流 995 千円 ⑥ ダラス市との交流 473 千円 ⑦ 光州広域市との交流 521 千円 ⑧ 台南市との交流 1,369 千円</p> <p>(2) 姉妹都市を活用した新たな交流 651 千円 国内外の姉妹都市等が参加する自治体間交流の促進を目的とした会議に参加し、自治体間の協力関係の強化を図る。</p> <p>(3) 国際姉妹・友好都市PR 2,547 千円 本市の国際姉妹・友好都市をイメージしたラッピングバスを運行するなど、国際姉妹・友好都市のPRを行う。</p> <p>(4) 海外諸都市との交流 340 千円</p> <p>(5) 来仙要人対応等 187 千円</p>		

1 事業名	国内姉妹都市との交流		まちづくり
2 当初予算額	8,618 千円	3 担当課	文化観光局交流企画課、観光課、文化振興課
4 事業目的	国内姉妹都市との交流事業を実施することにより、友好関係を促進する。		
5 事業概要	<p>(1) 音楽姉妹都市との交流 625 千円 音楽姉妹都市（竹田市、中野市）と訪問団の派遣・受入を行い、音楽を通じた相互の友好関係を深め、交流を図る。</p> <p>(2) 観光姉妹都市との交流（※一部） 7,474 千円 観光姉妹都市（徳島市）と両市の伝統行事である七夕まつりと阿波おどり等において訪問団の派遣・受入を行い、観光を通じた相互の友好関係を深め、交流を図る。</p> <p>(3) 歴史姉妹都市との交流 519 千円 歴史姉妹都市（宇和島市、白老町）と訪問団の派遣・受入を行い、歴史的関係を基盤とした相互の友好関係を深め、交流を図る。</p>		

1 事業名	スポーツ推進		まちづくり
2 当初予算額	602,799 千円	3 担当課	文化観光局スポーツ振興課
4 事業目的	<p>「仙台市スポーツ推進計画」の4つの柱である、スポーツを「する」「みる」「ささえる」「ひろがる」の観点から、生涯スポーツ社会の実現のため、各種事業を展開することにより、誰もが、目的やライフスタイルに応じて、思い思いにスポーツに親しむことができるよう取り組む。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 国際スポーツイベント等開催 104,644 千円</p> <p>① 仙台国際ハーフマラソン大会開催 60,450 千円 国内最高峰のハーフマラソン大会を目指すとともに、地域経済への寄与等を目的として、第29回仙台国際ハーフマラソン大会を開催する。 大会期日：平成31年5月12日（日）</p> <p>② 国際スポーツイベント等招致・開催 32,842 千円 国際規模のスポーツイベントを招致開催することにより、優れた競技スポーツの観戦機会を提供し、市民のスポーツへの関心とスポーツ活動への意欲を高めていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国際スポーツイベント等招致・開催 30,000 千円 ・ その他事務費等 2,842 千円 <p>③ 全日本大学女子駅伝大会開催 11,352 千円 全日本大学女子駅伝大会は、平成17年度より仙台市で開催され、平成31年度で15回目となる。「杜の都駅伝」という愛称も定着しつつあり、「男子の箱根、女子の杜の都」といった大会のブランド化を目指し、シティセールスを推進する。 大会期日：平成31年10月27日（日）</p> <p>(2) 東京オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツ交流推進 62,103 千円 東京オリンピック・パラリンピック開催を契機として、事前キャンプ誘致の実現に向けた取り組みのほか、イタリアの各競技団体等と連携した相互交流事業や、ホストタウンとしての機運醸成を図る事業等を実施する。</p> <p>(3) プロスポーツ支援 17,100 千円</p> <p>① プロサッカー推進 15,000 千円 仙台市をホームタウンとする「ベガルタ仙台」の地域密着活動を支援することにより、スポーツ文化の振興、地域の活性化等を推進する。</p> <p>② プロ野球地域密着促進 600 千円 仙台市を本拠地とする「東北楽天ゴールデンイーグルス」の地域密着活動を支援することにより、スポーツ文化の振興、地域の活性化等を推進する。</p> <p>③ プロバスケットボール推進 1,500 千円 仙台市をホームタウンとする「仙台89ERS」の地域密着活動を支援することにより、スポーツ文化の振興、地域の活性化等を推進する。</p> <p>(4) スポーツコミッション運営等 9,682 千円 平成26年12月に設立した「スポーツコミッションせんだい」の活動を通して、スポーツイベントの誘致等による交流人口の拡大や、スポーツに参加する機会の拡大、スポーツを支える環境の充実を図る。</p>		

- (5) フィギュアスケートモニュメント増設 29,564 千円
 羽生結弦選手の冬季オリンピック2大会連続金メダル獲得の功績を称えるためのモニュメントを設置するとともに、除幕式を実施する。
- (6) マイタウンスポーツ活動推進 7,900 千円
 生涯スポーツ、地域スポーツを振興するため、学区民体育振興会をはじめとする既存の団体を地域スポーツクラブにとらえ、「マイタウンスポーツ活動」を推進する。
- ① マイタウンスポーツデー開催 3,000 千円
 ② 地域スポーツ大会助成等 4,900 千円
- (7) スポーツ施設大規模修繕・改修（※） 371,806 千円
 スポーツ施設を将来にわたって持続的に提供するため、施設の長寿命化を図る大規模修繕・改修を計画的・効率的に実施する。また、東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致に向け、施設改修を行う。

1 事業名	文化振興		まちづくり
2 当初予算額	693,275 千円	3 担当課	文化観光局文化振興課
4 事業目的	<p>「楽都仙台」や「劇都仙台」の取り組みを推進するとともに、市民の主体的な文化芸術活動への支援などを通じて、都市の個性と市民の創造性を生み出す文化芸術の振興を図る。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 仙台国際音楽コンクール開催 268,370 千円 才能ある若い音楽家を輩出し、音楽文化の振興と国際的文化交流の推進に寄与することを目的に「第7回仙台国際音楽コンクール」を開催する。併せて、チャレンジャーズ・ライブや学校訪問コンサートなどの様々な関連事業を、コンクール開催期間中に行う。</p> <p>(2) 仙台クラシックフェスティバル開催（※） 23,300 千円 地下鉄沿線の各ホールにおいて、クラシック音楽の名曲を低料金・短時間で提供する「仙台クラシックフェスティバル」を開催し、クラシック音楽の聴衆拡大及び音楽文化の振興を図り、「楽都仙台」をアピールする。</p> <p>(3) 仙台ジュニアオーケストラ運営 17,176 千円 音楽芸術の創造者や文化リーダーとなるべき人材を育成し、本市の音楽文化の一層の振興及び発展を図るため、小学校5年生から高校2年生で構成されるジュニアオーケストラを編成し、練習や演奏会を中心とした活動を実施する。</p> <p>(4) （公財）仙台フィルハーモニー管弦楽団運営費補助 321,015 千円 オーケストラとしての様々な活動により、音楽文化の振興発展を図り、文化芸術の向上に寄与することを目的として設立された（公財）仙台フィルハーモニー管弦楽団の活動を支援する。</p> <p>(5) 楽都仙台推進 14,734 千円 復興公営住宅への移転後の新たなコミュニティづくりや周辺住民との交流促進等を目的とした、音楽を通じた交流イベントを開催するなど、音楽の力を活用した事業を実施する。</p>		

- (6) 音楽ホール整備検討 18,539 千円
 楽都にふさわしい音楽ホールについて基本構想策定に向けたさらなる検討を進めるとともに、シンポジウムを開催する。
- (7) 舞台芸術振興 8,353 千円
 次代を担う劇作家の育成などを目的とした「せんだい短編戯曲賞」や舞台技術関連講座の開催など、演劇が盛んな仙台の地域特性を生かしながら舞台芸術全般の振興を図る。
- (8) 古典芸能振興 2,350 千円
 藩祖伊達政宗公の時代から受け継がれる能楽の伝統を背景に、本市における古典芸能の振興を図るため、その普及・啓発活動を行う。
- (9) 文化芸術連携事業 13,438 千円
 地域の文化芸術の振興と地方創生を図るため、東京オリンピック・パラリンピックを契機とした「文化プログラム」や、東北復興をテーマとした舞台芸術事業などを実施する。また、仙台クラシックフェスティバルの開催に合わせて、地下鉄駅での市民参加型の地下鉄駅コンサートを開催する。
- 新** (10) 仙台文学館常設展示リニューアル 6,000 千円
 平成31年3月に仙台文学館が開館20周年を迎えるにあたり、常設展示のリニューアルを行う。

1 事業名	せんだい・アート・ノード・プロジェクト		まちづくり
2 当初予算額	30,000 千円	3 担当課	教育局生涯学習課
4 事業目的	現代アートの持つ発見性、吸引力、発信力を取り込みながら、アートプロジェクトを展開することで、まちの魅力と人々の活気を引き出す。		
5 事業概要	せんだい・アート・ノード・プロジェクト 30,000 千円 アーティストが滞在して地域の方々とともにアート作品を作り上げる地域展開事業として、貞山運河の魅力発信し沿岸部のにぎわいを創り出し、新たな交流の場として地域住民と協働で橋の機能を持ったアート作品の制作を行うプロジェクトなど各種プロジェクトを実施する。また、人材育成、市民啓発を目的とした公開ミーティングやトークイベントの開催などを通して、アートを素材に市民が学び、視点を広げ、考えを深める対話の機会を設ける。		

1 事業名	ミュージアム連携		まちづくり
2 当初予算額	3,615 千円	3 担当課	教育局生涯学習課
4 事業目的	<p>ミュージアムの発信力を高め、多面的な学びの機会を創出するため、仙台・宮城地域の多様なミュージアム施設の共同事業体である「仙台・宮城ミュージアムアライアンス（SMMA）」において、情報発信や連携事業に取り組む。</p>		
5 事業概要	<p>仙台・宮城ミュージアムアライアンス（SMMA） 3,615 千円</p> <p>ミュージアムの情報等を紹介する情報紙の発行やSMMA事業、各施設情報などを発信するポータルサイトの運営等を行うとともに、参加館が一堂に会し、ワークショップやトークイベントを行う「ミュージアムユニバース」等を開催し、広くミュージアムへの興味関心を喚起する。</p>		

1 事業名	八木山動物公園整備		まちづくり
2 当初予算額	73,006 千円	3 担当課	建設局八木山動物公園
4 事業目的	<p>八木山動物公園の学習施設としての機能充実、希少動物の導入・保全、イベントの充実を図るなど、動物園としての総合的な魅力を高め、入園者数の増加につなげる。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 八木山動物公園再整備（※） 42,419 千円 魅力ある動物園を目指し、園内の再整備を行う。</p> <p>① 八木山動物公園の整備及び改修に関する計画の策定 5,000 千円 公営動物公園としての当園の果たすべき役割を踏まえ、今後の方向性や将来像について検討するとともに、それを踏まえた建築物等の整備及び改修に関する計画を策定する。</p> <p>② その他八木山動物公園再整備 37,419 千円</p> <p>(2) 八木山動物公園魅力アップ 30,587 千円 新規動物の導入やえさやり体験をはじめとしたイベントの開催を通じ、より一層の魅力アップを図るとともに、希少動物の繁殖や環境教育に取り組むことと併せ、東西線沿線施設等との連携を強化し、八木山動物公園の魅力を発信することにより入園者数の増加を目指す。</p> <p>また、JICA草の根技術協力事業として、マダガスカル共和国チンバザザ動物園との協力関係を強化し、同国固有の希少動物の生態や生息環境を紹介することで、展示内容と情報発信の充実を図る。</p> <p>① 種の保存等 15,865 千円</p> <p>② JICA草の根技術協力 14,722 千円</p>		

1 事業名	学都推進		まちづくり
2 当初予算額	6,246 千円	3 担当課	まちづくり政策局プロジェクト推進課、環境局環境共生課、泉区まちづくり推進課
4 事業目的	<p>地域や市民に大学等の知的資源を還元する学都をめざし、学都仙台コンソーシアムの運営支援などにより、大学・市民・企業・行政等の幅広い領域での連携を推進するとともに、学都の魅力を広く発信する。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 学都仙台コンソーシアム運営等補助 3,229 千円 学都仙台コンソーシアムの運営を支援し、学都の魅力の内外への発信等を促進するため、運営費及び事業費の一部を補助する。</p> <p>(2) 環境出前講座ネットワーク (※) 1,447 千円 大学、NPO、行政等によるネットワークのもと、学校、町内会、PTA等の地域団体に対して環境に関する出前講座を実施する。</p> <p>(3) 大学連携地域づくり 1,570 千円</p> <p>① 大学・地域連携による課題解決事業助成 300 千円 高齢化などの課題を抱える地域が、知見を有する大学と連携しながら課題解決や地域活性化に取り組むための経費を助成し、魅力的な地域づくりの推進を図る。</p> <p>② 大学間の交流促進助成 200 千円 地域づくりの活動を行っている学生を対象に、交流と情報共有に取り組むための経費を助成し、学生による地域づくり活動の拡充と大学・地域連携の推進を図る。</p> <p>③ いずみ絆プロジェクト支援 900 千円 泉区内及び近隣にある6大学の学生が行う地域課題の解決や地域づくり活動に要する経費を助成し、学生の創造性と意欲ある活動を支援する。</p> <p>④ 泉6大学まちづくりフェスティバル開催 170 千円 いずみ絆プロジェクトに取り組む団体等による活動発表やワークショップを行い、学生や地域団体等関係者との交流と連携強化を図る。</p>		

1 事業名	文化財史跡整備推進		まちづくり
2 当初予算額	164,550 千円	3 担当課	教育局文化財課
4 事業目的	<p>国史跡を恒久的に保存するために、史跡地の公有化や整備を推進し、市民が地域の歴史・文化に触れ親しむことができる場を提供する。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 陸奥国分寺跡・国分尼寺跡整備 22,354 千円 平成24年6月に策定した史跡陸奥国分寺・国分尼寺跡整備基本計画に基づき、史跡地の発掘調査を実施し、史跡地の公有化と史跡公園としての整備を推進するとともに、公有化された史跡地の維持管理を行う。また、市民や観光客が歴史に親しむことができるよう史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設等の運営管理を行う。</p> <p>(2) 郡山遺跡整備 96,765 千円 平成20年3月に策定した史跡仙台郡山遺跡群保存管理計画に基づき、関連遺跡も含め発掘調査を実施し、史跡地の公有化と史跡公園としての整備を推進するとともに、公有化された史跡地の維持管理を行う。</p> <p>(3) 仙台城跡整備推進 45,431 千円 ① 仙台城跡発掘調査等 32,320 千円 国の史跡である仙台城跡について、史跡の全体像の解明及び整備に必要な情報を得るための調査を行う。平成31年度においては、三の丸土塁などの発掘調査及び清水門跡北側の石垣測量などを実施する。また、市民や観光客が歴史に親しむことができるよう仙台城見聞館の運営管理等を行う。</p> <p>② 仙台城跡整備基礎調査等 13,111 千円 平成17年3月に策定した仙台城跡整備基本計画を見直し、改定する。また、大手門復元の諸課題を整理するにあたって交通量調査を行う。</p>		

1 事業名	科学館展示リニューアル推進等		まちづくり
2 当初予算額	155,760 千円	3 担当課	教育局科学館
4 事業目的	学都仙台の知的資源の一つとして、幼児から高齢者まで幅広く対象とする学びの場にふさわしい科学館をめざし、館内展示のリニューアル等を推進する。		
5 事業概要	<p>(1) 科学館展示リニューアル基本設計 35,435 千円 開館後初となる全面リニューアルに向けて、基本設計を実施する。理科教育及び防災教育の充実を図るとともに、科学へ興味・関心を引き出し、多世代に学ぶ楽しみや学ぶきっかけを提供する新たな科学館の実現を目指す。</p> <p>新(2) 防災教育機能の高度化 (※) 64,940 千円 ① 特別展「(仮称)地震と防災」開催 41,940 千円 パネルや映像、体験を通して、地球の活動や地震発生メカニズム及び防災、減災のあり方について解説する特別展を開催する。併せて、地球深部探査船「ちきゅう」の最新の研究成果の紹介を行う。 ② JAMSTEC地球深部探査船「ちきゅう」一般公開 23,000 千円 東日本大震災や南海トラフ地震の発生メカニズム等の解明に取り組んでいる地球深部探査船「ちきゅう」を一般公開するとともに、その最新の研究成果を市民に分かりやすく紹介、解説する。</p> <p>新(3) 科学館施設整備 55,385 千円 老朽化している非常用発電設備・タービンのオーバーホール等を実施する。</p>		

1 事業名	市有施設のトイレ洋式化		まちづくり
2 当初予算額	123,574 千円	3 担当課	都市整備局公共施設マネジメント推進課、教育局学校施設課
4 事業目的	市有施設のトイレを誰でも利用しやすいものとするため、計画的にトイレの洋式化を進める。		
5 事業概要	<p>市有施設のトイレ洋式化 123,574 千円</p> <p>① 学校を除く市有施設 11,011 千円 ・工事6施設 (スポーツ施設等)</p> <p>② 学校施設 (※) 112,563 千円 ・工事9校 (小学校5校、中学校4校)</p>		

1 事業名	中央卸売市場運営管理 (特別会計)		まちづくり
2 当初予算額	998,120 千円	3 担当課	経済局中央卸売市場管理課、食肉市場
4 事業目的	安全・安心な生鮮食料品等の安定的な供給のため、市場の機能を高めることにより、市場を取り巻く環境の変化に対応する。		
5 事業概要	<p>(1) 本場施設整備 440,714 千円 市場機能の強化や維持・保全を図るため、市場の老朽化した施設や耐用年数を超過した設備等について改修や整備を進める。</p> <p>① 青果棟床改修 149,622 千円 東日本大震災の影響で床下に空洞が生じ、傾斜が見られる青果棟床の改修を進める。</p> <p>② 自動火災報知機改修 150,217 千円 老朽化した火災報知設備の改修を行う。</p> <p>新 ③ 花き市場特別高圧受変電設備改修 38,280 千円 老朽化した受電設備の改修を行う。</p> <p>新 ④ 青果買荷保管積込所空調機設備改修 43,758 千円 フロン規制に対応する空調機設備の改修を行う。</p> <p>新 ⑤ 管理棟非常用発電設備更新 20,031 千円 老朽化した非常用発電機の更新を行う。</p> <p>⑥ 市場建物内トイレ快適化推進 11,267 千円 経年劣化によるにおいや汚れ等の問題を解消するため、場内のトイレの改修を進める。</p> <p>新 ⑦ 施設再整備に向けた調査研究 6,500 千円 市場の再整備計画を作成するため、現地での再整備の適否、現時点における流通経路ごとの取扱数量、他都市の再整備手法等について調査研究を行う。</p> <p>⑧ その他本場施設整備 21,039 千円 老朽化した水産棟仲卸売場床や本場受電設備、除外処理施設、花き市場ブリッジ等の改修をするための設計等を行う。</p> <p>(2) 食肉市場施設整備 555,786 千円 市場機能の強化や維持・保全を図るため、老朽化した汚水処理施設・冷凍機設備の改修等を進める。</p> <p>① 冷凍機設備改修 66,748 千円 老朽化した冷凍機設備の改修を進める。</p> <p>② 汚水処理施設改築 215,017 千円 市場機能の停止を防ぐため、劣化の著しい汚水処理施設の改築を行う。</p> <p>新 ③ 市場棟屋上防水改修 157,135 千円 雨漏りによる被害を防ぐため、劣化の著しい防水層等の改修を行う。</p> <p>新 ④ 市場棟高架軌条設備改修 48,081 千円 老朽化した軌条設備の改修を進める。</p> <p>新 ⑤ 大動物解体棟電灯設備改修 33,253 千円 照明不足による事故防止や品質管理向上のための電灯設備の改修を行う。</p> <p>⑥ その他食肉市場施設整備 35,552 千円 老朽化した枝肉搬送設備の改修や法定有効期限を迎える流量計を更新する。</p> <p>(3) 構内運搬車の低公害化促進 1,620 千円 本場内の卸売場や仲卸売場に乗り入れる構内運搬車を、天然ガス車へ切り替える費用の一部を助成する。</p>		

1 事業名	墓園整備		まちづくり
2 当初予算額	1,139,895 千円	3 担当課	健康福祉局保健管理課
4 事業目的	<p>いずみ墓園の整備・貸出を引き続き実施するとともに、北山霊園及び葛岡墓園の再整備を行い、市民への安定した墓地供給と公有財産の有効利用を図る。</p>		
5 事業概要	<p>(1) いずみ墓園整備（特別会計） 1,063,555 千円 安定した墓地供給を行うため引き続き墓園整備を行う。</p> <p>① いずみ墓園整備 581,020 千円 ② いずみ墓園維持管理・維持修繕 21,000 千円 ③ いずみ墓園運営管理 57,411 千円 ④ その他（公債費、借入金元金償還費） 404,124 千円</p> <p>(2) 霊園再整備 76,340 千円 北山霊園及び葛岡墓園の老朽化に対する再整備工事を計画的に進める。</p>		

1 事業名	有害鳥獣対策		まちづくり
2 当初予算額	69,499 千円	3 担当課	環境局環境共生課、経済局農業振興課
4 事業目的	<p>山林など本来の生息域を離れた野生鳥獣による生活被害や農作物被害が深刻化しており、市民生活の安全や農作物を守るため、関係部局の連携により有害鳥獣対策を推進する。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 生活被害に係る有害鳥獣対策 12,146 千円 出没の多い地域でのクマ対策講座の開催等、効果的な啓発を行う。クマが市街地等に出没した際の専門家による調査や迅速な注意喚起に加え、特に危険な場合には、県から移譲を受けた緊急捕獲許可権限により対応する。また、ニホンザルの群れの位置等を把握し、地域特性に応じ効果的な追い上げ・捕獲を実施する。</p> <p>(2) 農作物有害鳥獣対策（※） 57,353 千円 野生鳥獣による農作物被害の軽減を図るため、防護柵の設置支援等と併せて地域ぐるみの捕獲対策の推進など捕獲体制の充実を図る。</p> <p>① 農作物有害鳥獣対策防除支援 8,627 千円 ② 鳥獣被害対策実施隊 34,421 千円 ※うち人件費 31,030千円 ③ その他農作物有害鳥獣対策 14,305 千円</p>		

1 事業名	百年の杜づくり推進		まちづくり
2 当初予算額	407,073 千円	3 担当課	建設局百年の杜推進課、公園課
4 事業目的	<p>質の高い都市緑化や市街地の樹林地の保全などに市民協働により取り組む「百年の杜づくり」を継続し、杜の都にふさわしいみどり豊かな都市空間の形成を目指す。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 市街地のみどりの回廊づくり 89,400 千円 仙台駅を中心に半径 2 km 程度の圏内を重点的に緑化を推進する地区と位置づけ、拠点となる公園の整備や道路、公共施設、民有地の緑化を促進し、みどりのネットワークを形成する。</p> <p>① 拠点となる公園の整備 (※) 74,300 千円 市街地のみどりの回廊づくりの拠点となる西公園などの整備等を行う。</p> <p>② 都心部の道路緑化 15,000 千円 都心部の既存街路樹の補植や樹種変更などを行い、街路空間のみどりのボリュームアップを図るとともに、歩道や道路沿いの花壇や植え込みなどによる緑化を推進する。</p> <p>③ 都心部の民有地の緑化促進 100 千円 都心部の民間施設について、屋上緑化や壁面緑化などによる緑化を促進する。</p> <p>(2) 緑地保全 (※一部) 173,944 千円 市街地に残された貴重なみどりを未来に引き継いでいくため、保存緑地や特別緑地保全地区の保全に努め、必要に応じて土地の買取りを行う。買取り後の緑地については、市民・市民活動団体・事業者の協働による保全・管理・活用を通じて地域コミュニティの活性化と自然との交流促進の場としての活用を図る。</p> <p>(3) 都市緑化推進 (※一部) 85,688 千円 みどり美しい杜の都づくりを推進するため、公共施設や民有地の緑化を進める。また、市制施行130周年、指定都市・区制移行30周年を記念して公園や公共施設で記念植樹を行う。</p> <p>(4) 街路樹マネジメント 24,641 千円 街路樹が良好な都市景観形成や都市環境改善等の機能を発揮し、効率的・効果的に維持管理できるようマネジメントを行う。さらに杜の都仙台の都市ブランドの向上に資するため、魅力ある資源として街路樹の活用を図る。</p> <p>(5) 次期緑の基本計画策定 33,400 千円 平成32年度末に現計画の計画期間が完了するため、次期緑の基本計画策定に向け、市民意見や課題等を踏まえ、新たな緑のまちづくりの方向性について検討を行う。</p>		

1 事業名	本庁舎建替・定禅寺通活性化推進		まちづくり
2 当初予算額	175,978 千円	3 担当課	まちづくり政策局プロジェクト推進課、定禅寺通活性化室、財政局本庁舎建替準備室
4 事業目的	<p>市役所本庁舎の建替えや定禅寺通活性化に関する検討を進めるとともに、勾当台公園市民広場の将来的な方向性や新本庁舎との一体的な活用手法などについて検討を進める。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 市役所本庁舎建替 131,472 千円</p> <p>① 市役所本庁舎建替基本計画策定 53,030 千円 市役所本庁舎建替基本計画策定に向け、有識者等による委員会で検討を進めるほか、本庁舎低層部等の事業可能性調査やワークショップ等を実施する。</p> <p>② 新本庁舎執務空間（ワークプレイス）検討 45,874 千円 新本庁舎整備にあたり、職員の生産性を高めるための執務空間の検討を行う。</p> <p>③ その他新本庁舎整備に関する調査 32,568 千円 新本庁舎整備に際し、法令等により求められた調査を実施する。</p> <p>(2) 定禅寺通活性化推進（※） 40,177 千円 定禅寺通において、仙台駅周辺とは違った形のにぎわいを創出し、都心部全体の人の回遊性の向上を図る。</p> <p>① 検討会活動支援 25,111 千円</p> <p>② 市民フォーラム・ワークショップ等の開催 11,564 千円</p> <p>③ その他事務費 3,502 千円</p> <p>③ 勾当台公園市民広場のあり方検討 4,329 千円 市役所本庁舎の建替えや定禅寺通活性化に関する検討状況を踏まえながら、勾当台公園市民広場の将来的な方向性や新本庁舎との一体的な活用手法などについて検討を進めるために、事例調査や市民参加型ワークショップを実施する。</p>		

1 事業名	機能集約型市街地の形成と良好な居住地域づくり		まちづくり
2 当初予算額	1,249,004 千円	3 担当課	まちづくり政策局定禅寺通活性化室、都市整備局都市計画課、交通政策課、公共交通推進課、市街地整備課、地下鉄沿線まちづくり課、都心まちづくり課、住宅政策課、建設局道路計画課、北道路建設課、青葉区道路課、若林区総務課、まちづくり推進課、太白区道路課、泉区道路課
4 事業目的	<p>利便性が高く、文化的で魅力ある市街地空間を形成するため、公共交通を中心とした交通体系を構築するとともに、良好な都心環境の維持・増進を図る。また、生活環境の変化に応じた暮らしの維持を図る。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 都市計画マスタープラン策定調査 9,800 千円 機能集約型の市街地形成を掲げている現都市計画マスタープランは、平成32年度末に計画期間が完了となることから、新都市計画マスタープラン策定に向けて、その基本方向や素案を作成するとともに、市民参画事業を実施する。</p> <p>(2) 新たな都市交通政策検討調査 (※) 10,000 千円</p> <p>(3) 鉄道駅周辺地区交通結節機能強化推進 (※) 953,000 千円 仙台駅周辺におけるバス乗降場の再編や交通機関相互の乗り継ぎ利便性の向上などの取り組みを推進し、東北の玄関口にふさわしい交通結節機能の強化を図る。また、JR東日本による福田町駅のバリアフリー化に伴い、鉄道への乗り継ぎ利便性を高めるため、駅結節点整備について検討する。さらに、鉄道駅を中心としたエリアにおいて、歩行空間のバリアフリー化など駅周辺環境の向上を図る。</p> <p>① 仙台駅西口駅前広場再整備 751,000 千円 ② 福田町駅結節点整備検討調査 15,000 千円 ③ 鉄道駅周辺地区バリアフリー化等再整備 187,000 千円</p> <p>(4) 定禅寺通活性化推進 (※) 40,177 千円 定禅寺通において、仙台駅周辺とは違った形のにぎわいを創出し、都心部全体の人の回遊性の向上を図る。</p> <p>(5) ストック活用型都市再生推進 7,911 千円 中心市街地において、民間の遊休不動産や道路・公園等の公共空間を利活用することで、新たなにぎわいの創出や魅力ある都市空間の形成を図るため、人材の発掘及び育成を目的とした実践型ワークショップ等を開催し、公民連携によるまちづくりを推進する。</p> <p>⑥ 住生活基本計画策定 5,322 千円 本市の住宅政策を総合的かつ計画的に推進し、豊かな住生活を実現するために次期計画を新たに策定する。</p>		

- (7) まち再生・まち育て活動支援 2,182 千円
都市の持続ある発展を担う地域主体のエリアマネジメント活動を促進するため、地域が主体となる公共空間の利活用や維持管理に向けた取り組みを支援する。
- (8) 鉄道を中心としたまちづくり推進 (※) 6,000 千円
- (9) 若林区役所と地下鉄沿線賑わい創出 (※) 147,416 千円
区役所及び区中央市民センター別棟利用者の安全性、利便性確保や、区役所南側から東西線薬師堂駅方面へのアクセス向上に向けた整備を行う。
- (10) 地下鉄沿線まちづくり推進 3,525 千円
東西と南北の地下鉄駅を結ぶ都市軸において、地下鉄駅を中心にそれぞれの地域特性に応じた多様な都市機能を集約し、人口減少社会を見据えた本市が目指す機能集約型市街地形成を図る。
- ① 地下鉄沿線まちづくり推進調査 (※) 3,000 千円
② 地下鉄沿線まちづくりに関する啓発及び広報等 (※) 525 千円
- (11) 仙台駅西口ガス灯改修 63,671 千円
南北線の開通に合わせて整備され、設置後約30年が経過し、近年、経年による灯具の不具合が多数発生しているガス灯を、LED化を基本に改修を進め、東北の拠点都市にふさわしい都市景観を今後も維持していく。

1 事業名	公共交通活性化等推進		まちづくり
2 当初予算額	621,909 千円	3 担当課	財政局財政課、都市整備局交通政策課、公共交通推進課
4 事業目的	<p>将来にわたりにぎわいが持続し、暮らしやすいまちづくりを進めるため、「せんだい都市交通プラン」に基づき、鉄道やバスなど公共交通を中心とした交通体系の構築とまとまりのある都市形成に取り組んでいく。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 公共交通活性化推進 217,873 千円 地下鉄200円均一運賃などの利用しやすい運賃施策の実施や、転入者・学生・就業者等に対するモビリティ・マネジメント施策である「せんだいスマート」の推進等により、自動車から公共交通利用への転換を図る。</p> <p>(2) 南北線バリアフリー化推進 275,773 千円 第2期仙台市交通局バリアフリー特定事業計画に基づく南北線の施設整備について、交通事業者への補助等を行う。</p> <p>(3) 新たな都市交通政策検討調査（※） 10,000 千円 「せんだい都市交通プラン」が目標年次の平成32年度を迎えることから、人口減少や少子高齢化の進展、東西線の開業などの社会状況の変化を踏まえた次期プランの策定に向けた検討を行う。</p> <p>(4) 仙台都市圏パーソントリップ調査 70,163 千円 地下鉄をはじめとした本市のあらゆる交通手段を十分に活用し、まちの活力を維持・創出する取り組みを進めていくため、人の動き（交通行動）を総合的に把握するパーソントリップ調査（仙台都市圏の総合都市交通施策の評価、検証および提案）を実施する。</p> <p>(5) 地域交通運行確保・運行支援 42,100 千円 地域住民や各種団体などとの協働により、地域交通を確保するための取り組みを支援する。</p> <p>① 地域交通運行維持対策 21,200 千円 ② 地域交通試験運行等事業費補助 7,900 千円 ③ 青山地区交通環境改善対策費補助 10,500 千円 ④ 坪沼乗合タクシー運行維持対策費補助 2,500 千円</p> <p>(6) 鉄道を中心としたまちづくり推進（※） 6,000 千円 持続可能な都市構造の形成に向けて、鉄道の利便性の向上や駅の交通結節機能の強化など、鉄道を中心としたまちづくりに向けた検討を行う。</p>		

1 事業名	杜の都の風土を育む景観形成推進		まちづくり
2 当初予算額	38,809 千円	3 担当課	都市整備局都市景観課
4 事業目的	<p>「仙台市『杜の都』景観計画」を踏まえ、「杜の都の風土を育む景観条例」や「仙台市屋外広告物条例」に基づく各種取り組みを行うことにより、魅力ある景観の形成を図り、仙台らしい個性的なまちづくりを推進する。</p>		
5 事業概要	<p>景観行政の推進 38,809 千円</p> <p>良好な景観形成のための各種方策の検討や、杜の都景観重要建造物等の保全助成及び景観施策パンフレットの作成など、市民、事業者と一体となって望ましい都市景観を形成していくための各種施策を展開する。</p> <p>また、屋外広告物条例に基づく屋外広告物の掲出許可などの事務を行うとともに、景観誘導のための広告物ガイドラインの作成、広告物の安全点検や条例に違反する屋外広告物の簡易除却等を行う。</p>		

1 事業名	都市計画街路整備		まちづくり																						
2 当初予算額	4,572,691 千円	3 担当課	建設局道路計画課、北道路建設課、南道路建設課																						
4 事業目的	<p>公共交通を中心とした交通体系や本市の自立的発展を支える広域交通体系の形成を図る幹線道路網の整備を進める。</p>																								
5 事業概要	<p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業費</th> <th>主な路線</th> <th>工区等</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">都市計画道路整備</td> <td rowspan="5">4,572,691</td> <td>元寺小路福室線外1線</td> <td>五輪</td> <td>測量設計</td> </tr> <tr> <td>宮沢根白石線</td> <td>南鍛冶町</td> <td>橋梁工事</td> </tr> <tr> <td>宮沢根白石線外1線</td> <td>舟丁</td> <td>用地取得・函渠工事</td> </tr> <tr> <td>南小泉茂庭線</td> <td>宮沢橋</td> <td>用地取得・橋梁工事</td> </tr> <tr> <td>郡山折立線</td> <td>大野田</td> <td>用地取得・仮橋工事</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業費	主な路線	工区等	事業内容	都市計画道路整備	4,572,691	元寺小路福室線外1線	五輪	測量設計	宮沢根白石線	南鍛冶町	橋梁工事	宮沢根白石線外1線	舟丁	用地取得・函渠工事	南小泉茂庭線	宮沢橋	用地取得・橋梁工事	郡山折立線	大野田	用地取得・仮橋工事
事業名	事業費	主な路線	工区等	事業内容																					
都市計画道路整備	4,572,691	元寺小路福室線外1線	五輪	測量設計																					
		宮沢根白石線	南鍛冶町	橋梁工事																					
		宮沢根白石線外1線	舟丁	用地取得・函渠工事																					
		南小泉茂庭線	宮沢橋	用地取得・橋梁工事																					
		郡山折立線	大野田	用地取得・仮橋工事																					

1 事業名	道路新設改良		まちづくり																																																						
2 当初予算額	8,663,609 千円	3 担当課	市民局自転車交通安全課、都市整備局公共交通推進課、建設局道路計画課、道路保全課、北道路建設課、南道路建設課、各区道路課																																																						
4 事業目的	道路交通の円滑化と市民の安全・安心な暮らしを守る国・県・市道の整備を進める。																																																								
5 事業概要	<p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業費</th> <th colspan="2">主な路線・事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">道路改築</td> <td rowspan="3">2,459,544</td> <td>北道路建設課</td> <td>今市福田線 道路改築</td> </tr> <tr> <td>南道路建設課</td> <td>286号 道路改築</td> </tr> <tr> <td>宮城総合支所</td> <td>高畑定義線 道路改築</td> </tr> <tr> <td>側溝、舗装新設</td> <td>152,035</td> <td colspan="2">笹屋敷線、大野田清水線、定義仙台線</td> </tr> <tr> <td rowspan="9">交通安全施設等整備 (※一部)</td> <td rowspan="9">4,169,918</td> <td>北道路建設課</td> <td>仙台駅西口駅前広場 広場再整備</td> </tr> <tr> <td></td> <td>457号 歩道整備</td> </tr> <tr> <td>南道路建設課</td> <td>井土長町線 歩道整備</td> </tr> <tr> <td>青葉区</td> <td>西公園通線 歩道整備</td> </tr> <tr> <td>宮城総合支所</td> <td>愛子赤坂線 歩道整備</td> </tr> <tr> <td>宮城野区</td> <td>鍋沼線 歩道整備</td> </tr> <tr> <td>若林区</td> <td>長喜城霞目線 歩道整備</td> </tr> <tr> <td>太白区</td> <td>向山1号線 歩道整備</td> </tr> <tr> <td>秋保総合支所</td> <td>仙台山寺線 歩道整備</td> </tr> <tr> <td>泉区</td> <td>南前町線 歩道整備</td> </tr> <tr> <td>その他道路整備</td> <td>58,302</td> <td colspan="2">生活道路整備、狹隘道路整備</td> </tr> <tr> <td>道路防災対策 (※一部)</td> <td>472,560</td> <td>仙台山寺線</td> <td>対策工事</td> </tr> <tr> <td>東部復興道路整備 (※)</td> <td>570,250</td> <td>塩釜亘理線</td> <td>道路付帯工事</td> </tr> <tr> <td>国直轄道路事業負担金</td> <td>781,000</td> <td colspan="2">国道4号拡幅等の国直轄事業に対する負担金</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業費	主な路線・事業内容		道路改築	2,459,544	北道路建設課	今市福田線 道路改築	南道路建設課	286号 道路改築	宮城総合支所	高畑定義線 道路改築	側溝、舗装新設	152,035	笹屋敷線、大野田清水線、定義仙台線		交通安全施設等整備 (※一部)	4,169,918	北道路建設課	仙台駅西口駅前広場 広場再整備		457号 歩道整備	南道路建設課	井土長町線 歩道整備	青葉区	西公園通線 歩道整備	宮城総合支所	愛子赤坂線 歩道整備	宮城野区	鍋沼線 歩道整備	若林区	長喜城霞目線 歩道整備	太白区	向山1号線 歩道整備	秋保総合支所	仙台山寺線 歩道整備	泉区	南前町線 歩道整備	その他道路整備	58,302	生活道路整備、狹隘道路整備		道路防災対策 (※一部)	472,560	仙台山寺線	対策工事	東部復興道路整備 (※)	570,250	塩釜亘理線	道路付帯工事	国直轄道路事業負担金	781,000	国道4号拡幅等の国直轄事業に対する負担金	
事業名	事業費	主な路線・事業内容																																																							
道路改築	2,459,544	北道路建設課	今市福田線 道路改築																																																						
		南道路建設課	286号 道路改築																																																						
		宮城総合支所	高畑定義線 道路改築																																																						
側溝、舗装新設	152,035	笹屋敷線、大野田清水線、定義仙台線																																																							
交通安全施設等整備 (※一部)	4,169,918	北道路建設課	仙台駅西口駅前広場 広場再整備																																																						
			457号 歩道整備																																																						
		南道路建設課	井土長町線 歩道整備																																																						
		青葉区	西公園通線 歩道整備																																																						
		宮城総合支所	愛子赤坂線 歩道整備																																																						
		宮城野区	鍋沼線 歩道整備																																																						
		若林区	長喜城霞目線 歩道整備																																																						
		太白区	向山1号線 歩道整備																																																						
		秋保総合支所	仙台山寺線 歩道整備																																																						
泉区	南前町線 歩道整備																																																								
その他道路整備	58,302	生活道路整備、狹隘道路整備																																																							
道路防災対策 (※一部)	472,560	仙台山寺線	対策工事																																																						
東部復興道路整備 (※)	570,250	塩釜亘理線	道路付帯工事																																																						
国直轄道路事業負担金	781,000	国道4号拡幅等の国直轄事業に対する負担金																																																							

1 事業名	橋りょう整備		まちづくり																																
2 当初予算額	2,736,680 千円	3 担当課	建設局道路計画課、道路保全課、各区道路課																																
4 事業目的	<p>道路交通の円滑化と災害時における、市民の安全・安心な暮らしを守る橋りょうの整備、維持・補修を行う。</p>																																		
5 事業概要	<p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業費</th> <th colspan="2">主な路線・事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">橋りょう整備</td> <td rowspan="2">449,544</td> <td>太白区</td> <td>多賀社前線（熊野宮橋） 橋梁架替</td> </tr> <tr> <td>泉区</td> <td>東原尻玉幹線（古屋敷橋） 橋梁架替</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">橋りょう維持補修（※）</td> <td rowspan="8">1,821,810</td> <td>道路保全課</td> <td>仙台泉線（かむり大橋） 補修工事</td> </tr> <tr> <td>青葉区</td> <td>仙台泉線（昭和町歩道橋） 補修工事</td> </tr> <tr> <td>宮城総合支所</td> <td>457号（広瀬小学校前歩道橋） 補修工事</td> </tr> <tr> <td>宮城野区</td> <td>日の出町14号線（日の出町14号線1号橋） 補修工事</td> </tr> <tr> <td>若林区</td> <td>仙台塩釜線（六丁の目第2歩道橋） 補修工事</td> </tr> <tr> <td>太白区</td> <td>元寺小路郡山線（八本松小学校前歩道橋） 補修工事</td> </tr> <tr> <td>秋保総合支所</td> <td>仙台山寺線（浜井橋） 補修工事</td> </tr> <tr> <td>泉区</td> <td>泉塩釜線（八木沢橋） 補修工事</td> </tr> <tr> <td>橋りょう震災対策（※一部）</td> <td>465,326</td> <td>道路保全課</td> <td>仙台館腰線（太白大橋） 耐震工事</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業費	主な路線・事業内容		橋りょう整備	449,544	太白区	多賀社前線（熊野宮橋） 橋梁架替	泉区	東原尻玉幹線（古屋敷橋） 橋梁架替	橋りょう維持補修（※）	1,821,810	道路保全課	仙台泉線（かむり大橋） 補修工事	青葉区	仙台泉線（昭和町歩道橋） 補修工事	宮城総合支所	457号（広瀬小学校前歩道橋） 補修工事	宮城野区	日の出町14号線（日の出町14号線1号橋） 補修工事	若林区	仙台塩釜線（六丁の目第2歩道橋） 補修工事	太白区	元寺小路郡山線（八本松小学校前歩道橋） 補修工事	秋保総合支所	仙台山寺線（浜井橋） 補修工事	泉区	泉塩釜線（八木沢橋） 補修工事	橋りょう震災対策（※一部）	465,326	道路保全課	仙台館腰線（太白大橋） 耐震工事
事業名	事業費	主な路線・事業内容																																	
橋りょう整備	449,544	太白区	多賀社前線（熊野宮橋） 橋梁架替																																
		泉区	東原尻玉幹線（古屋敷橋） 橋梁架替																																
橋りょう維持補修（※）	1,821,810	道路保全課	仙台泉線（かむり大橋） 補修工事																																
		青葉区	仙台泉線（昭和町歩道橋） 補修工事																																
		宮城総合支所	457号（広瀬小学校前歩道橋） 補修工事																																
		宮城野区	日の出町14号線（日の出町14号線1号橋） 補修工事																																
		若林区	仙台塩釜線（六丁の目第2歩道橋） 補修工事																																
		太白区	元寺小路郡山線（八本松小学校前歩道橋） 補修工事																																
		秋保総合支所	仙台山寺線（浜井橋） 補修工事																																
		泉区	泉塩釜線（八木沢橋） 補修工事																																
橋りょう震災対策（※一部）	465,326	道路保全課	仙台館腰線（太白大橋） 耐震工事																																

1 事業名	河川改修		まちづくり															
2 当初予算額	287,000 千円	3 担当課	建設局河川課															
4 事業目的	大雨時における市民生活の安全・安心を確保するため、流下能力の不足している河川の整備を進める。																	
5 事業概要	<p>(1) 都市基盤河川改修 59,000 千円 指定区間内の一級河川・二級河川において、改修事業を実施する。 (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">河川名</th> <th style="width: 33%;">事業費</th> <th style="width: 33%;">事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二級河川高野川</td> <td style="text-align: center;">59,000</td> <td>河川改修</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 総合流域防災事業（準用河川改修） 228,000 千円 準用河川において、改修事業を実施する。 (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">河川名</th> <th style="width: 33%;">事業費</th> <th style="width: 33%;">事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>準用河川堀切川</td> <td style="text-align: center;">121,000</td> <td>河川改修</td> </tr> <tr> <td>準用河川谷地堀</td> <td style="text-align: center;">107,000</td> <td>河川改修</td> </tr> </tbody> </table>			河川名	事業費	事業内容	二級河川高野川	59,000	河川改修	河川名	事業費	事業内容	準用河川堀切川	121,000	河川改修	準用河川谷地堀	107,000	河川改修
河川名	事業費	事業内容																
二級河川高野川	59,000	河川改修																
河川名	事業費	事業内容																
準用河川堀切川	121,000	河川改修																
準用河川谷地堀	107,000	河川改修																

1 事業名	東西線沿線にぎわい・まちづくり推進		まちづくり
2 当初予算額	692,023 千円	3 担当課	まちづくり政策局防災環境都市・震災復興室、市民局市民プロジェクト推進担当、経済局企業立地課、文化観光局文化振興課、都市整備局地下鉄沿線まちづくり課、若林区総務課
4 事業目的	<p>東西線沿線のにぎわいづくりや魅力向上に資する事業に取り組むことで、交流人口の拡大と東西線の利用促進を図る。</p> <p>また、沿線地域のまちづくりを推進することで、新たな魅力と活力を備えた、暮らしやすい機能集約型の市街地の形成を図る。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 東西線沿線にぎわいづくり推進 262,164 千円 東西線に関わる多様な主体が連携し、沿線のにぎわい創出・魅力向上と利用促進を図る取り組みを進める。</p> <p>① 沿線の魅力向上・発信 163,119 千円 ・若林区役所と地下鉄沿線賑わい創出 (※) 147,416 千円 ・東西線国際センター駅舎上部施設運営管理 15,703 千円</p> <p>② 沿線へのイベント誘致 23,300 千円 ・仙台クラシックフェスティバル開催 (※)</p> <p>③ 震災復興メモリアル事業 75,745 千円 ・せんだい3.11メモリアル交流館運営 (※)</p> <p>(2) 東西線沿線まちづくり推進 429,859 千円 東西線駅周辺地区における低・未利用地の高度利用や駅周辺にふさわしい土地利用への転換を図るなど、民間活力を最大限に活かしたまちづくりを推進する。</p> <p>① 企業立地促進 (※) 426,334 千円 ・企業立地促進助成 396,620 千円</p> <p>② 新 { リサーチコンプレックス形成推進 5,212 千円 ・市内中心部におけるオフィスニーズ調査 5,675 千円 ・その他企業立地促進 18,827 千円</p> <p>③ 地下鉄沿線まちづくり推進調査 (※) 3,000 千円 地下鉄沿線まちづくりに関する啓発及び広報等 (※) 525 千円</p>		

1 事業名	青葉山公園整備		まちづくり
2 当初予算額	234,500 千円	3 担当課	建設局公園課
4 事業目的	<p>仙台の礎である仙台城跡を含む青葉山と広瀬川に囲まれた区域について、藩政時代からの歴史的・文化的資源や優れた自然景観を生かしながら、市民や仙台を訪れた人が親しむことのできる杜の都のシンボルとなる公園として整備する。</p>		
5 事業概要	<p>青葉山公園整備（※） 234,500 千円</p> <p>青葉山や広瀬川の自然景観を生かした憩いの空間とするとともに、活動の場としても機能するよう、その拠点となる（仮称）公園センターや中央広場の整備を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）公園センターの基盤整備、中央広場の設計など 		

1 事業名	公園整備		まちづくり																																																												
2 当初予算額	2,145,807 千円	3 担当課	建設局百年の杜推進課、公園課、八木山動物公園、各区公園課																																																												
4 事業目的	<p>市民の憩いの場の創出、都市の自然的環境の保全、都市景観の向上などをめざし、杜の都に相応しい魅力あふれる空間として、公園や緑地を整備する。</p>																																																														
5 事業概要	<p>(単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業費</th> <th>主な施工箇所</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合公園整備 (※一部)</td> <td>397,950</td> <td>高砂中央公園、西公園、榴岡公園</td> <td>園路広場等整備、実施設計</td> </tr> <tr> <td>広域公園整備 (※)</td> <td>597,336</td> <td>海岸公園</td> <td>用地取得、園路広場等整備</td> </tr> <tr> <td>地区公園整備</td> <td>12,000</td> <td>鶴ヶ谷中央公園</td> <td>園路広場等整備</td> </tr> <tr> <td>近隣公園整備</td> <td>70,300</td> <td>泉中央公園、中山台西公園</td> <td>園路広場等整備、実施設計</td> </tr> <tr> <td>街区公園整備</td> <td>168,000</td> <td>泉第二中山3号公園、台原公園、荒井南1号公園ほか1公園</td> <td>園路広場等整備、実施設計</td> </tr> <tr> <td>都市緑地整備</td> <td>12,810</td> <td>斉勝沼緑地、広瀬川八本松緑地</td> <td>園路広場等整備</td> </tr> <tr> <td>特殊公園整備</td> <td>50,950</td> <td>愛子公園、米ヶ袋一丁目公園</td> <td>園路広場等整備、実施設計</td> </tr> <tr> <td>公園マネジメント 推進(※)</td> <td>45,000</td> <td></td> <td>基礎調査等</td> </tr> <tr> <td>公園利用案内板設置</td> <td>5,000</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>急傾斜緑地防災</td> <td>114,000</td> <td>南光台七丁目緑地、松陵緑地</td> <td>急傾斜地崩壊防止工</td> </tr> <tr> <td>青葉山公園整備 (※)</td> <td>234,500</td> <td>追廻地区</td> <td>公園整備、実施設計</td> </tr> <tr> <td>保存緑地買取 (※)</td> <td>98,918</td> <td>放山保存緑地、狐沢山保存緑地、あびこの杜保存緑地、郷六特別緑地保全地区</td> <td>用地取得</td> </tr> <tr> <td>八木山動物公園再整備 (※)</td> <td>42,419</td> <td></td> <td>動物園施設整備</td> </tr> <tr> <td>その他事務費</td> <td>296,624</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業費	主な施工箇所	事業内容	総合公園整備 (※一部)	397,950	高砂中央公園、西公園、榴岡公園	園路広場等整備、実施設計	広域公園整備 (※)	597,336	海岸公園	用地取得、園路広場等整備	地区公園整備	12,000	鶴ヶ谷中央公園	園路広場等整備	近隣公園整備	70,300	泉中央公園、中山台西公園	園路広場等整備、実施設計	街区公園整備	168,000	泉第二中山3号公園、台原公園、荒井南1号公園ほか1公園	園路広場等整備、実施設計	都市緑地整備	12,810	斉勝沼緑地、広瀬川八本松緑地	園路広場等整備	特殊公園整備	50,950	愛子公園、米ヶ袋一丁目公園	園路広場等整備、実施設計	公園マネジメント 推進(※)	45,000		基礎調査等	公園利用案内板設置	5,000			急傾斜緑地防災	114,000	南光台七丁目緑地、松陵緑地	急傾斜地崩壊防止工	青葉山公園整備 (※)	234,500	追廻地区	公園整備、実施設計	保存緑地買取 (※)	98,918	放山保存緑地、狐沢山保存緑地、あびこの杜保存緑地、郷六特別緑地保全地区	用地取得	八木山動物公園再整備 (※)	42,419		動物園施設整備	その他事務費	296,624		
事業名	事業費	主な施工箇所	事業内容																																																												
総合公園整備 (※一部)	397,950	高砂中央公園、西公園、榴岡公園	園路広場等整備、実施設計																																																												
広域公園整備 (※)	597,336	海岸公園	用地取得、園路広場等整備																																																												
地区公園整備	12,000	鶴ヶ谷中央公園	園路広場等整備																																																												
近隣公園整備	70,300	泉中央公園、中山台西公園	園路広場等整備、実施設計																																																												
街区公園整備	168,000	泉第二中山3号公園、台原公園、荒井南1号公園ほか1公園	園路広場等整備、実施設計																																																												
都市緑地整備	12,810	斉勝沼緑地、広瀬川八本松緑地	園路広場等整備																																																												
特殊公園整備	50,950	愛子公園、米ヶ袋一丁目公園	園路広場等整備、実施設計																																																												
公園マネジメント 推進(※)	45,000		基礎調査等																																																												
公園利用案内板設置	5,000																																																														
急傾斜緑地防災	114,000	南光台七丁目緑地、松陵緑地	急傾斜地崩壊防止工																																																												
青葉山公園整備 (※)	234,500	追廻地区	公園整備、実施設計																																																												
保存緑地買取 (※)	98,918	放山保存緑地、狐沢山保存緑地、あびこの杜保存緑地、郷六特別緑地保全地区	用地取得																																																												
八木山動物公園再整備 (※)	42,419		動物園施設整備																																																												
その他事務費	296,624																																																														

1 事業名	確かな学力育成		人づくり
2 当初予算額	959,744 千円	3 担当課	教育局教職員課、教育センター、教育指導課、学びの連携推進室、高校教育課、特別支援教育課
4 事業目的	<p>少人数学習に係る講師配置や小学校教科担任制の充実、小1生活・学習サポーターの配置など授業や指導内容、相談機能の充実を図り、児童生徒の「確かな学力」の育成・確実な定着を図る。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 確かな学力育成 310,559 千円</p> <p>① 標準学力検査及び生活・学習状況調査 89,740 千円 確かな学力を育成することを目的に、学力の現状及び課題を把握・分析し、教育施策等の基盤等を充実させるため、本市独自に小学校3年生から中学校3年生までを対象とする標準学力検査、及び小学校2年生から中学校3年生までを対象とする生活・学習状況調査を実施する。</p> <p>② 教科指導エキスパートの派遣（※） 2,364 千円 教科指導に優れた教科指導エキスパート（退職教員等）を活用し、チームティーチング(TT)などの授業補助等を行い、若手教員の指導力向上を図る。</p> <p>③ 小学校低学年少人数指導の推進（※） 112,361 千円 一人ひとりの個性に合わせたきめ細かな指導を行い、児童が円滑な学校生活を送ることができるよう、小学校1・2年生において非常勤講師を配置し、少人数指導等を実施する。また、学級編制の基準が35人から40人となることにより学級数が減る小学校3年生においても、同様に非常勤講師を配置する。※すべて人件費</p> <p>④ 小学校高学年教科担任制の推進（※） 33,970 千円 小学校高学年における教科担任制を実施することで教師の専門性を活かして、質の高い授業を展開することにより、分かる授業・魅力ある授業の実現を図り、併せて中学校への円滑な移行を図る。※すべて人件費</p> <p>⑤ 中1数学少人数指導の実施（※） 60,101 千円 論理的・抽象的思考が求められ、学習内容の定着に差が生じやすい中学校1年生の数学の学習において、少人数学習などによるきめ細かな指導を行うため、非常勤講師を配置する。※すべて人件費</p> <p>⑥ 小1生活・学習サポーターの配置（※） 3,269 千円 入学したばかりの小学校1年生が、早く集団に慣れ、安心して学校生活を営み、学習に落ち着いて取り組める環境をつくるために、1年生のクラスに保護者や地域の方が入り、担任のサポートを行う。</p> <p>⑦ 幼保小連携モデル事業 490 千円 小学校6校、公立幼稚園1園を指定し、交流活動を行っている幼稚園・保育所等の協力を得て、交流活動や互いのカリキュラムについて理解を深め、幼保小連携のモデルとなる実践を行う。また、効果的な交流活動や連携のあり方等について各小学校や幼稚園・保育所等へ周知を図る。</p> <p>⑧ 家庭学習ノート活用推進 3,508 千円 児童の家庭における学習習慣の確立を図り、親子の触れ合いを増やすために、親子で一緒に家庭学習に取り組むことのできる「家庭学習ノート」を作成し、活用を推進する。</p> <p>⑨ 放課後等学習支援（※） 4,756 千円 教科指導に優れた退職教員等による学習支援員を小学校へ派遣し、3・4年生の算数を中心にチームティーチング(TT)指導等の授業サポートを行い、指導の連続性と児童のつまずきを把握した上で、放課後等の補充学習の支援にあたり、個に応じたきめ細かな指導を行い学力向上を図る。</p>		

- (2) 学校情報化推進 35,860 千円
- ① 小中学校へのタブレット端末整備 31,500 千円
 新学習指導要領の全面実施を見据えて、本市における教育の情報化推進の基盤を整えるため、小中学校へタブレット端末を計画的に導入する。
- ② 教育センターでのタブレット端末活用 4,360 千円
 教育センターに整備したタブレット端末を活用し、教職員の情報活用能力の育成等の研修と研究の充実を図る。
- (3) 新たな学校教育準備プログラム推進 24,640 千円
 新学習指導要領の趣旨の実現とその推進に向けた事業を展開する。
- ① 小学校外国語教育の充実 (※) 22,846 千円
 平成32年度から実施する小学校における外国語活動の教科化等に向け、外国語指導助手 (ALT) を活用し、小学校外国語教育の指導體制の充実を図る。
 ※うち人件費20,062千円
- ② カリキュラム・マネジメント及び「主体的・対話的で深い学び」の視点での授業改善の普及 765 千円
 各学校の教育目標の実現のため、教育課程の改善を図る「カリキュラム・マネジメント」を進めるために、各校で主導的役割を担うリーダー養成のための研修を実施する。また、「主体的・対話的で深い学び」の視点での授業改善を普及するために各区に拠点校を設置し、その取り組みを推進する。
- ③ 小学校教科用図書・中学校教科用図書採択 1,029 千円
 全教科が教科書採択年度となる小学校教科用図書の採択を行う。中学校教科用図書については、「特別の教科 道徳」以外の全教科の教科書採択を行う。
- (4) 支援を必要とする児童生徒の学習環境の充実 566,908 千円
- ① 特別支援教育指導補助員等の配置 (※) 435,453 千円
 小中学校の通常の学級に在籍する発達障害があり特別な支援が必要な児童生徒等に対して指導補助員を配置する。また、日常生活上の介助が必要な肢体不自由のある児童生徒に対し介助員を、小中学校の特別支援学級のうち在籍児童生徒数が多く指導が困難になっている学級に対し指導支援員を配置し、各学校や教員の取り組みを支援する。※うち人件費434,261千円
- ② 指導困難学級対策 130,654 千円
 特定の児童生徒の対応等から、授業を正常に行うことが困難な学級や在籍人数が多い特別支援学級が存在している学校に非常勤講師を配置し、当該児童生徒の個別学習支援や生徒指導等を行うことにより、学級全体が落ち着いて学習できる環境を整える。※すべて人件費
- ③ 発達障害理解推進資料の作成 801 千円
 発達障害等の理解を促進するための啓発資料を作成し、保護者等へ配布する。
- (5) 市立中学校夜間学級の設置調査研究 457 千円
 様々な理由で義務教育未修了のまま学齢を超過した人々等へ学習機会を提供するための市立中学校夜間学級について、本市におけるあり方の検討を進める。
- (6) 魅力と活力ある高校教育・中高一貫教育推進 21,320 千円
- ① 高校教育・中高一貫教育推進 9,656 千円
 市立高等学校及び中等教育学校が、「魅力ある学習の場」であり、「活力ある学習の場」となるよう、特色ある学校教育を推進する。
- ② 就職支援員配置 11,664 千円
 企業での人事担当等経験者を進路指導補助として配置し、生徒の多様な進路希望に応じたきめ細かい指導を行うことにより、進路指導の充実を図る。

1 事業名	仙台自分づくり教育推進		人づくり
2 当初予算額	81,455 千円	3 担当課	教育局学びの連携推進室
4 事業目的	<p>児童生徒が自ら学ぶ意欲をもち、人や社会との関わりを大切にしながら、将来の社会的・職業的自立に必要な態度や能力を育むため、仙台版キャリア教育「仙台自分づくり教育」を推進し、社会的・職業的自立に向けて必要な資質・能力の育成を目指す。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 自分づくり教育の推進 8,058 千円 児童生徒の将来の「社会的・職業的自立」を目指して、地域や家庭と連携を図りながら、小学校から高等学校までの発達段階に即した仙台版キャリア教育を推進する。</p> <p>(2) 仙台子ども体験プラザ運営管理 73,397 千円 カタルフレンド基金の支援により、平成26年8月に開館した仙台子ども体験プラザにおいて、全市立小中学校等で「スチューデントシティ」・「ファイナンスパーク」の体験型経済教育プログラムを実施する。</p>		

1 事業名	放課後子ども教室推進		人づくり
2 当初予算額	34,668 千円	3 担当課	教育局生涯学習課
4 事業目的	<p>放課後の小学校施設などを活用して、子どもたちの安全な居場所を確保するとともに、地域の方々などの協力を得て学習支援や地域に根ざした多様な体験・交流活動の機会を子どもたちに提供することにより、自ら学ぶ力を身に付けさせ、併せて地域で子どもを育む環境の充実を図る。</p>		
5 事業概要	<p>放課後子ども教室推進（※） 34,668 千円</p> <p>地域住民が中心となって組織する運営委員会に業務を委託し、コーディネーターを中心に、安全指導員、地域の様々な世代のボランティアスタッフなどが関わり、放課後の小学校施設等を活動の場として、学習支援のほか、子どもたちにとって貴重な体験活動の場と機会を提供する。</p>		

1 事業名	いじめ・不登校防止対策推進		人づくり
2 当初予算額	1,462,582 千円	3 担当課	子供未来局いじめ対策推進室、教育局教職員課、教育センター、教育指導課、教育相談課
4 事業目的	<p>いじめの未然防止及び早期発見、発生時の迅速かつ適切な対応等を推進するとともに、不登校の未然防止や適切な支援を行う。また、生徒指導上の課題が多様化・複雑化していることを受け、福祉的な視点からの対応を通し、生徒指導上の課題の改善を図る。</p>		
5 事業概要	<p>(1) いじめ防止対策推進 1,434,190 千円</p> <p>① いじめ対策の総合的推進 22,301 千円 社会全体でいじめ対策に取り組む重要性やいじめの定義について理解を広め、全市的にいじめの未然防止に取り組む機運を醸成するため、シンポジウムの開催や広報啓発物の作成・配布、広告の掲載等、広く市民に向けて啓発を行う。</p> <p>② 中学校等へのいじめ対策専任教諭の配置 552,500 千円 中学校等へいじめ対策専任教諭を配置し、いじめの未然防止・早期発見・早期対応を図るための対策を実施するとともに、事案発生時においては、担任の支援等中核的な役割を担う。※すべて人件費</p> <p>③ 小学校への児童支援教諭の配置 556,344 千円 いじめ・不登校及び発達障害等の課題に対応するため、コーディネーターとしての役割を発揮し、指導の中核となる教員として児童支援教諭を小学校12校へ追加配置する。※すべて人件費</p> <p>④ いじめ対策支援員の配置 (※) 52,422 千円 いじめ事案の課題を抱える小学校に対して、退職警察官や退職教員によるいじめ対策支援員を一定期間配置し、校内の巡回・指導を行う。※すべて人件費</p> <p>⑤ スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーによる支援体制の強化 (※) 32,269 千円 社会福祉上の諸課題に対して専門的な助言指導のできるスクールソーシャルワーカーを配置するとともに、児童生徒の心のケアや教職員へのコンサルテーションを行うスクールカウンセラーを教育委員会事務局に配置し、それぞれの専門性に応じた学校支援を行う。※うち人件費31,602千円</p> <p>⑥ スクールロイヤーによる学校支援 (※) 1,740 千円 児童生徒を取り巻く問題に対する学校対応事案について、弁護士による法的な観点から相談・支援を行い、的確に対応できる体制を構築するとともに、校務の負担を軽減する。また、いじめ事案への対応やいじめ防止対策の充実に向け、弁護士の知見を得ることで法的な観点からの対策に万全を期す。</p> <p>⑦ いじめ防止「きずな」キャンペーン 6,896 千円 いじめ防止のためのキャンペーンを実施するとともに、児童生徒による自主的な取り組みを支援する。また、全市立中学校の代表生徒によるいじめストップリーダー研修等の実施を通じ、いじめの未然防止を推進する。</p> <p>⑧ いじめ防止「学校・家庭・地域連携シート」の作成 1,000 千円 いじめの理解促進、早期発見・早期対応のための家庭でのチェック項目や相談窓口の一覧等を掲示したリーフレットを作成し、市立学校の全児童生徒の家庭に配布する。</p> <p>⑨ 24時間いじめ相談専用電話の設置 (※) 13,961 千円 24時間対応可能ないじめ相談専用電話を設置し、児童生徒への相談支援を実施する。</p>		

- ⑩ SNSを活用したいじめ相談（※） 9,463 千円
中学生にとってより手軽と思われるSNSを活用することにより、いじめを含めた様々な悩みを抱える生徒の相談体制を多様化し、充実を図る。
- ⑪ 自死予防教育推進 589 千円
「命を大切に教育」の重点的かつ継続的な取り組みを行うとともに、自死予防教育推進協力校における外部講師を招いての研修会の実施などの取り組みにより、児童生徒に対する自死予防教育を推進する。
- ⑫ 仙台まもらいだーインターネット巡視（※） 5,423 千円
児童生徒の誹謗中傷や個人情報の流出等、インターネットに関わる問題を早期に発見して学校に情報を提供するほか、削除依頼や学校での指導に係る技術的な助言等を行う。※うち人件費4,826千円
- ⑬ 学校へのスクールカウンセラーの配置（※） 165,117 千円
全市立学校に週1回、臨床心理士などの専門知識や技能を有する人材をスクールカウンセラーとして配置し、児童生徒及び保護者へのカウンセリングや教員への助言等により心の問題の解決を図る。※うち人件費164,808千円
- ⑭ 情報モラル教育推進 1,254 千円
情報化が急激に進展する社会情勢において、児童生徒が自ら判断して行動できる資質・能力の育成を図るため、情報モラル教育実践ガイドやリーフレットを活用するなど学校と家庭が連携し、効果的な情報モラル教育を推進する。
- ⑮ 学級生活等のアンケート調査 12,150 千円
全市立中学生を対象に、よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケートを実施することにより、生徒一人ひとりの状況や学級集団の状態を把握し、学級経営に生かす。
- ⑯ いじめ防止対策研修 761 千円
教職員のいじめ問題への対応力向上のため、子どもの置かれている環境への理解や事例研究に関する研修を行い、いじめ防止体制の充実を図る。
- (2) 不登校防止対策推進 28,392 千円
- ① 適応指導事業 18,942 千円
適応指導センター「児遊の杜」及び適応指導教室「杜のひろば」において、個別対応や小集団での学習、体験活動を行うほか、ひきこもり傾向のある児童生徒に対し相談員が家庭訪問相談援助を行い、学校復帰や自立への支援を行う。
- ② サポート体制事業 292 千円
指導主事の学校訪問による指導・支援や研修会の開催、支援団体と協力した支援活動の実施、保護者・教員からの相談対応や「親の会」開催による保護者支援を行う。また教員ボランティアによる自然体験活動や教育相談支援、学生を対象にしたボランティア養成講座を実施する。
- ③ 不登校対策検討委員会運営 235 千円
本市における喫緊の課題である不登校児童生徒数の増加を受け、その改善に向け実効的な施策を実施するため、外部の有識者等からなる不登校対策検討委員会において検討を進める。
- ④ 学校訪問対応相談員の配置（※） 7,717 千円
学校訪問対応相談員を不登校の多い小中学校に派遣し、別室等で対応しながら児童生徒の個々の居場所づくりを行う。※うち人件費7,589千円
- ⑤ 不登校対策マニュアルの改訂 1,206 千円
不登校の未然防止・初期対応について徹底を図るため、不登校対策マニュアルの改訂版を作成する。

1	事業名	35人以下学級の拡充		人づくり
2	当初予算額	617,253 千円	3 担当課	教育局学事課、学校施設課、教職員課
4	事業目的	<p>教職員がこれまで以上に子どもたち一人ひとりとしっかりと向き合える体制を強化するため、35人以下学級を拡充し、きめ細かな対応を実施する。</p>		
5	事業概要	<p>35人以下学級の拡充（※） 617,253 千円</p> <p>これまで実施してきた中学校1・2年生における35人以下学級編制について、中学校3年生まで拡充し、必要な86名の教職員の配置や学級数の増加に伴う教室の整備等を実施する。</p> <p>① 教職員の配置数増に係る人件費 608,500 千円</p> <p>② 学級数増に伴う教室整備 3,000 千円</p> <p>③ 学校運営費 5,753 千円</p>		

1	事業名	教職員の多忙化解消の推進		人づくり
2	当初予算額	1,701,811 千円	3 担当課	教育局学事課、学校施設課、健康教育課、教職員課、教育指導課、学びの連携推進室、教育相談課、特別支援教育課
4	事業目的	<p>多様化する教育ニーズに的確に対応するため、教職員の多忙化解消を推進し、教職員がこれまで以上に子どもたち一人ひとりとしっかりと向き合える体制づくりを推進する。</p>		
5	事業概要	<p>(1) 校務支援システム運用等推進 64,088 千円 全市立学校に導入した校務支援システムを運用し、学校における事務の効率化と情報共有を推進する。</p> <p>(2) 学校給食費公会計化 45,816 千円 これまで、各学校長が私会計により管理していた学校給食費について、会計面での透明性向上、学校職員の事務負担軽減等を図るため、平成31年度から公会計に移行し、会計処理を適正かつ効率的に行う給食会計管理システムの運用を開始する。</p> <p>(3) 学校における人員体制の拡充 1,591,907 千円</p> <p>① 部活動指導員の配置 11,422 千円 教職員の多忙化解消および部活動指導充実の観点から、単独での部活動指導を担うことができる部活動指導員を非常勤嘱託職員として任用し、モデル的に市内数校に配置する。※すべて人件費</p> <p>② 35人以下学級の拡充（※） 617,253 千円</p>		

③	教科指導エキスパートの派遣 (※)	2,364 千円
④	小学校低学年少人数指導の推進 (※)	112,361 千円
⑤	小学校高学年教科担任制の推進 (※)	33,970 千円
⑥	中1 数学少人数指導の実施 (※)	60,101 千円
⑦	小1 生活・学習サポーターの配置 (※)	3,269 千円
⑧	放課後等学習支援 (※)	4,756 千円
⑨	いじめ対策支援員の配置 (※)	52,422 千円
⑩	スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーによる支援体制の強化 (※)	32,269 千円
⑪	スクールロイヤーによる学校支援 (※)	1,740 千円
⑫	24時間いじめ相談専用電話の設置 (※)	13,961 千円
⑬	SNSを活用したいじめ相談 (※)	9,463 千円
⑭	仙台まもらいだーインターネット巡視 (※)	5,423 千円
⑮	学校へのスクールカウンセラーの配置 (※)	165,117 千円
⑯	学校訪問対応相談員の配置 (※)	7,717 千円
⑰	特別支援教育指導補助員等の配置 (※)	435,453 千円
⑱	小学校外国語教育の充実 (※)	22,846 千円

1	事業名	学校教育施設整備		人づくり
2	当初予算額	9,116,246 千円	3 担当課	教育局学校施設課
4	事業目的	<p>狭隘化・老朽化した学校施設・設備の改築・改修等を進めることにより、良好な学校教育環境を確保する。</p>		
5	事業概要	<p>(1) 学校新增改築 4,570,209 千円</p> <p>① 設計監理等 262,103 千円 (四郎丸小、上野山小、大和小、大野田小、荒井小等)</p> <p>② 小学校校舎等建設 3,658,872 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校舎新增改築 3校 (大和小、大野田小、荒井小) 2,001,983 千円 ・校舎解体 1校 (大和小) 217,345 千円 ・屋内運動場新增改築 2校 (大和小、荒井小) 353,253 千円 ・屋内運動場解体 1校 (大和小) 17,651 千円 ・プール新改築 3校 (上野山小、大和小、荒井小) 423,360 千円 ・プール解体 2校 (四郎丸小、上野山小) 34,818 千円 ・給食調理場新增改築 3校 (大和小、大野田小、荒井小) 603,854 千円 ・給食調理場解体 1校 (大和小) 6,608 千円 <p>③ 学校用地整備 373,490 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校庭整備 4校 (八木山南小、荒井小、南小泉中、高砂中) <p>④ 仮設教室借上 62,694 千円</p> <p>⑤ その他学校施設整備等 213,050 千円</p> <p>(2) 学校施設維持修繕 4,546,037 千円</p> <p>① 大規模改修 3,247,855 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校舎大規模改修設計 5校 (小4校、中1校) 92,278 千円 ・校舎大規模改修工事等 9校 (小5校、中4校) 2,399,562 千円 ・校舎トイレ改修設計 3校 (小2校、中1校) 12,870 千円 ・校舎トイレ改修工事等 3校 (小2校、中1校) 227,355 千円 ・屋内運動場トイレ改修設計等 14校 (小8校、中6校) 27,049 千円 ・屋内運動場トイレ改修工事等 12校 (小6校、中6校) 376,178 千円 ・トイレ洋式化工事(※) 9校 (小5校、中4校) 112,563 千円 <p>災害時に避難所となる屋内運動場のトイレについて、10ヶ年計画でひろびろトイレの新設と便器の洋式化を図る。</p> <p>② 防犯監視カメラ整備 23,661 千円 児童生徒等の安全確保及び学校の安全管理の徹底のため、防犯対策の強化が必要な学校に対し防犯監視カメラを整備する。</p> <p>③ ブロック塀安全対策 10,636 千円 学校敷地内に改修等が必要なブロック塀を有する小学校4校及び仙台高校について、児童生徒の安全確保のため、塀の撤去や代替フェンス設置等の対策を行う。</p> <p>④ 市立高等学校への空調設備設置 392,000 千円 近年の夏季期間における厳しい暑さ等に鑑み、市立学校の生徒及び教職員が長時間過ごす普通教室及び職員室等に空調設備を設置し、学習・執務環境を整える。</p> <p>⑤ その他学校施設維持修繕 871,885 千円</p>		

1 事業名	学校支援地域本部事業推進等		人づくり
2 当初予算額	42,981 千円	3 担当課	教育局学びの連携推進室
4 事業目的	<p>学校支援地域本部事業等を推進することにより、市民の生涯学習の成果を生かしながら、学校・家庭・地域が一体となって地域総ぐるみで豊かな教育環境を創出する。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 学校支援地域本部 42,026 千円 家庭・地域の教育力を学校を拠点として再編成し、学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる体制を整備する。地域住民や保護者、学生等からなる学校を支援するボランティアを募り、子どもたちに安心と豊かな体験を実現する体制づくりを推進し、より豊かな「学び」を創出する。 全中学校区に設置された学校支援地域本部の効果が、どの学校の児童生徒にも反映されるよう、各学区での展開の拡大を図る。</p> <p>(2) コミュニティ・スクール検討委員会 955 千円 地域との連携・協働による「地域とともにある学校づくり」を推進するため、学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）に係る検討委員会を設置し、コミュニティ・スクールモデルの導入に向けた検討を実施する。</p>		

1 事業名	市営住宅建設等		人づくり
2 当初予算額	2,006,701 千円	3 担当課	都市整備局住宅政策課、市営住宅管理課
4 事業目的	<p>老朽化した市営住宅の建替・改善事業等を計画的に進める。</p>		
5 事業概要	<p>市営住宅建設 2,006,701 千円 平成22年3月に策定した仙台市営住宅長寿命化計画等に基づき、市営住宅の建替・改善事業等を計画的に実施する。</p> <p>① ストック総合改善 1,458,380 千円 ・高齢者向け住戸改善 159,563 千円 ・市営住宅長寿命化改修 1,298,817 千円</p> <p>② 鶴ヶ谷第二市営住宅団地再整備推進 548,321 千円 ・基本設計 165,000 千円 ・環境影響評価準備書作成 176,418 千円 ・造成設計、地盤調査 128,135 千円 ・仮移転住居整備、入居者移転 77,655 千円 ・事務経費等 1,113 千円</p>		

1 事業名	男女共同参画の総合的推進		人づくり
2 当初予算額	680,079 千円	3 担当課	市民局男女共同参画課
4 事業目的	<p>男女が互いに尊重し合い、社会のあらゆる分野で性別にかかわらず個性と能力を發揮できる社会づくりのため、「男女共同参画せんだいプラン2016」に基づき、男女共同参画を推進する各種事業や市民活動支援などを進める。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 男女共同参画せんだいプラン推進等 6,074 千円</p> <p>① 男女共同参画せんだいプラン推進 1,661 千円</p> <p>② 女性と防災・まちづくり活動支援 1,800 千円</p> <p>③ 男女共同参画に向けた広報・啓発 511 千円 固定的性別役割分担意識の解消や多様な性のあり方に関する理解促進のための広報・啓発を行う。</p> <p>④ 男女共同参画社会に関する市民意識調査 2,102 千円 次期「男女共同参画せんだいプラン」(2021～)策定に向け、現状と課題を把握するための市民意識調査を行う。</p> <p>(2) 働く女性の活躍推進(※) 2,628 千円 企業等における女性登用に向けた啓発や人材育成支援、働く女性向けセミナー等を行う。</p> <p>① 女性活躍推進に向けた機運の醸成及び環境づくり 1,244 千円</p> <p>② 企業の女性活躍推進支援 1,384 千円</p> <p>(3) 女性に対する暴力の根絶及び被害者支援 7,640 千円</p> <p>① DV等女性への暴力被害者支援 5,584 千円</p> <p>② 性暴力被害者支援 2,056 千円 性暴力被害者支援の裾野を広げるため、相談機関や医療機関の支援者向けに、性暴力被害者支援の専門研修を行う。</p> <p>(4) せんだい男女共同参画財団補助 44,849 千円 (公財) せんだい男女共同参画財団の運営に対する補助を行うほか、財団が実施する女性の自立と社会参画を促進する各種事業や市民活動の支援などに要する費用の一部について補助する。</p> <p>(5) 男女共同参画推進センター運営管理 590,719 千円 男女共同参画推進の拠点であるエル・パーク仙台及びエル・ソーラ仙台の効率的な運営管理とともに、女性相談事業をはじめとする男女共同参画の推進のための各種事業を実施する。</p> <p>・エル・パーク仙台 246,753 千円</p> <p>・エル・ソーラ仙台 343,966 千円</p> <p>(6) 男女共同参画推進センター施設整備 28,169 千円 エル・パーク仙台の給排水設備更新、及びエル・ソーラ仙台の空調機更新等、施設の維持管理に必要な工事を行う。</p>		

1 事業名	市民健康づくり推進		人づくり
2 当初予算額	2,944,640 千円	3 担当課	健康福祉局保険年金課、健康政策課、教育局健康教育課
4 事業目的	<p>「第2期いきいき市民健康プラン後期計画」に基づき、生活習慣改善等による生涯にわたる健康づくりと社会全体での市民の健康づくりを支える環境整備・システムづくりを推進し、また、その基礎となる保健医療体制を確保することにより、すべての市民が健康で安心して暮らすことのできる社会を実現する。</p>		
5 事業概要	<p>(1) いきいき市民健康プラン推進等 70,313 千円</p> <p>① 生活習慣病予防 6,562 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん予防啓発 773 千円 ・健康相談・健康教育等 4,368 千円 ・健康づくり推進 1,421 千円 <p>産学官が協働し、健康フォーラム開催等により生活習慣病対策を推進する。</p> <p>② 心の健康づくり 6,053 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心の健康づくり相談・啓発等 4,603 千円 ・いのちの電話事業・自死遺族支援活動補助 1,450 千円 <p>③ 歯と口の健康づくり 20,683 千円</p> <p>④ 受動喫煙防止対策推進 7,284 千円</p> <p>⑤ 被災者健康支援（※） 23,623 千円</p> <p>⑥ がん療養者支援 6,108 千円</p> <p>医療用ウィッグ購入費の助成を行う。</p> <p>(2) 総合健康診査等 2,853,756 千円</p> <p>① 一般会計負担分 1,980,445 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎健康診査 491,139 千円 ・各種がん検診、骨粗鬆症検診、歯周病検診等 1,489,306 千円 <p>胃がん検診において、50歳以上を対象に、胃内視鏡検査と胃部エックス線検査の選択制を導入する。</p> <p>② 国民健康保険事業特別会計負担分（特別会計） 873,311 千円</p> <p>40～74歳の国民健康保険被保険者を対象に、生活習慣病予防のための特定健診・保健指導を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査 858,528 千円 ・特定保健指導 14,783 千円 <p>(3) 栄養改善・食育推進 20,071 千円</p> <p>① 訪問栄養指導・給食施設指導等 18,484 千円</p> <p>② 仙台市食育推進計画〔第2期〕後期計画推進・食育啓発等 1,587 千円</p> <p>(4) 健やかな体の育成プラン推進 500 千円</p>		

1 事業名	感染症対策		人づくり																																												
2 当初予算額	3,188,626 千円	3 担当課	健康福祉局健康安全課																																												
4 事業目的	<p>感染症に対して、市民一人ひとりが適切な感染症予防対策をとることができるよう市民啓発を行い、予防接種を実施するとともに感染症医療体制の確保を推進する。</p>																																														
5 事業概要	<table border="0"> <tr> <td>(1) 感染症予防</td> <td>210,723 千円</td> </tr> <tr> <td>① 感染症発生動向調査</td> <td>16,336 千円</td> </tr> <tr> <td>② 感染症対策</td> <td>56,217 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 肝炎ウイルス検査</td> <td>34,801 千円</td> </tr> <tr> <td>・ その他感染症対策</td> <td>21,416 千円</td> </tr> <tr> <td>③ 結核予防</td> <td>126,130 千円</td> </tr> <tr> <td>④ エイズ・性感染症対策</td> <td>12,040 千円</td> </tr> <tr> <td>・ HIV抗体検査</td> <td>8,091 千円</td> </tr> <tr> <td>・ エイズ・性感染症検査受検促進</td> <td>400 千円</td> </tr> <tr> <td>・ エイズ・性感染症検査受検促進のため、NPOと協働し啓発を行う。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ その他エイズ・性感染症対策</td> <td>3,549 千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 予防接種</td> <td>2,977,903 千円</td> </tr> <tr> <td>① 定期予防接種</td> <td>2,838,222 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 乳幼児等各種予防接種</td> <td>2,231,727 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 高齢者インフルエンザ予防接種</td> <td>559,592 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 高齢者肺炎球菌予防接種</td> <td>19,970 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 県外定期接種費用助成</td> <td>26,933 千円</td> </tr> <tr> <td>② 任意予防接種</td> <td>53,330 千円</td> </tr> <tr> <td>・ おたふくかぜ予防接種</td> <td>51,811 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 造血細胞移植後の再接種</td> <td>1,519 千円</td> </tr> <tr> <td>③ 予防接種台帳システム運用・保守</td> <td>2,274 千円</td> </tr> <tr> <td>④ その他予防接種</td> <td>84,077 千円</td> </tr> </table>			(1) 感染症予防	210,723 千円	① 感染症発生動向調査	16,336 千円	② 感染症対策	56,217 千円	・ 肝炎ウイルス検査	34,801 千円	・ その他感染症対策	21,416 千円	③ 結核予防	126,130 千円	④ エイズ・性感染症対策	12,040 千円	・ HIV抗体検査	8,091 千円	・ エイズ・性感染症検査受検促進	400 千円	・ エイズ・性感染症検査受検促進のため、NPOと協働し啓発を行う。		・ その他エイズ・性感染症対策	3,549 千円	(2) 予防接種	2,977,903 千円	① 定期予防接種	2,838,222 千円	・ 乳幼児等各種予防接種	2,231,727 千円	・ 高齢者インフルエンザ予防接種	559,592 千円	・ 高齢者肺炎球菌予防接種	19,970 千円	・ 県外定期接種費用助成	26,933 千円	② 任意予防接種	53,330 千円	・ おたふくかぜ予防接種	51,811 千円	・ 造血細胞移植後の再接種	1,519 千円	③ 予防接種台帳システム運用・保守	2,274 千円	④ その他予防接種	84,077 千円
(1) 感染症予防	210,723 千円																																														
① 感染症発生動向調査	16,336 千円																																														
② 感染症対策	56,217 千円																																														
・ 肝炎ウイルス検査	34,801 千円																																														
・ その他感染症対策	21,416 千円																																														
③ 結核予防	126,130 千円																																														
④ エイズ・性感染症対策	12,040 千円																																														
・ HIV抗体検査	8,091 千円																																														
・ エイズ・性感染症検査受検促進	400 千円																																														
・ エイズ・性感染症検査受検促進のため、NPOと協働し啓発を行う。																																															
・ その他エイズ・性感染症対策	3,549 千円																																														
(2) 予防接種	2,977,903 千円																																														
① 定期予防接種	2,838,222 千円																																														
・ 乳幼児等各種予防接種	2,231,727 千円																																														
・ 高齢者インフルエンザ予防接種	559,592 千円																																														
・ 高齢者肺炎球菌予防接種	19,970 千円																																														
・ 県外定期接種費用助成	26,933 千円																																														
② 任意予防接種	53,330 千円																																														
・ おたふくかぜ予防接種	51,811 千円																																														
・ 造血細胞移植後の再接種	1,519 千円																																														
③ 予防接種台帳システム運用・保守	2,274 千円																																														
④ その他予防接種	84,077 千円																																														

1 事業名	地域福祉の推進		人づくり
2 当初予算額	699,514 千円	3 担当課	健康福祉局社会課、保護自立支援課、子供未来局子供家庭支援課
4 事業目的	<p>地域保健福祉計画に基づき各種施策を推進するとともに、生活保護に至る前の生活困窮者に対するサポートを含め、低所得者に対する支援の一層の充実を図る。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 地域福祉の推進 366,674 千円 誰もが地域で安心して暮らすことができるように、多様な担い手による地域保健福祉に関する活動等を推進していくため、市民が相互に支え合う仕組みづくりや保健福祉サービスの適正な利用が促進されるよう各種施策を推進する。</p> <p>① 地域保健福祉計画推進等 4,662 千円 ② ボランティアセンター運営費補助 64,711 千円 ③ 小地域福祉ネットワーク推進事業費補助 19,313 千円 ④ 日常生活自立支援事業費補助 161,692 千円 ⑤ 成年後見サポート事業費補助 1,418 千円 ⑥ 市民後見人養成・支援事業費補助 2,028 千円 ⑦ コミュニティソーシャルワーカー配置事業費補助 112,850 千円</p> <p>(2) 低所得者への支援 332,840 千円 ① 生活困窮者自立支援 222,302 千円 ・自立相談支援・就労準備支援等 118,292 千円 ・住居確保給付金支給 20,626 千円 ・学習・生活サポート (※) 70,000 千円 ・中途退学未然防止等 (※) 13,384 千円 ② 路上生活者等支援 110,538 千円</p>		

1 事業名	介護予防・日常生活支援総合事業 (特別会計)		人づくり
2 当初予算額	3,112,508 千円	3 担当課	健康福祉局地域包括ケア推進課、 介護保険課
4 事業目的	<p>身近な地域で充実感を持って取り組むことのできる「総合的な介護予防」を推進する。高齢者を対象に、いつまでも元気で楽しく住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、様々なサービスを提供するとともに、高齢者自らが介護予防を進めることができるよう支援する。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 介護予防・生活支援サービス事業 2,974,168 千円</p> <p>① 訪問介護型・生活支援訪問型サービス 934,641 千円</p> <p>② 訪問型短期集中予防サービス 2,159 千円</p> <p>③ 通所介護型・生活支援通所型サービス 1,645,924 千円</p> <p>④ 通所型短期集中予防サービス (元気応援教室) 55,064 千円</p> <p>⑤ 介護予防ケアマネジメント 336,380 千円</p> <p>(2) 一般介護予防事業 138,340 千円</p> <p>① 介護予防把握 91,400 千円 支援を必要とする方の把握のため、節目の年齢 (70、75、80歳) の方に豊齢力チェックリストを送付し、介護予防活動につなげる。</p> <p>② 介護予防普及啓発 34,171 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防月間等 1,673 千円 ・シニア世代向け介護予防栄養講座 1,000 千円 ・地域包括支援センターによる介護予防教室 31,200 千円 ・介護予防地域健康教育 298 千円 <p>③ 担い手づくり・活動の場づくり 11,141 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防自主グループ支援 6,335 千円 ・シニア世代向け健康づくり講座 4,806 千円 <p>介護予防活動を実践する地域のグループの立ち上げと継続的な活動に向けた支援を行う。</p> <p>④ 地域リハビリテーション活動支援 1,628 千円 住民主体の通いの場等にリハビリテーション専門職を派遣し、介護予防に関する助言・指導を行う。</p>		

1 事業名	介護サービス基盤整備促進		人づくり																								
2 当初予算額	1,564,530 千円	3 担当課	健康福祉局介護事業支援課																								
4 事業目的	<p>「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」に基づき、施設入所が必要な要介護者が円滑に特別養護老人ホーム等へ入所できるよう、着実に高齢者福祉施設の整備を促進し、介護サービス基盤の充実を図る。</p>																										
5 事業概要	<table> <tr> <td>(1) 特別養護老人ホーム建設費補助</td> <td>983,480 千円</td> </tr> <tr> <td>① 広域型特別養護老人ホーム（H29選定分）</td> <td>584,640 千円</td> </tr> <tr> <td>・青葉区南吉成中学校区（新設）（90床、短期入所10床）</td> <td>292,320 千円</td> </tr> <tr> <td>・泉区南光台中学校区（新設）（90床、短期入所10床）</td> <td>292,320 千円</td> </tr> <tr> <td>② 広域型特別養護老人ホーム（H30選定分） （180床、短期入所20床）</td> <td>246,160 千円</td> </tr> <tr> <td>③ 地域密着特別養護老人ホーム（H30選定分） （29床、短期入所10床）</td> <td>144,980 千円</td> </tr> <tr> <td>④ 施設整備応募事業者公認会計士調査委託</td> <td>7,700 千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 小規模多機能型居宅介護事業所建設費補助</td> <td>64,000 千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 看護小規模多機能型居宅介護事業所建設費補助</td> <td>64,000 千円</td> </tr> <tr> <td>(4) 高齢者福祉施設非常用自家発電設備整備費補助</td> <td>38,250 千円</td> </tr> <tr> <td>(5) 高齢者福祉施設ブロック塀改修費補助</td> <td>61,500 千円</td> </tr> <tr> <td>(6) 高齢者福祉施設開設準備経費助成特別対策</td> <td>353,300 千円</td> </tr> </table>			(1) 特別養護老人ホーム建設費補助	983,480 千円	① 広域型特別養護老人ホーム（H29選定分）	584,640 千円	・青葉区南吉成中学校区（新設）（90床、短期入所10床）	292,320 千円	・泉区南光台中学校区（新設）（90床、短期入所10床）	292,320 千円	② 広域型特別養護老人ホーム（H30選定分） （180床、短期入所20床）	246,160 千円	③ 地域密着特別養護老人ホーム（H30選定分） （29床、短期入所10床）	144,980 千円	④ 施設整備応募事業者公認会計士調査委託	7,700 千円	(2) 小規模多機能型居宅介護事業所建設費補助	64,000 千円	(3) 看護小規模多機能型居宅介護事業所建設費補助	64,000 千円	(4) 高齢者福祉施設非常用自家発電設備整備費補助	38,250 千円	(5) 高齢者福祉施設ブロック塀改修費補助	61,500 千円	(6) 高齢者福祉施設開設準備経費助成特別対策	353,300 千円
(1) 特別養護老人ホーム建設費補助	983,480 千円																										
① 広域型特別養護老人ホーム（H29選定分）	584,640 千円																										
・青葉区南吉成中学校区（新設）（90床、短期入所10床）	292,320 千円																										
・泉区南光台中学校区（新設）（90床、短期入所10床）	292,320 千円																										
② 広域型特別養護老人ホーム（H30選定分） （180床、短期入所20床）	246,160 千円																										
③ 地域密着特別養護老人ホーム（H30選定分） （29床、短期入所10床）	144,980 千円																										
④ 施設整備応募事業者公認会計士調査委託	7,700 千円																										
(2) 小規模多機能型居宅介護事業所建設費補助	64,000 千円																										
(3) 看護小規模多機能型居宅介護事業所建設費補助	64,000 千円																										
(4) 高齢者福祉施設非常用自家発電設備整備費補助	38,250 千円																										
(5) 高齢者福祉施設ブロック塀改修費補助	61,500 千円																										
(6) 高齢者福祉施設開設準備経費助成特別対策	353,300 千円																										

1 事業名	高齢者保健福祉の推進		人づくり
2 当初予算額	4,870,496 千円	3 担当課	健康福祉局高齢企画課、地域包括ケア推進課、介護保険課、介護事業支援課
4 事業目的	<p>「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」に基づき、「高齢者がその尊厳を保ち、健康で生きがいを感じながら、社会を支え続けるとともに、支援が必要になっても地域で安心して暮らすことができる社会の実現」をめざして各種施策に取り組む。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 健康と元気でいられる環境づくり 22,478 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者生きがい健康祭（スポーツ交流大会）の開催 3,528 千円 ・全国健康福祉祭（ねんりんピック）和歌山大会への選手派遣 18,950 千円 <p>(2) 知識・経験や能力を生かして活躍し続けられる機会の充実 3,268,878 千円</p> <p>① 多彩な生涯学習の展開 1,868 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「シルバーライフ」の発行による情報提供 <p>② 社会参加活動の促進 3,267,010 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯現役促進 5,300 千円 高齢者が自らの生きがいづくりのみならず、知識・経験を生かし、社会の支え手として活躍できるよう、情報発信やマッチング等により高齢者の就労や社会参加の促進に向けた取り組みを行う。 ・ボランティア団体等支援育成 31,446 千円 ・老人クラブ連合会及び単位老人クラブ並びに老人つどいの家（好日庵）運営に対する助成 85,889 千円 ・敬老乗車証の交付 3,144,375 千円 <p>(3) 必要な支援を得ながら自立した生活を続けられる体制づくり 238,525 千円</p> <p>① 多様な生活支援サービスを提供する体制づくり 222,631 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者食の自立支援サービス（特別会計） 101,069 千円 ・介護用品の支給（特別会計） 44,517 千円 ・ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム 47,917 千円 ・シルバーハウジング（高齢者向け市営住宅）、高齢者向け優良賃貸住宅への生活援助員（LSA）の派遣（特別会計） 29,128 千円 <p>② 高齢者の虐待防止と権利擁護の推進 7,771 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度利用支援（特別会計） <p>③ 高齢者の居住環境の整備 8,123 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅改造費補助 <p>(4) 地域の資源やつながり、専門職の連携を生かした地域支え合いへの支援 1,230,225 千円</p> <p>① 地域の見守りや支え合い活動の充実に向けた支援 3,346 千円</p> <p>新 ① 地域支え合い活動促進 2,000 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 住民主体による生活支援サービスを促進するため、必要な支援を行う。 ・生活支援体制整備（特別会計） 1,346 千円 		

②	専門職の力を生かした高齢者の在宅生活の支援	21,915 千円
	・地域ケア会議推進（特別会計）	6,124 千円
	・在宅医療・介護連携（特別会計）	15,791 千円
	高齢者の在宅生活を支えるための在宅医療・介護関係者の連携体制の充実を図る。	
③	地域包括支援センターによる支援の充実	1,204,964 千円
	・地域包括支援センター運営（特別会計）	
(5)	認知症の人が安心して暮らせるまちづくり	77,054 千円
①	認知症の人や家族の視点に立った支援の充実	2,202 千円
	・認知症介護家族支援等推進（特別会計）	
②	医療・介護専門職等の人材育成と連携強化	70,822 千円
	・認知症総合支援（特別会計）	30,139 千円
	認知症に関する普及・啓発や、支援体制・関係機関のネットワーク構築を推進するために、認知症対策推進会議の運営や、認知症地域支援推進員のフォローアップ研修等を行う。	
	・認知症初期集中支援推進（特別会計）	4,537 千円
	認知症の人やその家族に対し、専門職による訪問等により、早期診断・早期対応に向けた支援体制の構築を図る。	
	・認知症介護研修	7,731 千円
	・認知症地域医療支援	5,301 千円
	・認知症疾患医療センター運営費補助	23,114 千円
③	認知症に対する理解と地域での支え合いの促進	4,030 千円
	・認知症の人の見守りネットワーク（特別会計）	
(6)	高度化する介護ニーズへ対応できる人材の確保	1,953 千円
	・介護人材確保（特別会計）	
(7)	介護保険事業の円滑な運営	20,458 千円
	・介護サービス情報の公表（特別会計）	
	要介護者等が介護サービス事業所の提供するサービス内容等を比較・検討して適切に選択するための情報を提供する。	
新	(8) 次期計画の策定	10,925 千円
①	高齢者保健福祉計画策定	5,353 千円
②	介護保険事業計画策定（特別会計）	5,572 千円

1 事業名	障害者保健福祉の推進		人づくり																																																										
2 当初予算額	26,869,007 千円	3 担当課	健康福祉局障害企画課、障害者支援課、障害者総合支援センター、精神保健福祉総合センター、北部発達相談支援センター、南部発達相談支援センター																																																										
4 事業目的	<p>仙台市基本構想に掲げる「支え合う健やかな共生の都」、障害者基本法の目指す社会像「共生する社会」の実現に向け、障害者保健福祉計画等に基づき、「障害理解の促進と権利擁護の推進」「障害児支援の充実」「地域生活支援体制の充実」「就労と社会参加の充実」「安心して暮らせる生活環境の整備」の基本方針のもとで各種施策を展開し、一人ひとりが違いを認めあい、尊重しあい、支えあう、誰もが生きがいを感じられる共生の都をともにつくることを目指す。</p>																																																												
5 事業概要	<table border="0"> <tr> <td>(1) 障害理解の促進と権利擁護の推進</td> <td>24,472 千円</td> </tr> <tr> <td>① 障害者差別解消</td> <td>7,882 千円</td> </tr> <tr> <td>② パラリンピックに向けた障害理解・交流促進</td> <td>16,590 千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 障害児支援の充実</td> <td>4,347,323 千円</td> </tr> <tr> <td>① 発達評価体制強化事業</td> <td>799 千円</td> </tr> <tr> <td>② 発達相談・支援総合情報提供</td> <td>972 千円</td> </tr> <tr> <td>③ 障害児施設給付・措置</td> <td>3,582,637 千円</td> </tr> <tr> <td>・福祉施設等措置委託</td> <td>81,454 千円</td> </tr> <tr> <td>・措置児童医療等扶助</td> <td>3,501,183 千円</td> </tr> <tr> <td>④ 児童発達支援センター運営支援</td> <td>16,063 千円</td> </tr> <tr> <td>⑤ 児童発達支援施設運営管理</td> <td>615,554 千円</td> </tr> <tr> <td>⑥ 児童発達支援センター地域支援</td> <td>36,637 千円</td> </tr> <tr> <td>⑦ 発達障害児緊急対応</td> <td>1,825 千円</td> </tr> <tr> <td>⑧ 発達障害児者支援体制整備</td> <td>82,483 千円</td> </tr> <tr> <td>⑨ 医療的ケア児者等支援体制整備</td> <td>965 千円</td> </tr> <tr> <td>新 ⑩ 就学前療育支援推進</td> <td>8,323 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">発達に不安を抱える未就学児やその保護者への支援体制をさらに整えるため、ペアレントプログラムを活用した啓発・相談や、保育所、幼稚園等との併行通園をモデル事業として実施する。</td> </tr> <tr> <td>新 ⑪ ペアレントプログラム導入</td> <td>1,065 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">保護者が子供の発達特性を理解し、適切に対応するための知識や方法を身につけるペアレントプログラムを導入し、保護者へのプログラム提供と実践者となる関係職員の養成を行う。</td> </tr> <tr> <td>(3) 地域生活支援体制の充実</td> <td>5,885,753 千円</td> </tr> <tr> <td>① 地域生活支援拠点整備</td> <td>12,286 千円</td> </tr> <tr> <td>② 相談支援事業の実施</td> <td>342,381 千円</td> </tr> <tr> <td>・障害者ケアマネジメント推進</td> <td>3,758 千円</td> </tr> <tr> <td>・障害者相談支援</td> <td>338,623 千円</td> </tr> <tr> <td>③ 障害者家族支援等推進</td> <td>133,466 千円</td> </tr> <tr> <td>④ 重度障害者コミュニケーション支援</td> <td>24,060 千円</td> </tr> <tr> <td>⑤ 中途視覚障害者支援</td> <td>32,217 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">視覚障害者支援センター職員を1名増員のうえ歩行訓練士として養成し、視覚障害者に特化した自立訓練を平成32年度から開始することにより、視覚障害者リハビリテーションを強化する。</td> </tr> <tr> <td>⑥ 高次脳機能障害者支援</td> <td>318 千円</td> </tr> </table>			(1) 障害理解の促進と権利擁護の推進	24,472 千円	① 障害者差別解消	7,882 千円	② パラリンピックに向けた障害理解・交流促進	16,590 千円	(2) 障害児支援の充実	4,347,323 千円	① 発達評価体制強化事業	799 千円	② 発達相談・支援総合情報提供	972 千円	③ 障害児施設給付・措置	3,582,637 千円	・福祉施設等措置委託	81,454 千円	・措置児童医療等扶助	3,501,183 千円	④ 児童発達支援センター運営支援	16,063 千円	⑤ 児童発達支援施設運営管理	615,554 千円	⑥ 児童発達支援センター地域支援	36,637 千円	⑦ 発達障害児緊急対応	1,825 千円	⑧ 発達障害児者支援体制整備	82,483 千円	⑨ 医療的ケア児者等支援体制整備	965 千円	新 ⑩ 就学前療育支援推進	8,323 千円	発達に不安を抱える未就学児やその保護者への支援体制をさらに整えるため、ペアレントプログラムを活用した啓発・相談や、保育所、幼稚園等との併行通園をモデル事業として実施する。		新 ⑪ ペアレントプログラム導入	1,065 千円	保護者が子供の発達特性を理解し、適切に対応するための知識や方法を身につけるペアレントプログラムを導入し、保護者へのプログラム提供と実践者となる関係職員の養成を行う。		(3) 地域生活支援体制の充実	5,885,753 千円	① 地域生活支援拠点整備	12,286 千円	② 相談支援事業の実施	342,381 千円	・障害者ケアマネジメント推進	3,758 千円	・障害者相談支援	338,623 千円	③ 障害者家族支援等推進	133,466 千円	④ 重度障害者コミュニケーション支援	24,060 千円	⑤ 中途視覚障害者支援	32,217 千円	視覚障害者支援センター職員を1名増員のうえ歩行訓練士として養成し、視覚障害者に特化した自立訓練を平成32年度から開始することにより、視覚障害者リハビリテーションを強化する。		⑥ 高次脳機能障害者支援	318 千円
(1) 障害理解の促進と権利擁護の推進	24,472 千円																																																												
① 障害者差別解消	7,882 千円																																																												
② パラリンピックに向けた障害理解・交流促進	16,590 千円																																																												
(2) 障害児支援の充実	4,347,323 千円																																																												
① 発達評価体制強化事業	799 千円																																																												
② 発達相談・支援総合情報提供	972 千円																																																												
③ 障害児施設給付・措置	3,582,637 千円																																																												
・福祉施設等措置委託	81,454 千円																																																												
・措置児童医療等扶助	3,501,183 千円																																																												
④ 児童発達支援センター運営支援	16,063 千円																																																												
⑤ 児童発達支援施設運営管理	615,554 千円																																																												
⑥ 児童発達支援センター地域支援	36,637 千円																																																												
⑦ 発達障害児緊急対応	1,825 千円																																																												
⑧ 発達障害児者支援体制整備	82,483 千円																																																												
⑨ 医療的ケア児者等支援体制整備	965 千円																																																												
新 ⑩ 就学前療育支援推進	8,323 千円																																																												
発達に不安を抱える未就学児やその保護者への支援体制をさらに整えるため、ペアレントプログラムを活用した啓発・相談や、保育所、幼稚園等との併行通園をモデル事業として実施する。																																																													
新 ⑪ ペアレントプログラム導入	1,065 千円																																																												
保護者が子供の発達特性を理解し、適切に対応するための知識や方法を身につけるペアレントプログラムを導入し、保護者へのプログラム提供と実践者となる関係職員の養成を行う。																																																													
(3) 地域生活支援体制の充実	5,885,753 千円																																																												
① 地域生活支援拠点整備	12,286 千円																																																												
② 相談支援事業の実施	342,381 千円																																																												
・障害者ケアマネジメント推進	3,758 千円																																																												
・障害者相談支援	338,623 千円																																																												
③ 障害者家族支援等推進	133,466 千円																																																												
④ 重度障害者コミュニケーション支援	24,060 千円																																																												
⑤ 中途視覚障害者支援	32,217 千円																																																												
視覚障害者支援センター職員を1名増員のうえ歩行訓練士として養成し、視覚障害者に特化した自立訓練を平成32年度から開始することにより、視覚障害者リハビリテーションを強化する。																																																													
⑥ 高次脳機能障害者支援	318 千円																																																												

⑦	入院時コミュニケーションサービス	2,224 千円
⑧	在宅重度身体障害者訪問入浴サービス	91,065 千円
⑨	医療的ケア障害児者等支援	14,523 千円
⑩	医療的ケア障害児者等短期入所コーディネート事業	2,500 千円
⑪	医療的ケア障害者対応型グループホーム運営費補助	7,283 千円
⑫	精神障害者地域社会交流促進	8,352 千円
⑬	精神障害者家族支援	1,043 千円
	精神障害者の家族が抱える悩み等に対応するため、ピア家族相談員を養成する研修を実施するとともに、その家族を活用した相談の機会の確保を図る。	
⑭	精神科救急システム整備	51,401 千円
⑮	自殺総合対策推進	24,470 千円
新	・地域自殺対策推進センター運営	14,963 千円
	関係機関と連携を図りながら、各区保健福祉センター等に対する助言や情報提供、人材育成等を行うことにより、ハイリスク者支援を含む自殺対策を総合的に推進する。	
新	・SNSを活用した若年者向け相談窓口の設置	5,398 千円
	若年者の身近なコミュニケーションツールであるSNSを活用し、若年者が抱える様々な困りごとや悩み（勤務問題、経済生活問題など）に関する相談窓口を自殺対策強化月間に合わせて設置し、相談体制の充実を図る。	
	・自殺予防対策	4,109 千円
⑯	ひきこもり者地域支援	30,617 千円
⑰	難病患者サポート	15,643 千円
⑱	補装具費支給等	335,327 千円
⑲	障害者自立支援医療給付	3,391,892 千円
⑳	指定難病医療費助成	1,364,685 千円

(4)	就労と社会参加の充実	161,502 千円
①	障害者就労支援センター運営	57,000 千円
②	障害者就労促進	1,476 千円
③	障害者施設自主製品販売促進事業助成	6,558 千円
④	障害者在宅就労支援	1,349 千円
⑤	障害者雇用促進	19,815 千円
⑥	障害者雇用マッチング強化	15,235 千円
⑦	障害者スポーツ振興	60,069 千円
(5)	安心して暮らせる生活環境の整備	16,449,957 千円
①	介護給付・訓練等給付	16,039,370 千円
	・施設自立支援給付	10,263,329 千円
	・障害児者ホームヘルプサービス	3,287,691 千円
	・障害児者短期入所	246,610 千円
	・障害者グループホーム	1,756,710 千円
	・療養介護給付	485,030 千円
②	精神障害者社会復帰施設運営管理	168,123 千円
③	障害者小規模地域活動センター運営費補助	194,035 千円
④	障害福祉サービス事業所等整備費補助	20,000 千円
⑤	グループホーム開設支援	300 千円
⑥	障害者施設、市有建築物等の維持補修・改修等	27,831 千円
⑦	障害福祉サービス人材確保・定着に要する経費	298 千円

1 事業名	すこやか子育てプラン推進		人づくり
2 当初予算額	68,615,073 千円	3 担当課	健康福祉局保護自立支援課、子供未来局総務課、子供家庭支援課、子供保健福祉課、児童クラブ事業推進室、子供相談支援センター、運営支援課、環境整備課、認定給付課、保護支援課、教育局学びの連携推進室、生涯学習課
4 事業目的	<p>子どもを生み育てやすい環境づくりを進めるとともに、未来を担う子ども達が元気で健やかに育つことができるよう、家庭における子育てを地域社会全体で支える取り組みを推進する。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 子どもが明るく元気に育つ環境づくり 5,101,162 千円</p> <p>① 児童館の整備や放課後子ども総合プランの推進等 4,656,358 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後子ども総合プラン推進 902,002 千円 ・児童クラブ受け入れの拡大等 867,334 千円 ・放課後子ども教室推進 (※) 34,668 千円 ・放課後児童健全育成事業 138,626 千円 ・児童館整備 490,305 千円 <ul style="list-style-type: none"> 児童館大規模修繕 192,287 千円 児童館へのエアコン設置 19,000 千円 西多賀児童館外構工事 14,668 千円 (仮称)七郷第二児童館建設(平成32年4月開館予定) 253,603 千円 将監地域複合施設建設設計(将監児童センター) (※) 10,747 千円 ・児童館運営管理 3,125,425 千円 <p>② 障害のある子どもなどの支援の充実 378,278 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童館等要支援児受け入れ体制の充実 365,390 千円 ・障害児等保育の充実 7,027 千円 ・小児慢性特定疾病児等相談支援 5,861 千円 <p>③ 児童虐待防止対策の充実 40,535 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要保護児童対策地域協議会の開催等 4,799 千円 ・乳幼児健康診査等未受診者対策 1,773 千円 ・児童虐待防止医療ネットワーク 4,741 千円 <p>④ 児童相談所大規模改修(平成31年度設計) 29,222 千円</p> <p>現施設設置から26年以上が経過し、施設の長寿命化と機能向上を目的として大規模な改修等を実施する。</p> <p>⑤ 養護を必要とする児童への対応の充実 24,165 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童相談所における相談・支援 19,079 千円 ・里親支援事業 5,086 千円 <p>⑥ 次代を担う子どもたちへの教育・啓発の充実 1,027 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・街頭指導活動 <p>⑦ 不登校・ひきこもりへの支援の充実 799 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい広場運営 		

(2) 安心して子育てができる社会づくり	63,145,669 千円
① 保育基盤等の整備	31,554,089 千円
・認可保育所整備等補助	2,426,767 千円
・認定こども園整備費補助	30,000 千円
・地域型保育事業施設整備費補助	144,000 千円
・公立保育所維持修繕	52,386 千円
保育所保育室へのエアコン設置	16,800 千円
その他維持修繕	35,586 千円
・公立保育所大規模修繕	459,655 千円
・私立保育所助成	1,219,170 千円
・認定こども園助成	214,575 千円
・事業所内保育施設助成	35,613 千円
・私立保育所運営委託	16,807,336 千円
・施設型給付	5,341,093 千円
・地域型保育給付	4,823,494 千円
② 多様な保育サービスの充実	861,778 千円
・延長保育	471,667 千円
・一時預かり等	284,518 千円
・休日保育	22,588 千円
・病児・病後児保育	83,005 千円
③ 保育の質の確保・向上	14,921 千円
・保育士の研修等の実施による保育内容の質の向上	
④ 保育士等の人材確保推進	161,793 千円
・保育士確保支援	5,902 千円
リターンセミナーの開催等	2,518 千円
私立保育所等就職説明会	3,384 千円
・キャリアアップ研修参加支援補助	13,424 千円
・保育士宿舍借り上げ支援	49,982 千円
・保育士等就労スタートアップ補助	75,444 千円
・保育施設等産休等代替職員補助	17,041 千円
⑤ 幼児教育の充実	303,432 千円
・幼稚園預かり保育の推進	293,016 千円
新・幼稚園災害対策の充実	10,416 千円
幼稚園における地震等の災害対策を充実させるため、災害備蓄である非常食を購入する費用の一部を助成する。	
⑥ 子育てに関する相談機能等支援の充実	39,590 千円
・保育サービス相談員の配置 ※すべて人件費	25,149 千円
・地域子育て支援拠点施設等における利用者支援	14,441 千円
⑦ 母子保健の充実	1,328,222 千円
・産婦健康診査	84,949 千円
・妊娠・出産包括支援	21,549 千円
産後ケア事業	7,798 千円
せんだい助産師サロン	2,040 千円
その他事務経費等	11,711 千円
・妊産婦・乳幼児等訪問指導	49,658 千円
・育児ヘルプ家庭訪問	20,681 千円
・幼児健康診査	43,596 千円
・子どものこころのケア (※)	1,530 千円
・先天性代謝異常等検査	24,867 千円
・妊婦健康診査	792,568 千円
・妊婦歯科健康診査	14,466 千円
・不妊に悩む方への特定不妊治療費助成	272,765 千円
新・不妊・不育専門相談センターの設置	1,593 千円
不妊や不育症に関する相談指導や情報提供等を行うための相談センターを設置する。	

⑧	子育てに関する経済的負担の軽減	28,627,117 千円
	・児童手当支給	15,955,545 千円
	・児童扶養手当支給	4,867,170 千円
	・子ども医療費助成	3,714,387 千円
	・第3子以降小学校入学祝金支給	35,165 千円
	・幼稚園就園奨励費補助	807,147 千円
新	・幼児教育の無償化	3,247,703 千円
	0歳から2歳までの住民税非課税世帯の子どもと、3歳から5歳までの全 ての子どもの幼稚園及び保育所等の利用料を無償化する。また、無償化の対 象とならない食材料費について、年収360万円未満相当の世帯等に対し、副食 費の免除による負担軽減を図る。	
⑨	ひとり親家庭等の支援が必要な家庭への対応強化	145,197 千円
	・母子家庭等就業・自立支援センター運営管理	26,057 千円
	・高等職業訓練促進給付等のひとり親家庭等対策	118,271 千円
	・ひとり親家庭等自立促進計画策定	869 千円
⑩	子どもの貧困対策	108,320 千円
	・学習・生活サポート (※)	70,000 千円
	・放課後等学習支援 (※)	4,756 千円
	・中途退学未然防止等 (※)	13,384 千円
	・子どもの居場所づくり支援	10,500 千円
	・児童養護施設等入所児童自立支援	9,680 千円
⑪	企業等に対する仕事と家庭の両立支援推進	1,210 千円
(3)	子どもと子育て家庭を応援する地域づくり	368,242 千円
	・子育てふれあいプラザ(のびすく)運営管理	179,257 千円
	・仙台すくすくサポート事業	6,813 千円
	・保育所・幼稚園等による地域子育て支援	182,172 千円

1 事業名	地域安全対策		人づくり
2 当初予算額	77,008 千円	3 担当課	市民局市民生活課、建設局道路計画課、各区道路課
4 事業目的	<p>市民が安全で安心して暮らせる街の実現のため、防犯対策や、迷惑行為防止に向けたマナーアップを推進する。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 安全安心街づくり 22,387 千円 安全で安心して暮らせる街の実現のため、行政・民間団体・市民の協働により、地域ぐるみの防犯活動等を推進する。</p> <p>① 歩くボランティア 1,072 千円 ② 高齢者の安全対策 784 千円 ③ 自主防犯活動地区支援 1,300 千円 ④ 安全安心街づくり推進会議等 1,466 千円 ⑤ 国分町地区環境浄化推進 199 千円 ⑥ 落書き防止 529 千円 ⑦ 通学路安全対策 11,550 千円 ⑧ その他防犯活動普及・啓発等 5,487 千円</p> <p>(2) 防犯対策 33,884 千円 市民の安全確保のため、県警や仙台市防犯協会連合会等の団体と連携を図りながら、犯罪の防止と環境の浄化に努めるとともに、犯罪被害者への支援を行う。</p> <p>① 仙台市防犯協会連合会等補助 22,034 千円 ② みやぎ被害者支援センター補助 3,600 千円 ③ 地域安全啓発・広報等 2,250 千円 ④ 防犯カメラ設置助成 6,000 千円</p> <p>(3) 歩行喫煙等防止対策 2,611 千円 「仙台市歩行喫煙等の防止に関する条例」に基づき、たばこの火の危険性を改めて周知するなど、歩行喫煙等防止のための対策を行う。</p> <p>(4) 空き家対策 11,060 千円 「空家等対策の推進に関する特別措置法」及び「仙台市空家等の適切な管理に関する条例」に基づき、管理不全な空家等の改善を図る。</p> <p>(5) 客引き対策 7,066 千円 「仙台市客引き行為等の禁止に関する条例」の全面施行に併せ、街頭啓発活動や禁止区域の表示などを行い、魅力と活力のある安全で快適な街の実現を目指す。</p>		

1 事業名	消費者支援		人づくり
2 当初予算額	31,005 千円	3 担当課	市民局消費生活センター
4 事業目的	<p>消費者利益の擁護を図りながら、自立を支援していくとともに、消費者が安心して豊かな消費生活を営むことができる社会、消費者が公正かつ持続可能な社会の形成に積極的に参画する「消費者市民社会」の構築を目指し、消費生活の一層の安定と向上を図る。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 消費者行政の企画・調整 3,394 千円 消費生活の安定と向上に関する事項を審議する仙台市消費生活審議会の運営など、本市の消費者行政全体の企画・調整を行う。</p> <p>① 消費生活調査 3,069 千円 次期消費生活基本計画・消費者教育推進計画の策定に向け、消費者・事業者等を対象として消費生活に関する現状と課題を把握するための調査を行う。</p> <p>② その他企画調整 325 千円</p> <p>(2) 消費者被害の未然防止・救済 1,409 千円 消費生活相談員のスキルアップを図り、消費者被害の未然防止・救済を行う。</p> <p>(3) 消費者市民社会を目指す消費者教育・啓発の推進 8,084 千円 消費者市民社会の形成に積極的に参画する消費者を育成するため、ライフステージに応じ、さまざまな形で消費者教育・啓発を行う。</p> <p>① 学校における消費者教育の推進 1,315 千円</p> <p>② 消費生活情報誌・講座等による消費者啓発の推進 1,188 千円</p> <p>③ 消費者団体等への活動支援 2,000 千円</p> <p>④ 環境配慮型消費行動の推進 100 千円</p> <p>⑤ その他事務費 3,481 千円</p> <p>(4) 消費者行政推進 18,118 千円 市町村消費者行政強化事業及び推進事業補助金の活用により、高齢者・障害者の見守りの強化や、成年年齢引き下げに向けた若者への消費者教育の充実などを図るほか、消費生活相談機能の一層の充実に取り組む。</p> <p>① 消費者教育・啓発 9,705 千円</p> <p>② 消費生活特別相談 1,200 千円</p> <p>③ 高齢者・障害者の消費者トラブル見守り事業 2,241 千円</p> <p>④ 消費者ホットライン啓発 3,414 千円</p> <p>⑤ 外国人・障害者相談対応 279 千円 外国人や障害者への相談に対応するため、リーフレットの作成等を行う。</p> <p>⑥ 消費生活パートナー事業 442 千円</p> <p>⑦ 消費生活相談員スキルアップ 837 千円</p>		

1 事業名	杜の都の自転車プラン推進		人づくり
2 当初予算額	367,966 千円	3 担当課	市民局自転車交通安全課、建設局道路管理課、各区区民生活課、各区道路課等
4 事業目的	<p>「みんなにやさしい自転車利用環境づくり」を目標とし、自転車利用者のルール遵守・マナー向上を図り、あわせてハード面の整備を進め、安全・安心な自転車利用環境の実現を図る。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 段階的かつ体系的な交通安全教育の推進 12,868 千円 学校等と連携したスクエアード・ストレイト方式の交通安全教室の拡充に加え、新たに交通公園を使用した教室の開催など、効果的な交通安全教育を実施する。</p> <p>(2) 協働による効果的な交通安全活動の推進 6,091 千円 各区において、モデル地域での街頭啓発など、地域ぐるみで交通ルール遵守・マナー向上に取り組む事業等を実施する。</p> <p>(3) 自転車安全利用に関する普及啓発活動の推進 5,639 千円 仙台市自転車の安全利用に関する条例の施行に伴い、更なる安全利用の推進を図るため、「自転車月間」に合わせたイベント開催などの普及啓発活動や安全利用の実態調査等を実施する。</p> <p>(4) 自転車走行環境の整備 (※) 92,750 千円 都心部で優先的に整備する路線を「自転車ネットワーク路線」、都心部以外で優先的に整備する路線を「あんしん通行路線」として位置づけ、歩行者や自動車と自転車走行空間の分離を図る。 また、その他路線においても、自転車が通行する部分を示す自転車のマークと進行方向を示す矢印を組み合わせた「自転車のピクトグラム」を路面に設置することにより、自転車の左側走行を促し、安全性の向上を図る。</p> <p>(5) 自転車等駐車場改修 250,618 千円 駅周辺の自転車等駐車場を計画的に改修、更新を行うことで安全で利用しやすい駐輪環境を確保する。</p>		

1 事業名	未来をつくる市民力の拡大と新しい市民協働の推進		人づくり
2 当初予算額	216,454 千円	3 担当課	市民局市民協働推進課、都市整備局都市計画課
4 事業目的	<p>一人ひとりが輝く杜の都の実現をめざし、未来を創る市民力を育み広げ、市民が主体的に地域や社会のために力を発揮することができる環境を整えながら、多様な主体の強みを生かした協働によるまちづくりを推進する。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 市民協働推進 38,007 千円 地域団体や市民活動団体等と本市が協働して地域の課題解決や魅力向上に取り組む「市民協働事業提案制度」や、多様な主体の連携による社会的課題解決の取り組みへの助成事業を行うとともに、協働ナビゲーションサイトを運用するなど、多様な主体による協働まちづくりの一層の促進を図る。</p> <p>① 市民協働事業提案制度 15,468 千円 ② 協働まちづくり推進助成 15,739 千円 ③ 協働推進人材育成（※） 1,055 千円 (新)④ 協働ナビゲーションサイト運用 626 千円 新たな協働の担い手の拡充や、地域における協働まちづくりのさらなる促進を図るため、各種支援制度等を紹介する協働ナビゲーションサイトを運用する。 ⑤ 若者の社会参加促進 2,500 千円 ⑥ その他市民協働の推進 2,619 千円</p> <p>(2) 市民活動補償制度 5,000 千円 市民が安心かつ自立して市民活動に取り組めるよう市民活動補償制度の運営を行う。</p> <p>(3) 市民活動サポートセンター運営管理 162,522 千円 市民活動サポートセンターの運営管理を行うとともに、市民活動の促進及び協働の推進に関する各種事業を実施する。</p> <p>(4) NPO法人認証等 2,584 千円 特定非営利活動促進法に基づくNPO法人の認証及び認定事務等を行う。</p> <p>(5) まちづくり活動支援 8,341 千円 市民が主体的にまちづくり活動を行う地域からの要請を受けて、まちづくり専門家を派遣し、まちづくりに関するアドバイスやまちづくり計画策定の支援を行う。</p>		

1 事業名	市民協働による地域づくりの推進		人づくり
2 当初予算額	192,659 千円	3 担当課	まちづくり政策局プロジェクト推進課、市民局地域政策課、各区まちづくり推進課等
4 事業目的	市民の暮らしの基盤である地域社会を安心・快適でより良いものとするため、個々の地域の特性や課題を踏まえながら、市民協働による地域づくりを推進する。		
5 事業概要	<p>(1) 郊外住宅地・西部地区まちづくりプロジェクト推進 50,178 千円 郊外住宅地・西部地区の持続的な発展のため、地域の担い手が自発的に取り組む実践事業及び調査検証事業に対して補助を行う。</p> <p>新 (2) 地域コミュニティ体力強化 6,500 千円 地域コミュニティの中核を担う町内会をはじめ、市民が安心して心豊かな地域生活を営む基盤となる地域団体が継続して活動できる環境づくりに向け、参加啓発や人材の発掘・育成、住民意識の醸成等に取り組む。</p> <p>(3) 地域づくりに資するネットワーク形成及び人材育成の推進 7,200 千円 市民センターにおいて、地域団体等との協働により、地域づくりに資するネットワークの形成、人材の育成等を図る事業を実施する。</p> <p>(4) 地域活性化の推進（※一部） 32,700 千円 各区において、地域の課題解決に資する事業や地域発意の地域づくり活動に対する支援、地域づくりにおける環境整備等を、各区の特性に応じて主体的・機動的に行う。</p> <p>(5) 区民協働まちづくり 90,198 千円 ① 区民との協働による地域の課題解決・活性化 79,313 千円 各区において、区民との協働により、地域の課題解決や活性化などにつながるさまざまな事業を企画・実施する。 ② まちづくり活動助成 10,885 千円 市民団体が行うまちづくり活動に対して、助成を行う。</p> <p>(6) マンションにおけるコミュニティ形成支援 150 千円 マンションにおけるコミュニティ活性化や町内会結成を促進するため、マンション管理組合や周辺町内会等を対象とした研修・セミナーなどを開催するほか、連合町内会と連携したコミュニティ形成支援の取り組みを行う。</p> <p>(7) 地域づくり職員研修（※） 112 千円</p> <p>(8) 復興まちづくりに向けた町内会等支援（※） 5,621 千円 ・被災者交流支援 ・被災者交流活動助成</p>		

1 事業名	ふるさと底力向上プロジェクト		人づくり
2 当初予算額	146,528 千円	3 担当課	各区まちづくり推進課、青葉区障害高齢課、宮城総合支所まちづくり推進課、太白区秋保総合支所総務課
4 事業目的	地域の特性を踏まえ、多様化する地域課題にきめ細かく対応した地域づくりを地域団体等との協働により推進し、市民力を生かした地域活性化を行う。		
5 事業概要	<p>① 学生の参加による地域づくり推進 700 千円 大学等の学生ボランティアと町内会等地域団体をマッチングし、学生が地域活動に参加することで、地域の活性化を図る。</p> <p>② 荒巻包括ケアシステムモデル事業 2,000 千円 荒巻地区をモデル地区として、地域支え合い活動の実践を通じ、地域と協働で「地域包括ケアシステム」を構築する。</p> <p>③ 宮城地区西部活性化 10,329 千円 ① 作並・新川地区活性化 10,029 千円 作並・新川地区の高齢化と人口減少の急激な進行への対策として、町内会を中心として立ち上げた「作並・新川地区活性化連絡協議会」の取り組みへの支援を行う。 ② 仙台萬本さくらプロジェクト 300 千円 青野木・大倉地域での桜の植樹活動を通して、地域課題解決のために地域及び地元企業が連携して取り組むプロジェクトへの支援を行う。</p> <p>④ つるがや地域連携・活動マッチング 290 千円 高齢者人口の増加等に伴う諸課題に対応するため、鶴ヶ谷地域をモデルとした関係機関の協働の取り組みにより、世代や分野を超えた連携拡大を働きかけ、活動団体の活性化等に取り組む。</p> <p>⑤ 六郷東部地区現地再建まちづくり（※） 125,500 千円 ① 東六郷コミュニティ広場整備 118,000 千円 東六郷小学校跡地を新たな地域コミュニティ拠点となる東六郷コミュニティ広場として整備する。 ② 六郷東部地区（藤塚地区）地域モニュメント外構整備 7,500 千円 六郷東部地区（藤塚地区）地域モニュメントの外構を整備する。</p> <p>⑥ 生出地区活性化支援 310 千円 生出地区の2つの委員会（生出地区まちづくり委員会・坪沼地区ふるさと活性化研究会）で協議されたまちづくりの方向性に基く実行プランが策定されるため、地域の取り組みやニーズを確認しながらまちづくりの推進に必要な支援策を検討・実施する。</p>		

- (7) 秋保体験観光創出支援 (※一部) 1,848 千円
滞在型観光に主体的に取り組む地域や地域団体と連携し、新たな誘客、観光行動の範囲拡大を促進するため、新しい体験観光を協働により創出し、観光客や市民との交流促進、地域活性化を図る。
- ① 野尻・境野地区体験観光創出支援 1,019 千円
② そばの郷「秋保」振興 829 千円
- (8) 郊外居住地区の課題対応 1,210 千円
少子高齢化が進む泉区の郊外居住地区において、地域・大学・事業者等が連携し、地域課題の整理と解決手法の検討に取り組み、地域の持続的な活性化につなげる。
- (9) 泉西部地区活性化 (※一部) 4,341 千円
泉西部地区の活性化に向けて、地域状況の把握を行い、住民による将来のまちづくりの検討を支援する。また、地域資源の認知度向上に取り組むとともに、地域内外からの誘客に向けた情報発信の強化に取り組み、交流人口拡大と地域消費額の増加を図る。

1 事業名	市民センターによる地域づくり支援		人づくり
2 当初予算額	40,416 千円	3 担当課	教育局生涯学習支援センター
4 事業目的	<p>地域の多様な活動を担う人材の育成や地域の諸団体と関係機関とのコーディネート、地域情報の収集・提供などを行うことにより、市民自らが地域課題に向き合い住み良いまちづくりにとともに取り組むことができるようにする。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 住民参画・問題解決型学習推進 2,220 千円 各区分中央市民センターのコーディネートのもと、住民と市民センターの協働により、学識経験者等の専門家の助言等を受けながら、地域課題を発見し、課題解決にあたる事業を実施する。</p> <p>① 各区分中央市民センターが実施する事業 1,693 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域元気クラブ（青葉区） 342 千円 ・ 地域の“絆”再生プロジェクト「地域づくり講座」（宮城野区） 333 千円 ・ わたしのふるさとプロジェクト（若林区） 232 千円 ・ 太白おやじネットワーク事業（太白区） 401 千円 ・ ちいきいきプロジェクト（泉区） 385 千円 <p>② 生涯学習支援センターが実施する事業 527 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5区事業に関わる連絡調整や広報、成果報告会の開催等 <p>(2) 学びのまち仙台市民カレッジ 1,141 千円 社会ニーズや現代的課題に対応した専門的で質の高い学習機会を創出することで、学びを通じた市民力の育成を目指すとともに、学習成果が地域や社会に還元される仕組みづくりを進めることを目的として、市民を対象とした講座を実施する。特に、地域づくり支援に関しては、地域づくりを牽引する人材の発掘、拡大及び育成を目的として、地域づくりに関心のある市民、既に活動している市民等を対象に、地域の魅力の発見や、地域課題の把握・解決に必要な知識やスキルを習得する学習機会の提供等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域づくり支援講座等 <p>(3) 子ども参画型社会創造支援 1,971 千円 小学校中学年の児童から中学校・高等学校の生徒まで、子どもたちがそれぞれに地域社会の構成員としての意識を育みながら成長していくことを目指し、子どもたち自身が主体的に参画し、子どもならではの役割と可能性を自由に発揮できる事業を実施する。</p> <p>① 各区分中央市民センターが実施する事業 1,472 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域盛り上げ隊（青葉区） 335 千円 ・ 進め！みやぎのキッズもりあげ隊（宮城野区） 410 千円 ・ 子どもボランティア事業・チャイルドボランティア「チャボ！」（若林区） 191 千円 ・ エフエムたいはくキッズ情報局（太白区） 200 千円 ・ 子どもまちづくり企画室（泉区） 336 千円 <p>② 生涯学習支援センターが実施する事業 499 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5区事業に関わる連絡調整や広報、成果報告会の開催等 		

- (4) 若者社会参画型学習推進 1,944 千円
 地域づくり活動への参加を通して復興支援等の担い手となる若者の力を育むため、若者が身近な地域をより良くすることに関心を持ち、自発的・主体的に関わりを持つきっかけとなる講座等を実施する。
- ① 各区中央市民センターが実施する事業 1,585 千円
- ・ 若者によるまちづくり実践塾（青葉区） 328 千円
 - ・ まいぷろ（宮城野区） 298 千円
 - ・ 仙白園プロジェクト・人（若林区） 236 千円
 - ・ 仙台学生ネットワーク事業「つながりんぐ」（太白区） 375 千円
 - ・ I C P（Izumi Community Project）泉5大学まちづくり企画室（泉区） 348 千円
- ② 生涯学習支援センターが実施する事業 359 千円
- ・ 5区事業に関わる連絡調整や広報、成果報告会の開催等
- (5) 学習情報提供 33,140 千円
 学習情報レファレンスシステムの機器更新及び運用管理等を行い、各市民センターが主催する講座や生涯学習に関する情報等をホームページ等で提供・発信する。

1 事業名	地域施設整備		人づくり																												
2 当初予算額	1,424,903 千円	3 担当課	市民局地域政策課、各区まちづくり推進課、公園課、道路課																												
4 事業目的	地域における活動・交流の拠点である市民センター、コミュニティ・センター等の整備を推進する。																														
5 事業概要	<p>(1) 市民センター整備 705,963 千円</p> <p>① 西多賀市民センター外構工事</p> <table border="1"> <tr><td>整備箇所</td><td>太白区西多賀三丁目地内</td></tr> <tr><td>事業年次</td><td>平成31年度</td></tr> <tr><td>工事費等</td><td>58,577千円</td></tr> </table> <p>② 将監地域複合施設建設設計（将監市民センター）（※）</p> <table border="1"> <tr><td>整備箇所</td><td>泉区将監八丁目地内</td></tr> <tr><td>事業年次</td><td>平成31年度</td></tr> <tr><td>設計費等</td><td>43,167千円</td></tr> </table> <p>③ 幸町市民センター大規模修繕</p> <table border="1"> <tr><td>事業年次</td><td>平成31年度</td></tr> <tr><td>工事費等</td><td>296,485千円</td></tr> </table> <p>④ 若林市民センター大規模修繕</p> <table border="1"> <tr><td>事業年次</td><td>平成31年度</td></tr> <tr><td>工事費等</td><td>286,726千円</td></tr> </table> <p>新⑤ 水の森市民センター大規模修繕設計</p> <table border="1"> <tr><td>事業年次</td><td>平成31年度</td></tr> <tr><td>設計費等</td><td>10,109千円</td></tr> </table> <p>新⑥ 東中田市民センター大規模修繕設計</p> <table border="1"> <tr><td>事業年次</td><td>平成31年度</td></tr> <tr><td>設計費等</td><td>10,899千円</td></tr> </table> <p>○ 市民センター 平成31年1月末現在 60館開館</p>			整備箇所	太白区西多賀三丁目地内	事業年次	平成31年度	工事費等	58,577千円	整備箇所	泉区将監八丁目地内	事業年次	平成31年度	設計費等	43,167千円	事業年次	平成31年度	工事費等	296,485千円	事業年次	平成31年度	工事費等	286,726千円	事業年次	平成31年度	設計費等	10,109千円	事業年次	平成31年度	設計費等	10,899千円
整備箇所	太白区西多賀三丁目地内																														
事業年次	平成31年度																														
工事費等	58,577千円																														
整備箇所	泉区将監八丁目地内																														
事業年次	平成31年度																														
設計費等	43,167千円																														
事業年次	平成31年度																														
工事費等	296,485千円																														
事業年次	平成31年度																														
工事費等	286,726千円																														
事業年次	平成31年度																														
設計費等	10,109千円																														
事業年次	平成31年度																														
設計費等	10,899千円																														

(2) コミュニティ・センター整備

438,617 千円

① 東仙台コミュニティ・センター大規模修繕

事業年次	平成31年度
工事費等	3,729千円

② 鶴巻コミュニティ・センター大規模修繕

事業年次	平成31年度
工事費等	140,491千円

新③ 新田コミュニティ・センター大規模修繕設計

事業年次	平成31年度
設計費等	9,394千円

新④ 燕沢コミュニティ・センター大規模修繕設計

事業年次	平成31年度
設計費等	10,406千円

⑤ 郡山コミュニティ・センター大規模修繕

事業年次	平成31年度
工事費等	85,753千円

⑥ 太白コミュニティ・センター大規模修繕

事業年次	平成31年度
工事費等	89,609千円

⑦ 北中山コミュニティ・センター大規模修繕

事業年次	平成31年度
工事費等	83,681千円

新⑧ 館コミュニティ・センター大規模修繕設計

事業年次	平成31年度
設計費等	8,206千円

新⑨ 七北田コミュニティ・センター大規模修繕設計

事業年次	平成31年度
設計費等	7,348千円

(3) コミュニティ施設等整備

23,752 千円

コミュニティ・センターや地区集会所などの身近な地域施設の緊急的な修繕等の予算を計上する。

(4) 地域生活関連整備

256,571 千円

道路や公園、街灯などの身近な公共施設の緊急的な修繕等の予算を計上する。

1 事業名	震災の経験と教訓の継承・発信に向けた取り組み		防災環境都市
2 当初予算額	265,141 千円	3 担当課	まちづくり政策局防災環境都市・震災復興室、教育局教育センター、教育指導課、生涯学習課、市民図書館、科学館
4 事業目的	震災前の地域の暮らしや文化、震災の被災状況や復旧・復興の過程を後世に伝え、本市や東北における震災の経験や知見を世界へ発信する。		
5 事業概要	<p>(1) 防災環境都市づくり推進 53,774 千円 「杜の都」の豊かな環境を活かしながら、災害に強い「防災環境都市」づくりを進めるとともに、本市の多様な主体による取り組みを国内外に発信し、「防災環境都市」のブランドを確立する。</p> <p>① 「防災環境都市・仙台」の発信 19,492 千円 市民主体の防災・減災の取り組みや市内の事業を、広報誌等の多様な媒体を通じて発信し、防災意識の普及や様々な事業に防災の視点を織り込む「防災の主流化」を促進する。また、仙台防災枠組採択都市として、震災を通じて得られた知見や取り組みを集約整理し、国際会議等の機会に発信する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ニュースレター及びウェブサイトによる発信 3,716 千円 ・ 「防災環境都市・仙台」パンフレットの改訂 1,806 千円 ・ 国連関係国際会議等での発信 7,922 千円 ① 新 本市の防災・減災等「ベストプラクティス」事例集の制作 6,048 千円 <p>② ステークホルダーの育成 34,282 千円 震災の経験や教訓、防災の知見を世界に発信・継承するため、世界防災フォーラムの開催に協力するとともに、市民参加の拡大に向け、仙台防災未来フォーラムを同時開催する。 また、仙台防災枠組の理念を踏まえ、女性や若者、障害者や高齢者など多様な市民の主体的な活動を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 世界防災フォーラム／防災ダボス会議@仙台2019の開催 16,704 千円 ・ 仙台防災未来フォーラムの開催 15,196 千円 ・ 大学等と連携した未来の担い手づくり 1,121 千円 ・ 仙台防災枠組講座の開催等 1,261 千円 <p>(2) 震災復興メモリアル事業 137,583 千円 ① 震災復興メモリアル施設・アーカイブ整備推進 85,745 千円 平成26年12月の震災復興メモリアル等検討委員会の提言を踏まえ、震災の記憶と経験を未来や世界に発信するため、沿岸部拠点である「せんだい3.11メモリアル交流館」の運営、中心部拠点施設の整備に向けた検討、アーカイブの整備を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ せんだい3.11メモリアル交流館運営 (※) 75,745 千円 ・ 中心部拠点施設検討 8,000 千円 ・ 震災アーカイブ資料調査収集 2,000 千円 		

- ② 震災遺構の保存・活用 34,645 千円
震災遺構仙台市立荒浜小学校及び住宅基礎遺構の運営を通じて、津波の脅威を発信し防災・減災の意識を高めるとともに、震災の教訓や地域の記憶を継承する。
- ③ 東日本大震災資料収集 1,441 千円
今後の防災対策等各種事業の参考とするため、東日本大震災に関連する資料を収集・保存する。
- ④ 震災の記録・市民協働アーカイブ事業 14,997 千円
せんだいメディアテークの「3がつ11にちをわすれないためにセンター」において、市民・専門家・スタッフの協働により、復旧・復興のプロセスを市民が独自に記録し発信するとともに、収集した映像等をアーカイブとして保存する。
- ⑤ 児童生徒による故郷復興プロジェクト 755 千円
震災の記憶の継承に向け、関係機関と協力しながら、児童生徒が地域全体の意識高揚につながる活動に取り組む。

(3) 仙台版防災教育推進 (※) 73,784 千円

- ① 仙台版防災教育推進 5,940 千円
- ② 震災遺構仙台市立荒浜小学校活用学習 2,904 千円
- ③ 特別展「(仮称)地震と防災」開催 41,940 千円
- ④ J A M S T E C 地球深部探査船「ちきゅう」一般公開 23,000 千円

新

1 事業名	防災・減災対策の推進		防災環境都市
2 当初予算額	333,111 千円	3 担当課	危機管理室危機管理課、防災計画課、減災推進課、健康福祉局総務課、健康政策課、環境局廃棄物企画課、経済局産業振興課、消防局予防課、教育局教育センター、教育指導課、科学館
4 事業目的	<p>震災の教訓を踏まえ、地域の様々な自然災害等に対応した防災・減災への取り組みを充実させるための対策を推進する。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 情報連絡体制等強化 65,105 千円</p> <p>① デジタル防災行政用無線整備等 (※) 17,505 千円 市民センターや福祉避難所等に設置している防災行政用無線の運用を行うとともに、新たに指定された施設へ無線機を整備し、連絡体制の強化を図る。</p> <p>② 津波避難広報体制強化 46,000 千円 海岸公園の整備等により地域外からの来訪者の増加が見込まれる東部沿岸地域において、事業従事者や来訪者等の安全と安心を確保するため整備する津波避難広報ドローンの実装に向けた実証実験を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 津波避難広報ドローンの技術実証 8,000 千円 ・ 大規模災害対応プライベートLTE通信網の技術実証 (※) 38,000 千円 <p>③ 災害対応ドローン整備 1,600 千円 災害時の被害状況把握等の応急対策を強化するため導入した災害対応ドローンの運用体制を整備するとともに、本格運用を目指し、試験運用を開始する。</p> <p>(2) 防災意識の普及・啓発 (※) 41,703 千円 東日本大震災における経験を風化させずに、市民一人ひとりが自分の身を守るための知識や避難所の開設・運営方法を習得するとともに、家具の転倒防止、非常持ち出し品の準備等、「自助」や「共助」の取り組みを促進するため、効果的な防災意識の普及・啓発を行う。</p> <p>① ハザードマップ作成 11,531 千円 「防災タウンページ」を活用し、ハザードマップを全戸に配布する。</p> <p>② 地震体験車運営・防災パネル展示 14,036 千円</p> <p>③ 防災啓発イベント開催 3,350 千円</p> <p>④ 自助・共助の啓発 10,486 千円</p> <p>⑤ 総合防災訓練 2,300 千円</p>		

- | | |
|--|------------|
| (3) 仙台版防災教育推進 (※) | 73,784 千円 |
| ① 仙台版防災教育推進 | 5,940 千円 |
| 東日本大震災の教訓・体験を踏まえ、本市の学校教育における防災教育の充実に資するため、推進取組発表校を指定し、学校や地域の実態に応じた取り組みを行うとともに、本市独自の防災教育副読本の改定を行い、全小中学校に配付する。 | |
| 新 ② 震災遺構仙台市立荒浜小学校活用学習 | 2,904 千円 |
| 東日本大震災における津波の脅威や教訓を伝えるために保存されている震災遺構「仙台市立荒浜小学校」の活用を通して、防災対応力の育成の一助とする。 | |
| 新 ③ 特別展「(仮称)地震と防災」開催 | 41,940 千円 |
| ④ JAMSTEC地球深部探査船「ちきゅう」一般公開 | 23,000 千円 |
| (4) 地域防災リーダー (SBL) 養成・支援 (※) | 9,501 千円 |
| 自主防災活動の中心となるSBLの養成を行うとともに、バックアップ講習会の開催等SBLの活動を支援していく。
また、新たにSBLが先進的な取り組みを実施している地区などへの支援を強化する。 | |
| (5) 帰宅困難者対策 (※) | 4,767 千円 |
| 大規模災害発生時における帰宅困難者による仙台駅等周辺や避難所の混乱、二次災害の発生を防止し、避難所運営や救助・救命・消火活動の円滑化に資するよう、帰宅困難者対策を官民一体となって推進する。 | |
| (6) 地域防災の推進 (※) | 13,023 千円 |
| 関係法令の改正や災害から得られた教訓等を踏まえ、地域防災計画や避難所運営マニュアルの見直しを行う。 | |
| (7) 避難所等における備蓄物資の充実 | 117,080 千円 |
| ① コミュニティ防災センターの資機材整備 (※) | 9,907 千円 |
| ② 備蓄物資の充実及び維持管理 (※) | 82,534 千円 |
| ③ 簡易組立トイレ整備 (※) | 3,456 千円 |
| ④ 備蓄物資保管倉庫管理 (※) | 8,367 千円 |
| ⑤ 帰宅困難者一時滞在場所への備蓄食料整備 (※) | 9,381 千円 |
| ⑥ 福祉避難所用資機材、備蓄物資整備補助 | 2,180 千円 |
| ⑦ 周産期福祉避難所備蓄物資、備蓄食料購入 | 1,255 千円 |
| (8) 原子力災害対策 | 8,148 千円 |
| 原子力災害対策として、モニタリングポストの運用や、放射線モニタリングに必要となる資機材の購入及び整備を行う。 | |
| ① モニタリングポストの運用 | 3,877 千円 |
| ② 原子力防災資機材整備 (※) | 4,271 千円 |

1	事業名	消防団緊急強化		防災環境都市
2	当初予算額	15,509 千円	3 担当課	消防局総務課
4	事業目的	<p>「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」の施行や「消防団の装備の基準」等の見直しを踏まえ策定した「消防団強化緊急事業五ヶ年計画」に基づき、処遇改善や装備の充実など計画的に消防団の充実強化を図る。</p>		
5	事業概要	<p>(1) 防火衣の更新 8,250 千円 火災防御活動における消防団員の安全を確保するため、基準に基づき防火衣を配備する。</p> <p>(2) 救命胴衣の配備 1,656 千円 東日本大震災の津波被害等を踏まえ、災害活動時における消防団員の安全を確保するため、基準に基づき救命胴衣を配備する。</p> <p>新(3) 積載車等安全装備品整備 4,788 千円 消防団員が使用する小型動力ポンプ付積載車について常時実施している定期点検等に加え、経年劣化等の著しい部品の交換を実施し、消防団車両のさらなる安全確保を行う。</p> <p>新(4) 消防団員確保強化対策 815 千円 消防団員の確保を目的とし、勧誘時やイベント等で活用できるチラシ等の作成を行う。</p>		

1	事業名	消防力の整備		防災環境都市
2	当初予算額	1,775,645 千円	3 担当課	消防局総務課、管理課、予防課、危険物保安課、警防課、指令課
4	事業目的	<p>全ての市民が安全に安心して暮らせるよう、消防施設・設備の整備、多様化する災害に対応するための消防技術・知識の継承と高度化、救急需要対策の推進等の種々の取り組みを進め、総合的な消防力の向上を図る。</p>		
5	事業概要	<p>(1) 消防車両整備 824,332 千円 消防ポンプ自動車、高規格救急自動車等の計画的な車両更新を進めるとともに、はしご車等のオーバーホールや特殊車両の保守点検を含めた消防車両の適正な点検整備による維持管理を図る。</p> <p>新(2) 119番通報多様化対策強化 7,251 千円 聴覚・言語機能障害者が、スマートフォン等を用いた専用アプリにより、円滑かつ迅速に119番通報を行えるシステムの導入を図るとともに、外国人からの119番通報に対し、電話通訳センターを介して迅速・適確に対応する。</p> <p>① Net119緊急通報システム整備 6,967 千円 ② 119番通報時における多言語対応 284 千円</p>		

- (3) 消防水利整備 251,942 千円
 災害対応力の向上を図るため、消防隊が消火活動を行う際に必要とする消防水利のうち、断水の影響をほとんど受けることのない耐震性を有した防火水槽の計画的な整備、適切な維持管理を行う。
- ④ (新) (4) 大規模自然災害等対策 11,260 千円
 気候変動の影響等により増加傾向にある風水害をはじめとした大規模自然災害に、消防隊が迅速的確に対応し円滑な活動による被害の軽減を図るため、所要の装備品の整備を行う。
- ① 崩落監視システム整備 4,415 千円
 ② 林野火災用資機材整備 6,845 千円
- (5) 火災予防対策推進 66,555 千円
 高齢化の進展など社会情勢の変化に的確に対応し、更なる火災件数の減少や火災による死傷者の低減に向けた市民の自助・共助の取り組みを促進するとともに、事業所における自主防火管理体制を整備することにより、総合的な火災予防対策の充実強化に取り組む。
- (6) 危険物等災害対策 15,453 千円
 危険物等事故を低減させ、重大事故の発生を防止するため、危険物、高圧ガス等施設への許認可等予防規制による法令遵守の徹底及び自主保安体制の確立を図るとともに、関係事業者、団体等と連携した事故防止対策を推進する。
- ① 危険物施設の保安体制の確保 1,508 千円
 ② 石油コンビナート区域の震災対策及び事故対策 13,945 千円
- (7) 消防団活動拠点等整備 166,950 千円
 地域の災害対応力を高めるため、多様化する消防防災需要を踏まえ、消防団員の活動拠点の計画的な整備強化及び消防団装備の充実強化を図る。
- (8) 消防署所施設整備 431,902 千円
 高齢化の進展等により増加傾向にある救急需要に対応するため、(仮称)中心部救急出張所を建設する。
- ① (仮称)中心部救急出張所整備 408,389 千円
 ② その他庁舎施設、設備整備費 23,513 千円

1 事業名	救急体制整備		防災環境都市
2 当初予算額	643,339 千円	3 担当課	健康福祉局健康政策課、消防局救急課
4 事業目的	<p>救急医療を提供する医療機関の充実を図るとともに、医療機関との連携を強化し、救急隊員の資質を向上させ、地域における救命効果を高める。また、救急救命士の養成・教育を行うとともに、救急資機材等を整備する。</p>		
5 事業概要	<p>④ (新) (1) 救急高度化推進 6,972 千円 高齢化社会の進展等に伴う救急需要の増大、インバウンド推進等に伴う救急需要の多様化へ対応するため、高機能訓練人形の整備による救急活動の質の向上、隊員の感染症対策強化による活動体制の充実強化を図る。</p>		

- (2) メディカルコントロールの推進 64,056 千円
救急業務の質を高めるために、東北大学病院、仙台市立病院、仙台オープン病院、仙台医療センターにメディカルコントロールの業務委託等を行う。また、救急救命士の教育効果の向上及び医師の院外治療による直接的な救命効果の向上を目的に、ドクターカーを運用する。
- (3) 救急救命士の養成・教育 27,583 千円
計画的に救急救命士を養成するとともに、生涯教育プログラムに基づいた救急救命士の教育を実施する。また、救急救命士の処置範囲の拡大に対応するための研修等を行う。
また、平成31年度は、全国の救急隊員等を対象とした、救急業務に関する研究発表や最新の医学知識の講演等を行う「全国救急隊員シンポジウム」を仙台国際センターにおいて開催する。
- ① 全国救急隊員シンポジウム 8,000 千円
② その他救急救命士の養成・教育 19,583 千円
- (4) 救急活動用備品整備 67,988 千円
救急活動における救命効果の向上や活動負担の軽減等を目的とし、必要資機材の整備を行う。
また、平成32年度に開所予定の（仮称）中心部救急出張所に集団災害対応力を強化するため、資機材整備を行う。
- 新 ① （仮称）中心部救急出張所集団災害対応資機材 6,100 千円
② 高度救急資機材更新・整備 32,252 千円
③ その他救急活動用備品整備 29,636 千円
- (5) 応急手当普及啓発 27,082 千円
救命効果の向上を図るため、様々な場面においてAED等を活用した応急手当ができるよう、知識や技術の普及を図る。また、「杜の都ハートエイド」（応急手当協力事業所表示制度）事業等を推進する。
- (6) 病院群当番制運営 140,850 千円
初期から二次救急の患者に対応する医療スタッフを配置している市内の当番病院を確保し、救急医療体制の充実を図る。
- (7) 小児科病院群輪番制運営 7,717 千円
土、日、祝日等の日中に救急患者を受け入れる輪番病院を確保し、小児救急医療体制の充実を図る。
- (8) 休日夜間診療所の運営管理 282,279 千円
急患センター、北部急患診療所、夜間休日こども急病診療所の運営管理を行う。
- (9) かかりつけ医の普及啓発（特別会計） 2,320 千円
身近に相談できる「かかりつけ医」の重要性や、在宅医療・終末期医療の普及啓発のための講演会を、医師会等と連携して実施する。
- (10) 救急医療電話相談 16,492 千円
夜間・休日における急な病気やけがに対する市民の不安解消と軽症患者の二次・三次救急医療機関への集中を緩和するため、救急医療に関する電話相談を宮城県と共同で実施する。

1 事業名	民間建築物耐震化等促進		防災環境都市
2 当初予算額	432,916 千円	3 担当課	都市整備局住宅政策課、建築指導課
4 事業目的	<p>「仙台市耐震改修促進計画」（平成28年度策定）に基づき、戸建木造住宅の耐震診断や改修費の助成により民間住宅の耐震化を促進するとともに、宿泊施設、商業施設等の大規模な建築物や緊急輸送道路沿道の建築物の耐震化を促進する。また、倒壊の恐れがあるブロック塀等の除却を促進するなど、災害に強いまちづくりを進める。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 民間住宅耐震化促進 241,598 千円 昭和56年以前の建築基準で建てられた民間住宅を対象に、耐震診断士を派遣して診断を行い、その結果を受けて相談及び助言を行うほか、さらに診断結果が基準値に満たない戸建木造住宅については、耐震改修工事費を補助することにより、耐震改修を促進する。</p> <p>① 耐震診断促進 51,688 千円 ② 耐震改修促進 188,500 千円 ③ 耐震診断申込書、パンフレット印刷等 1,410 千円</p> <p>(2) 民間大規模建築物耐震化促進 135,901 千円 耐震改修促進法等の改正により、耐震診断等が義務化された建築物及び耐震診断の義務付け対象規模には満たないが、災害時に避難者の受け入れや食糧、入浴施設の提供などの公的機能を果たすことが可能な一定規模以上の旅館等の建築物について、耐震診断や耐震改修に係る費用の一部を補助する。</p> <p>① 耐震診断補助 5,901 千円 ② 耐震改修補助 130,000 千円</p> <p>(3) ブロック塀等対策事業 47,797 千円 市域内の公道等に面し、本市の危険度判定において、倒壊の危険性が高く、早急に除却する必要があると認められたブロック塀等について、その除却に要する費用の一部を助成する。また、現状を把握するため、公道等に面するブロック塀等の実態調査を実施する。</p> <p>① ブロック塀等除却助成 3,297 千円 ② ブロック塀等実態調査 44,500 千円</p> <p>(4) 緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進 3,000 千円 地震発生後の救急・医療活動等に必要な人員等を輸送する機能を担う緊急輸送道路沿道の建築物について、倒壊・崩壊により道路の機能が失われることのないよう、耐震化に係る費用の一部を補助する。</p> <p>(5) マンション防災マニュアル作成支援 4,620 千円 分譲マンションにおける「防災マニュアル」の作成を支援するため、マンション管理組合等に専門家（マンション管理士等）を派遣する。</p>		

1	事業名	低炭素都市づくり等推進		防災環境都市
2	当初予算額	692,586 千円	3 担当課	まちづくり政策局防災環境都市・ 震災復興室、環境局環境企画課、 環境共生課、環境対策課、建設局 道路計画課、道路保全課
4	事業目的	<p>市民・事業者・行政の共通理解と役割分担のもと、都市の社会経済活動や都市づくりの中に、省エネルギー・省資源の仕組みが組み込まれた環境負荷のより小さい持続可能な都市づくりを推進する。</p>		
5	事業概要	<p>(1) 次期杜の都環境プラン策定基礎調査 1,599 千円 次期計画策定に向け、定量目標の進捗状況の把握や新たな目標設定のための調査等を行う。</p> <p>(2) 低炭素都市づくり推進 763,361 千円</p> <p>① 地球温暖化対策推進計画改定 8,241 千円 計画改定に向け、定量目標の進捗状況把握に関する調査や、温室効果ガス排出抑制及び気候変動適応に関する施策の検討等を行う。</p> <p>② (仮称) 温室効果ガス削減アクションプログラムの導入に向けた検討 5,557 千円 パリ協定を踏まえた本市の温室効果ガス削減目標の達成に向け、事業者が計画的な削減に取り組む「(仮称) 温室効果ガス削減アクションプログラム」の導入に向けた検討を進める。</p> <p>③ 熱エネルギー有効活用支援補助 38,000 千円 温室効果ガス250トンの削減を目指し、家庭用燃料電池(エネファーム)など熱エネルギーを有効活用する設備の導入や既存住宅の窓断熱改修に対する補助を行う。</p> <p>④ せんだいE-Action推進 6,545 千円 震災時における電力供給不足等の経験を踏まえ、市民全体で3E(「省エネ」「創エネ」「蓄エネ」)を推進する。</p> <p>⑤ 低炭素型ボイラーへの転換補助 20,000 千円 重油等を使用するボイラーを、より二酸化炭素排出量が少ない都市ガス等を使用するボイラーに熱源転換を行う場合に費用の一部を補助する。</p> <p>⑥ 次世代自動車(EV・HV)率先導入 6,620 千円 移動に際して環境への負荷が小さく、災害時には電力供給源としても有用なEV(電気自動車)等を率先導入し、市民への普及啓発を図る。</p> <p>⑦ LED照明の導入推進 545,823 千円 市有建築物や市街灯について、消費電力が少なく、耐用年数の長いLED照明の導入を推進し、維持管理費の低減を図る。 ・市有建築物 47,410 千円 ・市街灯 498,413 千円</p> <p>⑧ エコモデルタウン推進 1,376 千円 特定のエネルギーに過度に依存せず、エネルギー効率の高い地域モデルの形成を進めるため、田子西地区と荒井東地区において、事業実績評価を行いながら、民間事業者との協働によりエコモデルタウン事業に取り組む。</p> <p>⑨ 防災対応型再生可能エネルギー導入(※) 41,199 千円 ・防災対応型太陽光発電システム整備等 21,199 千円 環境負荷の低減と併せ防災性の向上を図るために指定避難所等に導入した防災対応型太陽光発電システムの適切な運用を行う。 ・民間施設再生可能エネルギー等導入 20,000 千円 災害時において地域の防災拠点となりうる民間施設を対象として、太陽光発電設備等の導入費用に対し補助を実施する。</p>		

(3) 市民・事業者の環境配慮行動促進	11,082 千円
① せんだい環境学習館運営	3,604 千円
② 環境出前講座ネットワーク (※)	1,447 千円
③ その他環境教育・学習の推進	6,031 千円

(4) 環境モニタリングの強化	6,544 千円
<p>仙台港周辺の火力発電所の立地を踏まえ、環境モニタリングと、蒲生干潟周辺に設置したPM2.5の測定機による常時監視を継続する。</p>	

1 事業名	ごみ減量・リサイクル推進		防災環境都市
2 当初予算額	4,053,006 千円	3 担当課	環境局廃棄物企画課、家庭ごみ減量課、事業ごみ減量課、施設課
4 事業目的	<p>市民・事業者との協働により、ごみの減量・分別を考え、企画・実施するPDC Aサイクルの構築を図りながら、生活ごみ及び事業ごみの減量・リサイクルの取り組みを進め、資源循環都市づくりを推進する。</p>		
5 事業概要	<p> 新 (1) 一般廃棄物処理基本計画改定 15,000 千円 一般廃棄物処理基本計画の改定に向け、生活ごみ・事業ごみの組成分析調査、将来排出されるごみ量の推計等を行う。 </p> <p> (2) 市民との協働による生活ごみの減量・リサイクル 3,910,221 千円 </p> <p> ① WAKE UP!! (ワケアップ) 仙台 108万市民のごみ減量 65,738 千円 キャンペーン </p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品ロス大削減 29,780 千円 市民を対象に食品ロスを記録することで削減効果のあるダイアリー形式の調査や、削減行動を促すためのセミナーの開催のほか、モデル地区において地域、市民団体と連携し生ごみの堆肥化を行う。 ・ワケアップキャンパス (学生との協働による減量・リサイクル) 2,772 千円 ・「108万市民のごみ減量フォーラム」開催 1,000 千円 ・ごみ減量・分別キャンペーン等 8,394 千円 ・その他ごみ減量・リサイクル推進 23,792 千円 <p> ② 地域ごみ出し支援活動促進 2,500 千円 地域団体が行う日常生活の支援が必要な高齢者等のごみ出しの支援活動に対して補助を行う。 </p> <p> ③ 資源物リサイクルの推進 3,111,954 千円 </p> <ul style="list-style-type: none"> ・缶・びん・ペットボトル等分別収集 1,534,909 千円 新 ③ 松森資源化センター基幹改良 189,870 千円 老朽化の進む松森資源化センターについて、基幹改良工事を実施し、缶・びん・ペットボトル等の選別・資源化事業の安定的運営体制を確保する。 ・プラスチック製容器包装分別収集 878,606 千円 ・紙類定期回収 344,573 千円 ・資源物拠点回収 5,851 千円 ・紙製容器包装分別拠点回収 1,670 千円 ・剪定枝資源化モデル事業 8,122 千円 ・集団資源回収 90,309 千円 ・リサイクルプラザ運営管理 58,044 千円 <p> ④ 生ごみの減量とリサイクルの推進 13,779 千円 </p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭用電気式生ごみ処理機購入費補助 7,500 千円 ・生ごみ堆肥化容器購入費補助 500 千円 ・生ごみリサイクル推進支援等 5,779 千円 		

⑤ 家庭ごみ等指定袋製造・保管配送	666,169 千円
⑥ 地域の快適環境づくり	50,081 千円
・クリーン仙台推進員制度	12,310 千円
・ごみ集積所排出改善対策等	18,555 千円
・環境美化促進	19,216 千円
(3) 事業者との協働による事業ごみの減量・リサイクル	127,785 千円
① 減量や資源物リサイクルの推進	55,392 千円
・事業系生ごみ処理機設置費補助	2,000 千円
・事業系共同資源物回収施設設置費補助	200 千円
・堆肥化センター運営管理	53,192 千円
② 事業者向け広報啓発・指導等	7,459 千円
事業者のためのごみ減量・リサイクル研修会を開催するほか、展開検査結果に基づく排出事業者への訪問指導を行う。	
③ 環境配慮事業者の普及拡大	811 千円
④ 産業廃棄物処理指導	64,123 千円
産業廃棄物の適正処理を促進するため、排出事業者や処理業者への指導・監督や啓発等を行う。また、廃棄物の不法投棄防止に向けた取り組みを実施する。	

1 事業名	生物多様性保全推進 ～せんだい生きもの交響曲～			防災環境都市
2 当初予算額	2,461 千円	3 担当課	環境局環境共生課	
4 事業目的	カジカガエル、カッコウ、スズムシなど本市に関わりの深い生きものの奏でる音に着目した啓発事業を通じ、先人が守り育ててきた杜の都・仙台の豊かな自然や多様な生きものに対する市民の理解と関心を高める。			
5 事業概要	<p>生きものや自然への理解を深める啓発事業の実施 2,461 千円</p> <p>市民団体等と連携したエコツアーや生きもの観察会、多様な生きものが生息するヨシ原の市民参加による維持管理など、子どもや若い世代が自然に親しむ機会を創出する。また、カジカガエルの美しい鳴き声等を高音質（ハイレゾ）音源や映像等により配信し、本市の豊かな自然環境を紹介する。</p>			

1 事業名	暮らしや経済の再建に向けた取り組み		防災環境都市
2 当初予算額	8,584,038 千円	3 担当課	市民局地域政策課、広聴統計課、健康福祉局社会課、被災者生活支援室、地域包括ケア推進課、健康政策課、子供未来局子供保健福祉課、経済局地域産業支援課、企業立地課、農業振興課、農林土木課、都市整備局復興まちづくり課、蒲生北部整備課、建設局百年の杜推進課、公園課、宮城野区まちづくり推進課、若林区まちづくり推進課、教育局教育相談課
4 事業目的	被災者の住まいの再建支援や暮らし、健康に対する長期的な支援を引き続き実施するとともに、経済・農業の復興に向けた取り組みや都市基盤の再整備、美しく安全な海辺の復興を目指す。		
5 事業概要	<p>(1) 被災者生活再建支援 38,960 千円</p> <p>① ひとり暮らし高齢者等生活支援システム運用 37,903 千円 借上げ民間賃貸住宅等に入居する65歳以上のひとり暮らし高齢者や、18歳以上のひとり暮らしの重度身体障害者等に対し、緊急時の対応機能を備えた機器を貸し出し、毎日を安心して過ごしてもらうための緊急通報や、見守り、さらには孤独感の解消を目的とした日常会話サービスを提供する。</p> <p>② 被災者生活再建相談等 1,057 千円 関係機関と連携しながら、借上げ民間賃貸住宅入居者を対象に、住まいの再建等に関する相談・支援を実施する。</p> <p>(2) 被災者の健康支援 26,919 千円</p> <p>① 被災者健康支援 (※) 23,623 千円 被災された方々の心と身体の健康状態を把握し、健康づくりや介護予防、心のケアなど一人ひとりの状況に合わせたきめ細かな健康支援を行う。</p> <p>② 被災者向け介護予防運動教室 3,296 千円</p> <p>(3) 震災に伴う子どもの心のケア 9,771 千円</p> <p>① 子どものこころのケア (※) 1,530 千円 震災後の子どもと保護者に対する相談・支援を実施する。</p> <p>② 震災に伴う児童生徒の心のケア 8,241 千円 被災校などに対し、スクールカウンセラーの追加配置や「心とからだの健康調査」を行うなどの中長期的な取り組みを行う。</p> <p>(4) 被災者等への情報提供 8,502 千円 ・被災者支援情報ダイヤル運営</p>		

- (5) 復興まちづくりに向けた町内会等支援 (※) 5,621 千円
震災時に地域において中心的な役割を果たした町内会をはじめとした地域団体等の活動を活性化し、復興まちづくり活動を促進するための支援を行う。
- ① 被災者交流支援 1,021 千円
各区において、復興公営住宅入居者などの被災者同士や周辺住民との交流の機会づくりを進め、被災者の孤立防止などにつながるさまざまな事業を企画・実施する。
- ② 被災者交流活動助成 4,600 千円
町内会をはじめとした地域団体等が行う被災者交流活動に対して、助成を行う。
- (6) 津波被災地域住宅再建支援 52,200 千円
津波により被災した本市東部地域における防災性の向上及び速やかな住宅再建の促進を図るため、安全な地域への移転や現地における宅地防災対策に対し本市独自の支援を行う。
- (7) 被災宅地防災集団移転跡地整備 192,799 千円
丘陵地における防災集団移転促進事業の完了に伴い、移転跡地の保全と公園としての再整備を行うため、園路広場整備等を実施する。
- (8) 地域産業金融支援 20,000 千円
- ① 中小企業融資利子補給 (※) 15,000 千円
- ② 中小企業融資保証料補給 (※) 5,000 千円
- (9) 仙台港周辺地区復興支援 (※) 362,481 千円
- (10) 被災者の雇用促進 78,697 千円
・事業復興型雇用創出
被災求職者を雇い入れる場合に、一定の要件のもと助成金を支給する。
- (11) 農業生産基盤整備 212,536 千円
被災した農地の大区画化や農業用施設の長寿命化など農業基盤の整備を進め、生産現場の強化とともに、災害に強い農村環境の維持を図る。
- ① 東部地域農業生産基盤整備 (※) 20,343 千円
・農地集積促進 9,534 千円
・農業経営高度化促進 512 千円
・仙台東部地区生育対策調査検討会 7,195 千円
・その他東部地域農業生産基盤整備 3,102 千円
- ② 農業用施設整備 (※) 119,143 千円
- ③ 土地改良事業 (※) 4,490 千円
- ④ 水管理システム整備 (※) 68,560 千円
- (12) ふるさとの杜再生プロジェクト 35,777 千円
東日本大震災により甚大な被害を受けた東部地域のみどりの再生を「杜の都・仙台」の復興のシンボルとして、市民・NPO・企業等の力を結集し、継続的に進めていく。
- ・市民植樹の実施（海岸公園内海岸防災林（荒浜字南官林地区、岡田字砂原地区））
・市民育樹の実施（海岸公園内海岸防災林（荒浜字南官林地区）、海岸公園岡田地区・荒浜地区・井土地区）

- (13) 海岸公園整備 (※) 597,336 千円
 海岸公園の将来像も見据え策定した「海岸公園復興基本計画」を踏まえながら、復興のシンボルとなる公園として来園者がより安全で快適に利用できるよう整備を進めていく。
 ・荒浜地区パークゴルフ場の拡張（測量、設計、用地取得、整備工事）
 ・岡田地区トイレの増設（整備工事）
- (14) 海辺のふる里づくり支援 3,738 千円
 ① ふる里づくり活動助成 1,000 千円
 被災後再建した集会所を活用した、まちの活性化や震災の記憶の継承、交流人口を増やすなどの活動を支援するため助成を行う。
- 新 ② 集団移転跡地利活用検討支援 300 千円
 新浜地区の集団移転跡地「地元利用ゾーン」（約1.1ha）の利活用を検討する地元団体を支援するため、専門家を派遣する。
- 新 ③ 海辺の復興の歩み記録映像作成 1,500 千円
 震災の風化を防止しその教訓を後世に伝えるため、新浜・南蒲生地区を中心とした東部沿岸部の復興の歩みを記録する映像資料を作成する。
- ④ 「みんなの家」運営 938 千円
 福田町南一丁目公園仮設住宅地内から新浜地区へ移築した「みんなの家」を、住民主体の交流施設として活用する。
- (15) 六郷東部地区現地再建まちづくり (※) 125,500 千円
 ① 東六郷コミュニティ広場整備 118,000 千円
 東六郷小学校跡地を新たな地域コミュニティ拠点となる東六郷コミュニティ広場として整備する。
- ② 六郷東部地区（藤塚地区）地域モニュメント外構整備 7,500 千円
 六郷東部地区（藤塚地区）地域モニュメントの外構を整備する。
- (16) 東部地域移転跡地利活用推進 3,330,665 千円
 防災集団移転後の七北田川以南の5地区（南蒲生、新浜、荒浜、井土、藤塚）の跡地について、市民・事業者など、民間が自由な発想で自ら取り組む新たな土地利用を進める。
- (17) 蒲生北部地区復興再整備（特別会計） 3,482,536 千円
 津波で甚大な被害を受けた蒲生北部地区について、土地区画整理事業により、防災集団移転後の土地の整理集約と業務系土地利用を前提とした都市基盤の再整備を行う。
 ※うち人件費 163,770千円

1 事業名	安全・安心確保の取り組み		防災環境都市																		
2 当初予算額	1,355,264 千円	3 担当課	危機管理室防災計画課、減災推進課、まちづくり政策局防災環境都市・震災復興室、環境局廃棄物企画課、建設局道路計画課、道路保全課、南道路建設課、各区道路課、消防局予防課																		
4 事業目的	津波により被害を受けた東部地域の津波防災対策をはじめとする安全・安心確保の取り組みを進めるとともに、震災の経験と教訓を活かした防災・仙台モデルの構築を図る。																				
5 事業概要	<p>(1) 地域防災計画の見直し等 17,790 千円 震災の教訓や近年の災害を踏まえて見直しを行った地域防災計画について、より実効性を確保するため不断の見直しを行うとともに、避難所運営や帰宅困難者対策等に関する施策の推進を図る。</p> <p>① 地域防災の推進 (※) 13,023 千円 関係法令の改正や災害から得られた教訓等を踏まえ、地域防災計画や避難所運営マニュアルの見直しを行う。</p> <p>② 帰宅困難者対策 (※) 4,767 千円 大規模災害発生時における帰宅困難者による仙台駅等周辺や避難所の混乱、二次災害の発生を防止し、避難所運営や救助・救命・消火活動の円滑化に資するよう、帰宅困難者対策を官民一体となって推進する。</p> <p>(2) 津波から命を守る多重的な減災対策の推進 570,250 千円 県道塩釜亘理線かさ上げ等による「津波減災」 ・東部復興道路整備 (※) 東部地域の多重防護の要であるかさ上げ道路の開通に向けて整備を推進する。</p> <p>(3) 緊急輸送道路防災対策 539,400 千円 災害発生時の避難や救助などに欠かせない道路ネットワークを確保するため、緊急輸送道路にかかる防災対策を進める。</p> <p>(単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業費</th> <th colspan="2">主な路線・事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">道路防災対策 (※)</td> <td rowspan="2">114,000</td> <td>宮城総合支所</td> <td>457号 対策工事</td> </tr> <tr> <td>秋保総合支所</td> <td>仙台山寺線 対策工事</td> </tr> <tr> <td>路面下空洞対策</td> <td>45,000</td> <td>宮城野区、若林区、泉区</td> <td>区内一円 対策工事</td> </tr> <tr> <td>橋りょう震災対策 (※)</td> <td>380,400</td> <td>道路保全課</td> <td>仙台館腰線 (太白大橋) 耐震工事</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業費	主な路線・事業内容		道路防災対策 (※)	114,000	宮城総合支所	457号 対策工事	秋保総合支所	仙台山寺線 対策工事	路面下空洞対策	45,000	宮城野区、若林区、泉区	区内一円 対策工事	橋りょう震災対策 (※)	380,400	道路保全課	仙台館腰線 (太白大橋) 耐震工事
事業名	事業費	主な路線・事業内容																			
道路防災対策 (※)	114,000	宮城総合支所	457号 対策工事																		
		秋保総合支所	仙台山寺線 対策工事																		
路面下空洞対策	45,000	宮城野区、若林区、泉区	区内一円 対策工事																		
橋りょう震災対策 (※)	380,400	道路保全課	仙台館腰線 (太白大橋) 耐震工事																		

(4) 避難所等防災体制の充実強化	159,115 千円
① 防災対応型再生可能エネルギー導入 (※)	41,199 千円
・ 防災対応型太陽光発電システム整備等	21,199 千円
・ 民間施設再生可能エネルギー等導入	20,000 千円
② 災害用資機材・備蓄等強化	117,916 千円
・ コミュニティ防災センターの資機材整備 (※)	9,907 千円
・ 備蓄物資の充実及び維持管理 (※)	82,534 千円
・ 簡易組立トイレ整備 (※)	3,456 千円
・ 備蓄物資保管倉庫管理 (※)	8,367 千円
・ 原子力防災資機材整備 (※)	4,271 千円
・ 帰宅困難者対策一時滞在場所への備蓄食料整備 (※)	9,381 千円
(5) デジタル防災行政用無線整備等 (※)	17,505 千円
市民センター、コミュニティ・センター及び福祉避難所等へデジタル防災行政用無線の拡充整備を進める。	
(6) 「防災人」づくり	51,204 千円
① 防災意識の普及・啓発 (※)	41,703 千円
東日本大震災における経験を風化させずに、市民一人ひとりが自分の身を守るための知識や避難所の開設・運営方法を習得するとともに、家具の転倒防止、非常持ち出し品の準備等、「自助」や「共助」の取り組みを促進するため、効果的な防災意識の普及・啓発を行う。	
・ ハザードマップ作成	11,531 千円
「防災タウンページ」を活用し、ハザードマップを全戸配布する。	
・ 地震体験車運営・防災パネル展示	14,036 千円
・ 防災啓発イベント開催	3,350 千円
・ 自助・共助の啓発	10,486 千円
・ 総合防災訓練	2,300 千円
② 地域防災リーダー (SBL)養成・支援 (※)	9,501 千円

1 事業名	上水道施設災害対策 (企業会計)		防災環境都市
2 当初予算額	6,066,562 千円	3 担当課	水道局計画課
4 事業目的	<p>大規模災害発生時における被害範囲を最小限にとどめるため、水道施設の耐震化や異なる水系間における水道水の相互融通などの水運用機能の充実・強化を図るとともに、断水などの被害が生じた場合に円滑な応急給水が可能となるよう、災害時給水施設の整備を進める。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 水道施設の耐震化 5,305,630 千円 水道施設の中でも被災した場合の影響が大きい浄水場や配水所などの基幹施設の耐震化を進める。 耐震性に劣る基幹管路や配水支管を、耐震性に優れた管で更新し、管路の耐震性を向上させる。特に、災害拠点病院など、重要施設への配水経路を優先的に耐震化する。</p> <p>(2) 水運用機能の強化 347,467 千円 配水経路の多系統化や水道水の相互融通機能の充実を図るため、主要な配水経路同士をつなぐ基幹管路を整備する。 適正な水量と水圧の管理や、災害時などの影響区域の縮小を図るため、配水ブロックの再編（分割・統合）を引き続き進める。</p> <p>(3) 災害時給水施設の整備 28,128 千円 より多くの場所で応急給水が出来るよう、市立小・中学校への災害時給水栓設置を進める。</p> <p>(4) その他災害対応の充実 385,337 千円 災害時の長期停電に備えるため、主要な配水所・ポンプ場における非常用自家発電設備の更新や燃料タンクの増設・更新を進める。</p>		

1 事業名	下水道耐震化・長寿命化推進 (企業会計)		防災環境都市				
2 当初予算額	1,447,582 千円	3 担当課	建設局経営企画課				
4 事業目的	<p>公衆衛生確保の基礎的なライフラインである下水道施設の耐震化を進めるとともに、被災した場合の最低限の流下機能、処理機能の確保を図ることで、大規模地震の発生時における震災被害を軽減する。</p>						
5 事業概要	<p>(1) ポンプ場耐震補強 103,000 千円 被災時でも衛生的な生活環境を確保するため、下水道の最低限の流下機能を確保する必要があることから、ポンプ施設の耐震化を順次実施する。</p> <p>(2) 第3南蒲生幹線整備 (シールド工等) 530,000 千円 地震被災時において、最重要幹線である既設第1及び第2南蒲生幹線の流下機能をバックアップする第3南蒲生幹線を整備し、整備後に第1及び第2南蒲生幹線の耐震化を図る。</p> <p>(3) 老朽管の緊急改築 (改築延長L=2.9km) 814,582 千円 道路陥没や下水道機能の停止等による市民の安全・安心、社会経済活動への影響を未然に防止するため、布設から50年を経過したものについて、改築等の老朽化対策を実施する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【参考】 平成31年第1回定例会平成30年度補正予算措置 (国補正予算対応) 分</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">合流管耐震化 (更生工法) (耐震化延長L=3.7km)</td> <td style="text-align: right;">807,396千円</td> </tr> <tr> <td>ポンプ場・浄化センター耐震補強</td> <td style="text-align: right;">387,000千円</td> </tr> </table> </div>			合流管耐震化 (更生工法) (耐震化延長L=3.7km)	807,396千円	ポンプ場・浄化センター耐震補強	387,000千円
合流管耐震化 (更生工法) (耐震化延長L=3.7km)	807,396千円						
ポンプ場・浄化センター耐震補強	387,000千円						

1 事業名	下水道浸水対策 (企業会計)		防災環境都市
2 当初予算額	1,775,087 千円	3 担当課	建設局経営企画課
4 事業目的	<p>浸水実績や浸水シミュレーションから高い浸水リスクを持つ地域について、浸水対策を実施し、市街地における浸水被害軽減を図る。</p>		
5 事業概要	<p>雨水排水施設整備 1,775,087 千円 雨水排水施設整備を進めることにより、浸水被害の軽減を図る。</p> <p>[雨水幹線・雨水ポンプ場等の整備]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仙台駅西口地区浸水被害軽減対策 (実施設計) ・東郡山雨水枝線 (整備延長L=0.4Km) ・地蔵前雨水幹線 (立坑築造等) ・四郎丸雨水ポンプ場排水樋門 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【参考】 平成31年第1回定例会平成30年度補正予算措置 (国補正予算対応) 分 雨水ポンプ場の整備 57,681千円</p> </div>		

1 事業名	都市ガス防災対策強化 (企業会計)		防災環境都市
2 当初予算額	1,267,871 千円	3 担当課	ガス局建設課
4 事業目的	<p>大規模地震時における都市ガス導管の被害を最小限にとどめ、迅速に復旧するために、耐震性の高いポリエチレン管への入替えを計画的に推進する。</p>		
5 事業概要	<p>ガス導管の耐震化 1,267,871 千円 経年本支管について、埋設年や震災被害想定に基づくリスク評価による計画的な入替え工事を推進する。</p>		

1 事業名	公共施設等マネジメントの推進		都市経営等
2 当初予算額	18,045,099 千円	3 担当課	財政局財政企画課、経済局農林土木課、都市整備局公共施設マネジメント推進課、建設局道路計画課、道路保全課、各区道路課、公園課等
4 事業目的	<p>高度成長期や政令指定都市移行期に整備した数多くの公共施設が更新時期を迎える中、限りある資源を有効に活用する経営的な視点を持ち、中長期的視点に立った施設整備や維持管理を行うなど、安心して利用できる公共施設の将来にわたる持続的な提供に向けた取り組みを推進する。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 公共施設総合マネジメント推進 (※一部) 313,946 千円 財政制約の強まる中でも必要なサービスを持続的に提供していくため、老朽化が進む施設や未利用・低利用の施設・公有地について、質・量の適正化が図られるよう、太白区生田地区における施設の今後の取扱いに関する地域協働での検討事業や、泉区役所の建替えに伴う余剰地利活用事業、宮城野区鶴ヶ谷地区での民間活力を活用した公有地の利活用事業等を行う。</p> <p>(2) 公共建築物マネジメント推進 54,929 千円 ① 改修基本計画の策定及び改修事前調査等 35,569 千円 老朽化が進んでいる公共建築物の効率的な改修工事に向け、基本計画を策定するほか、事前の現況調査等を行う。 (新) ② 仙台市公共施設保全システム構築 19,360 千円 施設データの一元的な管理等を行うシステムを導入する。</p> <p>(3) 公共施設の老朽化への対応 (※一部) 12,034,761 千円 公共施設における安全・安心を確保するため、公共施設保全整備基金を活用し、長寿命化のための大規模改修等による費用の平準化を図るとともに、長寿命化による対応が困難な場合の改築更新についても計画的に進める。</p> <p>(4) 公園マネジメント推進 (※) 45,000 千円 市内の全公園のうち管理棟やトイレ等の建築物、フェンスや擁壁等の利用者の安全に関わる施設について、現況調査と健全度判定を実施する。</p> <p>(5) 道路施設等長寿命化修繕 (※一部) 4,652,580 千円 安全、安心な道路ネットワークを確保するため、各道路施設等の長寿命化修繕計画等に基づき、計画的かつ予防保全的に修繕を行う。</p> <p>(6) 農業用施設長寿命化 (※) 943,883 千円 農業用施設において、長寿命化計画の策定を進めるとともに、効率的な更新・整備工事を実施する。</p>		

1 事業名	市税等の収納率向上対策		都市経営等
2 当初予算額	133,741 千円	3 担当課	財政局収納管理課、徴収対策課、健康福祉局保険年金課、介護保険課
4 事業目的	<p>持続可能な財政基盤を確立するため、市税等の更なる収納率向上に向けた取り組み等、中長期的視点に立った各般の取り組みを推進する。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 滞納整理の強化 128,719 千円 民間への委託により、市税・国民健康保険料等催告センターを運営する。</p> <p>(2) 債権管理の推進 5,022 千円 市有債権管理に係る弁護士による専門的な支援や研修会等を実施する。</p>		

1 事業名	総合計画の推進		都市経営等
2 当初予算額	57,883 千円	3 担当課	まちづくり政策局政策企画課
4 事業目的	<p>市民とまちづくりの方向性を共有し共に進めるため、新総合計画策定に向けた取り組みを推進するとともに、現行計画の適切な進行管理と評価等を行う。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 新総合計画策定 41,350 千円 新総合計画策定に向け、以下の取り組みを進める。</p> <p>① 総合計画審議会の運営 8,761 千円 ② 市民ワークショップ、区民参画イベント等 20,805 千円 ③ 広報・市民アンケート等 7,784 千円 ④ 大都市制度シンポジウム (※) 2,000 千円 ⑤ その他調査・分析 2,000 千円</p> <p>(2) 現行計画の実効性の確保 9,726 千円 ① 市民意識調査 2,983 千円 総合計画の評価・点検にあたり、計画の推進状況に関する市民の評価やニーズの変化を把握するための市民意識調査を実施する。 ② 評価・点検の実施 5,753 千円 施策推進や指標達成の状況、市民意識調査の結果を集約整理し、その資料に基づき、市民協働の手法を取り入れて、適切な評価・点検を行う。 ③ その他 990 千円</p> <p>新 (3) 国土強靱化地域計画策定に向けた取り組みの推進 2,547 千円 防災環境都市の推進に資する国土強靱化地域計画の策定を進める。</p> <p>(4) 政策推進検討調査等 4,260 千円 今後の施策の展開に向けた検討を進めるにあたり、本市の政策形成や重要施策の企画等に向けた各種調査を行う。</p>		

1 事業名	市制施行130周年、政令指定都市・区制移行30周年記念事業 都市経営等		
2 当初予算額	22,813 千円	3 担当課	総務局秘書課、まちづくり政策局政策調整課、政策企画課、建設局百年の杜推進課、教育局博物館、各区総務課等
4 事業目的			
平成31年4月1日に市制施行130周年、政令指定都市・区制移行30周年を迎えることから、節目の年を記念したこれまでの変遷等を記した記録誌の作成やパネル展等の開催を行い市民向けに発信する。			
5 事業概要			
<p> 新 (1) 政令指定都市・区制移行30周年記録誌の作成 5,000 千円 合併から政令指定都市・区制移行までの流れ及び現在までの変遷等についての記録誌を作成する。 </p> <p> 新 (2) 大都市制度シンポジウムの開催 (※) 2,000 千円 市制施行130周年、政令指定都市・区制移行30周年にあたり、今後の自立した都市経営と市民主体のまちづくりについて、自治と大都市制度の視点から考える市民参加型のシンポジウムを開催する。 </p> <p> 新 (3) パネル展の開催 2,057 千円 本市のこれまでの変遷等をまとめたパネルを作成し、市制施行記念式・大都市制度シンポジウムの会場や本庁舎・各区等庁舎で展示する。 </p> <p> 新 (4) 市制施行130周年、政令指定都市・区制移行30周年記念植樹 (※) 7,200 千円 市民参加による杜の都づくりを推進するため、公園や公共施設に記念植樹を行う。 </p> <p> 新 (5) 博物館における企画展「やっぱり絵図がすき！（仮称）」開催 6,556 千円 江戸時代の仙台北城下絵図や、城絵図、村絵図などの展示を通して、現在の仙台中心部の原型となった城下町仙台の様子や、多種多様な絵図・地図の面白さを市民に伝え、自らの暮らす地域への関心を高め、日常の風景やまち歩きを楽しむきっかけとすることを目的として、平成31年10月11日（金）～12月1日（日）に、博物館において企画展を開催する。 </p>			

1 事業名	人材育成機能・組織力の強化		都市経営等
2 当初予算額	25,829 千円	3 担当課	総務局行財政改革課、人事課、職員研修所、市民局地域政策課、市民協働推進課
4 事業目的	<p>未来のまちづくりに向けて、地域課題の解決に積極的にチャレンジしていく人材や、グローバル化の進展に対応した人材を育成するために、職員研修の充実や効果的な人事管理などによる職員の意欲向上、能力開発の取り組みを計画的に進めていくとともに、コンプライアンスの推進などを通じた組織風土の改革、組織力の強化を図っていく。</p>		
5 事業概要	<p>(1) 職員研修の充実 15,763 千円 政策形成力・業務改善力向上研修、国内外派遣研修などの各種研修の充実を図るとともに、職員一人ひとりの働き方の見直しと管理監督者のマネジメント能力向上に向けた研修を実施する。</p> <p>① 市民応対力・対人力向上研修 3,178 千円 ② 政策形成研修 1,190 千円 ③ 業務改善講座 2,350 千円 ④ 派遣研修 4,809 千円 ⑤ ワーク・ライフ・バランス研修 2,477 千円 ⑥ 管理監督職員向けマネジメント研修 1,759 千円</p> <p>(2) 職員の力を最大限に発揮できる職場環境づくり 1,193 千円 ワーク・ライフ・バランスの推進や、人材育成につながる適切な人事評価制度の運用など、職員の力を最大限に発揮できる職場環境づくりに取り組む。</p> <p>① 女性職員活躍推進プランに係る取り組み 310 千円 ② 人事評価者研修 883 千円</p> <p>(3) コンプライアンス推進 2,801 千円 市民との強固な信頼関係を構築し、職員一丸となって、全力で仕事に取り組む市役所を目指し、職員一人ひとりへのコンプライアンス意識の浸透や、誰もが意見を言い合える風通しのよい職場づくりを推進する。</p> <p>① コンプライアンスに関する研修等 1,871 千円 ② 仙台市コンプライアンス推進委員会運営 425 千円 ③ 仙台市職員公益通報制度運用 505 千円</p> <p>(4) 職員の協働力育成 1,167 千円 ① 地域づくり職員研修 (※) 112 千円 職員一人ひとりの意識啓発とスキルアップを目指すため、地域づくりに関係する職員を対象とした研修を実施する。 ② 協働推進人材育成 (※) 1,055 千円 職員の市民協働や市民活動に関する理解を深めるために、市民活動団体等の活動現場での実地体験を含めた研修を実施する。</p> <p>新(5) 窓口サービス向上 4,905 千円 職員の窓口応対等についての外部専門家評価やその結果の活用を通じ、サービスのさらなる向上に取り組む。</p>		

1 事業名	コールセンター等整備		都市経営等
2 当初予算額	9,426 千円	3 担当課	市民局広聴統計課
4 事業目的	<p>市民等から寄せられる市政全般に関する問い合わせに的確に対応することを目指し、コールセンターの設置に向けた準備を進めるとともに、ICTの目覚ましい進展なども踏まえつつ、将来を見据えた本市の非対面型の問い合わせ対応のあり方等について検討する。</p>		
5 事業概要	<p>基本構想策定等 9,426 千円 市民等からの非対面型の問い合わせについて、現状分析や課題の整理を行うとともに、コールセンターの設置など、本市が目指すべき非対面型の問い合わせに対応する業務のあり方等を示す基本構想の策定等を行う。</p>		

1 事業名	クラウド・RPA導入利活用推進		都市経営等
2 当初予算額	29,787 千円	3 担当課	まちづくり政策局情報政策課
4 事業目的	<p>国が推進するクラウド導入について、課題事項等を多角的に調査・分析を行い、情報システムの中長期的な在り方について、外部コンサルタントを活用し検討を行う。また、RPAツールの全庁的な展開に向けた実証及び導入にあたっての適用方針・管理方針や基準の検討及び策定等を行う。</p>		
5 事業概要	<p>① クラウド導入等検討 8,427 千円 本市情報システムにおけるクラウド導入について、専門的な知見から先進事例・技術動向等の調査、課題事項及び期待効果等の分析・評価を行い、最適な導入方針、適用範囲、体制及び費用試算等を基本構想として取りまとめる。</p> <p>② RPA利活用推進に係る実証及び適用方針等の策定等 21,360 千円</p> <p>① RPA利活用に係る実証及び適用方針等策定業務 12,832 千円 職員がパソコン上で行う定型的な作業を自動化するRPAについて、本市の事務事業の効率化に向けて有効活用するため、実証実験による効果測定や適用業務検討、導入・利用の各種基準案及び全庁展開に向けたロードマップ・推進体制等を検討する。</p> <p>② RPAツール運用等サポート業務委託 8,528 千円 平成30年度に実証実験として導入したRPAツールの運用等サポート業務を委託し、RPAツール利用による業務効率化を図る。</p>		

1	事業名	公文書館整備		都市経営等
2	当初予算額	29,251 千円	3 担当課	総務局文書法制課
4	事業目的	<p>歴史的公文書や市史編さん事業で収集した資料を保管し、閲覧に供するため、公文書館の整備等を行う。</p>		
5	事業概要	<p>(1) 歴史的公文書収集選別 13,041 千円</p> <p>① 収集選別作業 12,601 千円 保存期間を満了した文書のうち、公文書館へ移管する文書を選別・保管する。</p> <p>② 文書保存関係研修への参加 440 千円 文書の保存に必要な知識と技術を深めるため、研修を通じて研鑽を積む。</p> <p>(2) 公文書館整備 11,810 千円</p> <p>① 旧貝森小校舎維持管理 2,427 千円 公文書館として改修するまでの間、旧貝森小校舎の維持管理を行う。</p> <p>② 実施設計 9,383 千円 旧貝森小校舎を公文書館として改修するための実施設計を行う。</p> <p>新(3) 公文書館目録システム基本計画策定等委託 4,400 千円 目録を管理、閲覧できるシステムの開発を行うための基本計画を策定する。</p>		

1 事業名	選挙事務改善		都市経営等
2 当初予算額	84,137 千円	3 担当課	選挙管理委員会事務局選挙管理課
4 事業目的	<p>選挙事務におけるミスや作業時間の遅延要因を解消するとともに、期日前投票所における混雑緩和を図ることにより、迅速で正確な事務遂行及び有権者及び事務従事者の負担軽減を目指す。</p>		
5 事業概要	<p> 新 (1) 投票用紙自動交付機の導入 79,920 千円 投票所における投票用紙の交付ミスを防止するとともに、正確な投票録が作成されることによって、開票所における作業時間の遅延要因を削減する。 </p> <p> 新 (2) 期日前投票所の混雑緩和対策 4,217 千円 </p> <p> ① 会場移設等に伴うネットワーク回線敷設 2,446千円 投票所の移設やブースの増設、動線の見直し等に伴うネットワーク網を再整備する。 </p> <p> ② 会場拡張等に伴う備品購入 1,771千円 会場拡張等に伴い不足する投票箱や記載台などの投票所用備品を購入する。 </p>		

1 事業名	低所得者・子育て世帯向けプレミアム付商品券発行		都市経営等
2 当初予算額	5,963,460 千円	3 担当課	経済局地域産業支援課
4 事業目的	<p>消費税、地方消費税率の引き上げが低所得者、子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えする。</p>		
5 事業概要	<p> プレミアム付商品券の発行・販売 5,963,460 千円 </p> <p>低所得者・子育て世帯を対象にプレミアム付商品券を発行・販売する。</p>		

1 事業名	仙台市経済成長戦略2023		都市経営等
2 当初予算額	19,218,405 千円	3 担当課	経済局経済企画課（とりまとめ）
4 事業目的	<p>人口減少社会の到来や経済のグローバル化の進展など、都市を取り巻く変化に的確に対応し、地域経済を持続的に発展させていくため、地元企業の更なる成長促進、イノベーションによる新たな成長の促進、地域経済が成長するための基盤づくりの実現に向けた7つの重点プロジェクトを戦略的に推進する。</p>		
5 事業概要	<p>注：当該事業内で再掲があるため(1)から(7)の各プロジェクトの合計額は当初予算額と一致しない。また、各プロジェクト内で再掲があるため、①以降の合計額はプロジェクトごとの合計額と一致しない。 []内の数字は掲載頁。</p> <p>(1) 「地域リーディング企業」を生み出す徹底的集中支援の推進（※） 175,461 千円</p> <p>① 域内支援機関と連携した徹底的個別集中支援 12,106 千円</p> <p>新 ・「仙台未来創造企業」創出プログラム [1] 上場等を目指す成長意欲の高い市内中小企業を選定し、大企業の経営経験者等の専門家による経営全般のサポートを集中的・継続的に実施することにより、地域経済を牽引する「仙台未来創造企業」を輩出する。</p> <p>② 革新的イノベーションによる新事業開発促進 116,081 千円</p> <p>新 ・中小企業の中核人材育成支援 5,500 千円 [2] 各社の実情に応じた人材育成制度の構築を支援するとともに、ベンチャー企業への留学により、中小企業の中核人材を育成する。</p> <p>新 ・地域イノベーター創出 6,000 千円 [2] 主に第二創業に意欲のある若手経営者を対象として、講義及び実習により、高い市場創造力を持つ新規事業の創出を支援する。</p> <p>新 ・外部人材による中小企業の新事業創出促進 14,240 千円 [2] ・デザイン活用による中小企業競争力強化 6,000 千円 [2] プロデューサー及びプロデザイナーとの協業により、中小企業の特長や強みを分析し、新商品開発を支援する。</p> <p>新 ・御用聞き型企業訪問 2,896 千円 [2] ・ものづくり企業の新規事業実現可能性調査 4,738 千円 [2] ・ものづくり企業に対するハンズオン型支援 2,491 千円 [2] ものづくり企業の新規事業実現可能性調査により事業展開の方向性が確定した事業者に対し、製品開発、マーケティング、販路開拓等のフォローアップ支援を行う。</p> <p>新 ・クリエイティブ産業振興（一部） 8,750 千円 [4] ・CareTech推進 7,000 千円 [5] ・HealthTech推進 10,000 千円 [5] ニーズ把握のための医療現場へのヒアリングや、生産性向上などに資する新たな製品・サービスの開発・実証への支援などを行うと同時に、人材育成プログラムにも取り組む。</p> <p>・その他ウェルビーイング産業創出 48,466 千円 [5]</p> <p>③ 事業承継を契機とした経営革新の促進 10,270 千円</p> <p>新 ・事業承継促進 4,270 千円 [1] ・地域イノベーター創出 6,000 千円 [2]</p> <p>④ 海外・首都圏等への事業展開支援 43,004 千円</p> <p>・販路開拓支援 1,716 千円 [1] ・「新東北みやげコンテスト」開催 5,069 千円 [1] ・地域ブランド構築 10,000 千円 [2]</p>		

新	・東北地域ものづくり企業連携 東北地域の支援機関と連携し、ものづくり企業間のマッチングを行い、 新事業展開や新商品開発、販路開拓などを促進する。	1,000 千円	[2]
	・その他ものづくり産業支援（一部）	2,330 千円	[2]
	・I T企業プロモーション支援（一部）	7,183 千円	[4]
	・仙台輸出入チャレンジ支援助成	6,600 千円	[5]
	・福祉機器等アジアビジネス展開支援	3,100 千円	[5]
	・仙台 - タイ経済交流サポートデスク運営	1,734 千円	[5]
新	・タイ食品輸出物産展・展示会への出展支援 食品、飲料を扱う市内・東北域内企業の輸出機会・成長機会の創出を図 るため、タイへの物産展・展示会への出展を支援する。	1,940 千円	[5]
	・仙台港周辺地区復興支援（一部）	2,332 千円	[5]
	(2) ローカル経済循環を拡大する「地消地産」の推進（※）	17,180,942 千円	
	① 中小企業・小規模事業者の基礎体力向上	16,973,634 千円	
	・先輩経営者による次世代経営者支援	516 千円	[1]
	・事業承継促進	4,270 千円	[1]
	・その他中小企業経営基盤強化（一部）	3,048 千円	[1]
	・地域産業金融支援	16,965,800 千円	[3]
	② 労働生産性の向上	10,282 千円	
	・I T活用推進事業補助		[4]
	③ 域内資金循環の拡大	18,038 千円	
新	・地元企業交流活性化推進 中小企業の経営者同士が学び合い、企業間連携につながるようなネット ワークの創出を目指し、ターゲット・テーマ別の交流の場を開催する。	599 千円	[1]
	・「新東北みやげコンテスト」開催	5,069 千円	[1]
新	・企業間連携による中小企業の課題解決事業 様々な業種の大企業、地元中小企業のプラットフォームを構築し、企業 間連携による中小企業の経営改善に関する支援を行うとともに、取引あつ せんにより域内経済を活性化する。	11,000 千円	[2]
	・クリエイティブ産業振興（一部）	1,370 千円	[4]
	④ 商店街の活性化	75,893 千円	
新	・頑張る商店街応援 商店街等が行うイベント事業の助成メニューに加え、商店街やその地域 の様々な情報の発信や商店街全体の統一的イメージの創出など、商店街の 魅力向上に寄与する取り組みを支援する。	10,400 千円	[4]
	・商店街交流促進	470 千円	[4]
	・商店街集客力向上	1,500 千円	[4]
	・中心部商店街活性化促進	49,930 千円	[4]
新	・中心部商店街来街者実態調査 中心部商店街の賑わい促進や来街者の増加を図るため、中心部商店街エ リアへの来街者の属性や来街目的等の調査を行う。	3,500 千円	[4]
	・ストック活用型都市再生推進	7,911 千円	[28]
	・まち再生・まち育て活動支援	2,182 千円	[29]
	⑤ 地域に根差した農食ビジネスの推進	103,095 千円	
新	・せんだい農食チャレンジ支援 民間事業者が行う6次産業化や農商工連携の拠点施設整備や新たな取り 組みへのチャレンジを支援するほか、農産物の高付加価値化、消費拡大に つながる新たな加工品開発やビジネスモデルの構築・実証等に取り組む。	101,979 千円	[7]
	・農業生産工程管理（GAP）の普及促進	1,116 千円	[7]

(3) Society 5.0を実現する「X-TECH (クロステック) イノベーション都市・仙台」 (※)	680,923 千円	
① オープンイノベーションによる新規事業の創出	158,722 千円	
・グローバルスタートアップ創出	34,787 千円	[3]
・ソーシャルイノベーター育成・支援	19,322 千円	[3]
・課題解決ICTプロダクト実証支援	6,855 千円	[3]
・X-TECHビジネス参入促進イベント	6,196 千円	[4]
・X-TECHイノベーション創出プログラム	27,000 千円	[4]
・首都圏IT人材誘致推進	8,970 千円	[4]
・ITコミュニティ活性化促進	9,750 千円	[4]
・東北大学IIS研究センター運営支援	27,842 千円	[4]
・CareTech推進	7,000 千円	[5]
① 新 HealthTech推進	10,000 千円	[5]
・官民データ活用推進	1,000 千円	[6]
② 民間事業者等との連携による実証実験及び社会実装の推進	54,017 千円	
① 新 BOSA I-TECHイノベーション創出促進	43,000 千円	[4]
産学官連携の下、大規模災害に対応するプライベートLTE通信網の沿岸部への社会実装に向けた取り組みを推進するとともに、それを活用した産業創出を促進することで被災地からの新しい経済成長モデルの構築に取り組む。		
・国家戦略特区 (一部)	11,017 千円	[1]
③ イノベーションの基盤となる成長性の高いICT関連企業の集積促進	434,802 千円	
・課題解決ICTプロダクト実証支援	6,855 千円	[3]
・中小企業新製品等開発支援補助	12,500 千円	[4]
・企業立地促進助成	396,620 千円	[5]
・その他企業立地促進	18,827 千円	[5]
④ ICT人材の確保・育成	49,207 千円	
・首都圏IT人材誘致推進	8,970 千円	[4]
・グローバルラボ仙台コンソーシアム運営等	18,000 千円	[4]
・地域IT人材確保支援	4,354 千円	[4]
・IT企業プロモーション支援 (一部)	9,751 千円	[4]
・その他成長産業振興 (一部)	8,132 千円	[4]
(4) 東北の豊かな未来を創る「ソーシャル・イノベーション都市・仙台」 (※)	134,612 千円	
① 東北の地域経済を牽引するロールモデル起業家の輩出	49,921 千円	
・グローバルスタートアップ創出	34,787 千円	[3]
・外国人起業人材誘致促進	8,468 千円	[3]
・東北大学連携型起業家育成	6,666 千円	[3]
② 社会起業家の育成	22,322 千円	
・ソーシャルイノベーター育成・支援	19,322 千円	[3]
・プロボノ活用型起業家支援	3,000 千円	[3]
③ 起業のすそ野の更なる拡大	62,369 千円	
・起業支援センター	39,385 千円	[2]
・起業啓発・促進イベント開催	7,327 千円	[3]
・グローバル人材育成支援	2,825 千円	[3]
・小中高生向け起業体験ワークショップ	2,636 千円	[3]
・国家戦略特区 (一部)	10,196 千円	[1]

新	(5) 次世代放射光施設立地を最大限に生かす「光イノベーション都市・仙台」(※) 次世代放射光施設の立地を仙台・東北の産業におけるイノベーションや付加価値の創造などにつなげ、地域経済への波及効果を最大限に生み出す。	560,902 千円	
	① 次世代放射光施設整備への支援 ・施設利用権付加入金への資金拠出	540,000 千円	[5]
	② 研究開発施設や企業の立地・集積の促進 ・リサーチコンプレックス形成推進	5,212 千円	[5]
	③ 利活用促進に向けた普及啓発 ・東北各県公設試験研究機関との連携体制構築 ・既存放射光施設におけるトライアルユース実施 ・次世代放射光施設の利活用に向けた普及啓発	15,690 千円 504 千円 10,000 千円 5,186 千円	[5] [5] [5] [5]
	(6) ダイバーシティ経営による人材確保(※)	192,316 千円	
	① 若者の地元定着促進 ・仙台「四方よし」企業大賞 ・地元企業と求職者の交流の機会づくり ・学生による地元企業情報発信 ・仙台で働きたい！プロジェクト ・奨学金返還支援 ※ 奨学金返還支援基金造成のための積立金 30,000千円 市内の中小企業に就職した奨学金の返還を要する若者に対し、奨学金返還支援を行う。	128,740 千円 8,878 千円 1,900 千円 20,700 千円 10,000 千円 1,710 千円	[1] [3] [3] [3] [3]
新	② 高度人材等U I J ターン促進 ・U I J ターン就職促進 ・わくわく地方生活実現助成 東京圏からのU I J ターン転職促進のため、地元中小企業等の魅力を発信しマッチングを図り、市内への移住・就業者に対し移住支援金の給付を行う。	24,029 千円 5,059 千円 10,000 千円	[3] [3] [3]
新	③ 多様な人材が活躍できる環境の構築 ・人材確保・定着支援 ・無料職業紹介 ・多様な人材活躍推進 女性やシニア、外国人、障害者などの就業や多様な働き方をサポートするビジネス開発を行う事業者への支援を行うとともに、高度外国人材と地元企業とのマッチングを支援し、多様な人材の活躍を促す。	8,970 千円 39,547 千円 3,150 千円 5,214 千円 8,020 千円	[4] [3] [3] [3]
	・女性活躍推進に向けた機運の醸成及び環境づくり ・企業の女性活躍推進支援 ・障害者雇用マッチング強化 ・生涯現役促進	1,244 千円 1,384 千円 15,235 千円 5,300 千円	[47] [47] [56] [53]
	(7) 仙台・東北のポテンシャルを高める基盤づくり(※)	933,591 千円	
	① 雇用と経済効果をもたらす企業の集積 ・企業立地促進助成 ・その他企業立地促進 ・仙台港周辺地区復興支援(一部) ・次世代エネルギー創出促進(一部)	776,765 千円 396,620 千円 18,827 千円 360,149 千円 1,169 千円	[5] [5] [5] [6]
	② 企業や産業の集積に向けた都市基盤づくり ・販路開拓支援 ・市内中心部におけるオフィスニーズ調査 本市への企業や産業の集積を加速させるため、誘致企業及び市内企業に対してオフィスニーズを調査し、オフィスの建て替えなど民間投資を促進する。	367,540 千円 1,716 千円 5,675 千円	[1] [5]

	・仙台港周辺地区復興支援（一部）	360,149 千円	[5]
③	防災環境都市づくりの推進	76,208 千円	
新	・BOSA I - TECHイノベーション創出促進	43,000 千円	[4]
	・次世代エネルギー創出促進	2,191 千円	[6]
	・民間施設再生可能エネルギー等導入	20,000 千円	[79]
	・国家戦略特区（一部）	11,017 千円	[1]
④	東北の自治体とのネットワークの強化	74,396 千円	
	・「新東北みやげコンテスト」開催	5,069 千円	[1]
新	・東北地域ものづくり企業連携	1,000 千円	[2]
	・起業啓発・促進イベント開催	7,327 千円	[3]
	・グローバルスタートアップ創出	34,787 千円	[3]
	・ソーシャルイノベーター育成・支援	19,322 千円	[3]
	・合同企業説明会	4,097 千円	[3]
	・U I J ターン就職促進（一部）	350 千円	[13]
新	・東北各県公設試験研究機関との連携体制構築	504 千円	[5]
	・タイ食品輸出物産展・展示会への出展支援	1,940 千円	[5]

1	事業名	仙台市交流人口ビジネス活性化戦略		都市経営等
2	当初予算額	1,349,996 千円	3 担当課	文化観光局観光課（とりまとめ）
4	事業目的	2020年の東京オリンピック・パラリンピックを一つのターゲットとし、交流人口のさらなる拡大を図るとともに、誘客を消費に結びつけ、地域経済活性化につながる施策を集中的に展開する。また、観光のみならず交流人口に関わる幅広い業種を「交流人口ビジネス」と位置付け、その育成・活性化を図る。		
5	事業概要	注：当該事業内で再掲があるため、(1)から(6)の合計額は当初予算額と一致しない。[]内の数字は掲載頁。		
	(1) 日本一の体験プログラム創出（※）	401,979 千円		
	仙台ならではのコンテンツや新たなコンテンツの発掘・創出及び既存資源の磨き上げにより、1,000本の体験プログラムを提供し、日本一の体験都市を目指す。			
新	① 体験プログラム創出	42,462 千円	[10]	
	1,000本の体験プログラムを発掘・創出するため、仙台観光国際協会内に専門家を配置し、新規プログラム創出事業者への支援を行う。			
	② VR等の活用による誘客促進	12,536 千円	[10]	
新	③ 観光ガイドブックを活用した誘客促進	5,000 千円	[10]	
	女子旅をテーマとした観光ガイドブックを活用し、関連イベントの開催等で相乗効果を高め、誘客促進を図る。			
	④ 仙台七夕まつり協賛会負担金	35,000 千円	[10]	
	⑤ 仙台・青葉まつり開催補助	32,000 千円	[10]	
	⑥ SENDAI光のページェント開催補助	30,000 千円	[10]	
	⑦ その他まつり等開催支援	22,500 千円	[10]	
	⑧ 伊達武将隊を活用した観光客誘致	32,476 千円	[10]	
	⑨ インバウンド向け観光コンテンツの磨き上げ	20,000 千円	[11]	
	⑩ 外国人が好む観光コンテンツを活用した誘客促進	20,000 千円	[11]	
新	⑪ 仙台文学館常設展示リニューアル	6,000 千円	[19]	
	平成31年3月に仙台文学館が開館20周年を迎えるにあたり、常設展示のリニューアルを行う。			
	⑫ せんだい3.11メモリアル交流館運営	75,745 千円	[71]	
	⑬ 震災遺構の保存・活用	34,645 千円	[72]	
	⑭ 仙台・宮城ミュージアムアライアンス（SMMA）	3,615 千円	[20]	
	⑮ せんだい・アート・ノード・プロジェクト	30,000 千円	[19]	
	(2) 宿泊促進・閑散期誘客（※）	172,006 千円		
	様々な体験プログラムを提供することにより、仙台での滞在時間や宿泊日数の延伸を図るとともに、平日やオフシーズンの魅力向上と情報発信を強化し、宿泊施設、飲食店等の稼働率向上と消費拡大を目指す。			
新	① 体験プログラム創出	42,462 千円	[10]	
	② インバウンド向け観光コンテンツの磨き上げ	20,000 千円	[11]	
	③ 外国人が好む観光コンテンツを活用した誘客促進	20,000 千円	[11]	
	④ 外国人観光客消費拡大キャンペーン	5,000 千円	[11]	
	⑤ タイや台湾などを対象とした戦略的なプロモーション	47,066 千円	[11]	
	⑥ WEB及びSNS等による誘客促進	8,594 千円	[11]	
	⑦ インセンティブツアー等誘致	7,280 千円	[11]	
	⑧ 修学旅行誘致等国内プロモーション	4,291 千円	[11]	
	⑨ 首都圏プロモーション	5,008 千円	[11]	
新	⑩ 企業内会議・研修会等の誘致	8,457 千円	[11]	
	国際会議、学会等のコンベンションに加え、新たに企業内会議や研修会などの企業系会議等をターゲットとしたニーズ調査及び誘致セールスを行う。			
	⑪ その他仙台観光魅力創出	3,848 千円	[10]	

(3) 交流人口ビジネス・イノベーション (※) 113,540 千円
 事業者の新たな取り組みや交流人口ビジネスに参入する事業者の支援、成功事例の
 水平展開により、担い手となる事業者の発掘・育成を図る。

- ① 交流人口ビジネス表彰制度 5,723 千円 [10]
 事業者の新たな取り組みや優良事例を表彰することにより、交流人口ビジネスの裾野拡大と担い手となる人材の育成を図る。
- ② 西部地区観光地域おこし協力隊 8,038 千円 [10]
 国の制度を活用し、首都圏等から人材を受け入れ、西部地区における観光地域づくりの担い手を育成する。
- ③ 体験プログラム創出 42,462 千円 [10]
- ④ 秋保ミュージアム環境整備支援 1,395 千円 [12]
- ⑤ 新東北みやげコンテスト開催 5,069 千円 [1]
- ⑥ 起業支援センター 39,385 千円 [2]
- ⑦ プロボノ活用型起業家支援 3,000 千円 [3]
- ⑧ 外国人起業人材誘致促進 8,468 千円 [3]

(4) ターゲット重視型マーケティング (※) 427,212 千円
 ターゲットを明確化し、多彩なコンテンツを活用した効果的なプロモーションにより、国内外からの誘客とリピーターの増加を図るほか、インバウンド・アウトバウンド施策を推進する。

- ① WEBプロモーション強化 14,000 千円 [10]
 体験プログラムを一覧化して効果的に情報発信するとともに、仙台観光情報サイト「せんだい旅日和」のリニューアルを行う。
- ② 伊達文化交流 9,397 千円 [10]
- ③ 観光アンバサダーを活用した観光プロモーション媒体制作 1,718 千円 [11]
 仙台観光アンバサダーの協力のもと、ポスター等のプロモーション媒体を制作し、東京オリンピック・パラリンピックを契機とした観光プロモーションを行う。
- ④ 仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会負担金 20,000 千円 [11]
- ⑤ 観光消費額等調査 6,500 千円 [11]
 本市における観光消費額や交流人口ビジネスの現状等の調査を実施する。
- ⑥ 「仙台のタベ」開催 12,966 千円 [11]
- ⑦ その他観光客誘致宣伝 42,446 千円 [11]
- ⑧ タイや台湾などを対象とした戦略的なプロモーション 47,066 千円 [11]
- ⑨ WEB及びSNS等による誘客促進 8,594 千円 [11]
- ⑩ インセンティブツアー等誘致 7,280 千円 [11]
- ⑪ その他インバウンド推進 33,012 千円 [11]
- ⑫ 誘致インセンティブ 31,500 千円 [11]
- ⑬ その他コンベンション誘致 19,043 千円 [11]
- ⑭ フィギュアスケートモニュメント増設 29,564 千円 [18]
 羽生結弦選手の冬季オリンピック2大会連続金メダル獲得の功績を称えるためのモニュメントを設置するとともに、除幕式を実施する。
- ⑮ 仙台国際ハーフマラソン大会開催 60,450 千円 [17]
- ⑯ 国際スポーツイベント等招致・開催 32,842 千円 [17]
- ⑰ 全日本大学女子駅伝大会開催 11,352 千円 [17]
- ⑱ スポーツコミッション運営等 9,682 千円 [17]
- ⑲ 東北復興をテーマとした舞台芸術事業 6,500 千円 [19]
 震災や復興をテーマにした舞台芸術作品を仙台に集め、上演することにより、文化芸術の視点から震災を振り返るとともに、国内外からの誘客につなげる。
- ⑳ 仙台クラシックフェスティバル開催 23,300 千円 [18]

- (5) ビジターズ・フレンドリー仙台 (※) 241,936 千円
 本市を訪れる旅行者が安心・快適に滞在できる環境づくりを推進するため、さらなる増加が見込まれる外国人旅行者への対応を強化するなど、受入体制の充実を図る。
- ① 西部地区受入環境整備 51,870 千円 [11]
 ② 市内中心部における受入環境整備 66,354 千円 [11]
 ③ 深沼海水浴場における親水イベント実施 33,047 千円 [11]
 ④ 外国人観光客消費拡大キャンペーン 5,000 千円 [11]
 ⑤ インバウンド受入環境の充実 15,815 千円 [11]
 外国人観光客の市内滞在中の満足度や利便性を高めるため、買い物環境の向上などに向けた取り組みを行う。
- ⑥ MICEサポートセンター運営 4,844 千円 [11]
 ⑦ 仙台国際センター施設整備 65,006 千円 [11]
- (6) 東北ゲートウェイ推進 (※) 186,187 千円
 東北の交通・情報のゲートウェイとしての機能を強化するとともに、東京オリンピック・パラリンピック等の機会を捉えて、東北全体への誘客を促進するため、東北一体となったプロモーションや環境整備を図る。
- ① 東北絆まつりの開催 7,501 千円 [12]
 ② 東京オリンピック・パラリンピックに向けた首都圏共同プロモーション 5,449 千円 [12]
 ③ 東北連携によるタイプロモーション 22,278 千円 [12]
 ④ 欧米市場におけるメディア等を活用した東北への誘客促進 10,000 千円 [12]
 JNTOの欧米を中心とした訪日グローバルキャンペーンや東京オリンピック・パラリンピックの開催で訪日旅行への関心や意欲が高まる機会に、仙台・東北への誘客を促進するため、東北運輸局、東北観光推進機構、JR東日本、宮城県、JR北海道、函館市と連携し、メディア等を活用したプロモーションを実施する。
- ⑤ 東北の食材を活用するカフェ・レストランの設置等による東北の魅力発信 23,063 千円 [12]
 東北の食材を活用するカフェ・レストランを勾当台公園に設置し、「食」をはじめとした東北の多様な魅力を発信するとともに、賑わい創出を図る。
- ⑥ 東北の食の体験コンテンツ認定・発信 10,000 千円 [12]
 来訪者の消費拡大や東北の「食」への興味喚起を図るため、東北の「食」の体験コンテンツを認定し、仙台から発信する。
- ⑦ 東北の美酒と食のツーリズム推進 15,000 千円 [13]
 東北の「美酒」と「食」に着目し、東北各都市、食材の生産者、ワイナリー、酒蔵、飲食店等と連携し、観光コンテンツ化の取り組みを進め、仙台・東北への誘客と周遊促進を図る。
- ⑧ 復興ツーリズム推進 32,400 千円 [13]
 ⑨ 東北の観光案内所のネットワーク化による東北周遊促進 26,000 千円 [13]
 ⑩ 仙山観光交流促進 2,000 千円 [13]
 ⑪ その他東北連携推進 32,496 千円 [14]

1 事業名	公共用地先行取得		都市経営等									
2 当初予算額	733,112 千円	3 担当課	財政局財政課（とりまとめ）									
4 事業目的	<p>道路整備等の円滑な実施のため、土地開発基金の活用により公共用地の先行取得を行う。</p>											
5 事業概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業費(千円)</th> <th>主な路線・箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>都市計画街路事業用地</td> <td>645,000</td> <td>宮沢根白石線（舟丁工区）</td> </tr> <tr> <td>道路新設改良事業用地</td> <td>88,112</td> <td>烏宮前街道1号線 南前町線 青山一丁目11号線 上の山線</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業費(千円)	主な路線・箇所	都市計画街路事業用地	645,000	宮沢根白石線（舟丁工区）	道路新設改良事業用地	88,112	烏宮前街道1号線 南前町線 青山一丁目11号線 上の山線
事業名	事業費(千円)	主な路線・箇所										
都市計画街路事業用地	645,000	宮沢根白石線（舟丁工区）										
道路新設改良事業用地	88,112	烏宮前街道1号線 南前町線 青山一丁目11号線 上の山線										

区 関 係 予 算

各区における主な事業（再掲）

（青葉区）

事 業 名	分 野	掲載頁
・ 仙台国際センター施設整備	まちづくり	11
・ 定禅寺通活性化推進	まちづくり	27、28
・ 勾当台公園市民広場のあり方検討	まちづくり	27
・ 仙台駅西口駅前広場再整備	まちづくり	28
・ 鉄道駅周辺地区バリアフリー化等再整備	まちづくり	28
・ 仙台駅西口ガス灯改修	まちづくり	29
・ 道路新設改良（高畑定義線、西公園通線、愛子赤坂線 等）	まちづくり	32
・ 橋りょう維持補修（仙台泉線（昭和町歩道橋）、457号（広瀬小学校前歩道橋） 等）	まちづくり	33
・ 青葉山公園整備	まちづくり	36
・ 公園整備（西公園 等）	まちづくり	37
・ 特別養護老人ホーム建設費補助（南吉成中学校区）	人づくり	52
・ 区民協働まちづくり	人づくり	64
・ 学生の参加による地域づくり推進	人づくり	65
・ 荒巻包括ケアシステムモデル事業	人づくり	65
・ 作並・新川地区活性化	人づくり	65
・ 仙台萬本さくらプロジェクト	人づくり	65
・ 市民センター大規模修繕設計（水の森）	人づくり	69
・ 地域生活関連整備	人づくり	70
・ 道路防災対策（457号）	防災環境都市	86

（宮城野区）

事 業 名	分 野	掲載頁
・ 福田町駅結節点整備検討調査	まちづくり	28
・ 都市計画街路整備（元寺小路福室線外1線（五輪））	まちづくり	31
・ 道路新設改良（鍋沼線 等）	まちづくり	32
・ 橋りょう維持補修（日の出町14号線（1号橋） 等）	まちづくり	33
・ 公園整備（高砂中央公園 等）	まちづくり	37
・ 校庭整備（高砂中）	人づくり	45
・ 鶴ヶ谷第二市営住宅団地再整備推進	人づくり	46
・ 区民協働まちづくり	人づくり	64
・ つるがや地域連携・活動マッチング	人づくり	65
・ 市民センター大規模修繕（幸町）	人づくり	69

・ コミュニティ・センター大規模修繕（東仙台、鶴巻）	人づくり	70
・ コミュニティ・センター大規模修繕設計（新田、燕沢）	人づくり	70
・ 地域生活関連整備	人づくり	70
・ 海岸公園整備（蒲生地区）	防災環境都市	85
・ 海辺のふる里づくり支援	防災環境都市	85
・ 蒲生北部地区復興再整備	防災環境都市	85

（若林区）

事業名	分野	掲載頁
・ 陸奥国分寺跡・国分尼寺跡整備	まちづくり	22
・ 若林区役所と地下鉄沿線賑わい創出	まちづくり	29、35
・ 都市計画街路整備（宮沢根白石線外1線（南鍛冶町、舟丁）、南小泉茂庭線（宮沢橋））	まちづくり	31
・ 道路新設改良（長喜城霞目線 等）	まちづくり	32
・ 橋りょう維持補修（仙台塩釜線（六丁の目第2歩道橋） 等）	まちづくり	33
・ 公園整備（海岸公園 等）	まちづくり	37
・ 校庭整備（荒井小、南小泉中）	人づくり	45
・ 校舎新增改築、屋内運動場新增改築、プール新改築、給食調理場新增改築（大和小、荒井小）	人づくり	45
・ （仮称）七郷第二児童館建設	人づくり	57
・ 区民協働まちづくり	人づくり	64
・ 六郷東部地区現地再建まちづくり	人づくり	65、85
・ 市民センター大規模修繕（若林）	人づくり	69
・ 地域生活関連整備	人づくり	70
・ 海岸公園整備（荒浜地区）	防災環境都市	85

（太白区）

事業名	分野	掲載頁
・ 秋保ミュージアム環境整備支援	まちづくり	12
・ 八木山動物公園整備	まちづくり	20
・ 郡山遺跡整備	まちづくり	22
・ 鉄道駅周辺地区バリアフリー化等再整備	まちづくり	28
・ 都市計画街路整備（郡山折立線（大野田））	まちづくり	31
・ 道路新設改良（向山1号線、仙台山寺線 等）	まちづくり	32
・ 橋りょう整備（多賀社前線（熊野宮橋））	まちづくり	33
・ 橋りょう維持補修（元寺小路郡山線（八本松小学校前歩道橋）、仙台山寺線（浜井橋） 等）	まちづくり	33
・ 橋りょう震災対策（仙台館腰線（太白大橋）等）	まちづくり	33
・ 公園整備（広瀬川八本松緑地 等）	まちづくり	37
・ 校舎増改築設計（四郎丸小）	人づくり	45
・ 校舎増築、給食調理場増改築（大野田小）	人づくり	45
・ 西多賀児童館外構工事	人づくり	57
・ 区民協働まちづくり	人づくり	64

・ 生出地区活性化支援	人づくり	65
・ 秋保体験観光創出支援	人づくり	66
・ 市民センター外構工事（西多賀）	人づくり	69
・ 市民センター大規模修繕設計（東中田）	人づくり	69
・ コミュニティ・センター大規模修繕（郡山、太白）	人づくり	70
・ 地域生活関連整備	人づくり	70
・ 道路防災対策（仙台山寺線）	防災環境都市	86
・ 雨水ポンプ場排水樋門（四郎丸）	防災環境都市	90

（泉区）

事業名	分野	掲載頁
・ 鉄道駅周辺地区バリアフリー化等再整備	まちづくり	28
・ 道路新設改良（南前町線 等）	まちづくり	32
・ 橋りょう整備（東原尻玉幹線（古屋敷橋））	まちづくり	33
・ 橋りょう維持補修（泉塩釜線（八木沢橋）等）	まちづくり	33
・ 公園整備（泉中央公園 等）	まちづくり	37
・ 特別養護老人ホーム建設費補助（南光台中学校区）	人づくり	52
・ 将監地域複合施設建設設計	人づくり	57、69
・ 区民協働まちづくり	人づくり	64
・ 郊外居住地区の課題対応	人づくり	66
・ 泉西部地区活性化	人づくり	66
・ コミュニティ・センター大規模修繕（北中山）	人づくり	70
・ コミュニティ・センター大規模修繕設計（館、七北田）	人づくり	70
・ 地域生活関連整備	人づくり	70